

事業者登録申請 探研事業者及びサービス一覧

※事業者の詳細、残っているサービスの詳細については、事業者に直接お問い合わせください。探研・校務改革支援補助金事務局ではお答えできません。
※表示順は探研日の新しい事業者が上に表示されます。日付が赤字となっているものが最新の更新内容です。

更新日：2025/5/1

探研日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月28日	株式会社a.school			メインサービス	探究的な学びの高度化	探究PARTNERS	▼サービス概要 社会の「暮らし」や「暮らし」を切り口に、非認知能力の育成を実現する小学生向け探究学習プログラム。「おしごと算数」「なりきりラボ」の2シリーズを提供。PBL（プロジェクト型学習）によって、インプットとアウトプットを往復する深い学びを促す。また、25の職業テーマを通じて、教養やキャリア観の形成を支援する。 ▼主な導入先 ・全国のオルタナティブスクール（対象：小学生） ▼事業体制・連携方法・導入前後の支援 ・プログラム実施は、導入校の非常講師（教員）が担当。当社は、教材、授業ガイド、運営ノウハウを一括的に提供 ・講師（教員）とは、導入前にオンライン研修を実施。導入後もオンラインで定期的な研修を継続実施 ・パートナー講師同士がつながるオンラインのコミュニティを運営し、質疑応答を通じて質の高い実践を支援	a.school@a-school.co.jp	050-6877-6298
				オプションサービス		探究PLAYers実践講座	探究学習に取り組み、教育関係者を対象とした、全知回のオンライン実践講座。問いのつくり方や対話の進め方、評価や振り返りの手法など、探究的な学びを支えるスキルを体系的に習得できる。受講者同士の対話やワークを通じて、探究の本質を体感的に理解する構成。探究PARTNERSの授業にとどまらず、学校におけるすべての授業の質を向上させる可能性をもつ。 ▼サービス紹介サイト https://sites.google.com/aschool.co.jp/tankuplayers/%E5%9F%BA%E7%A4%8E%AC%9B%E5%BA%A7?authuser=0		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	プロジェクト部	▼サービス概要 全国の中高生がオンラインで集い、自身の関心に基づいたプロジェクトに挑戦する探究型部活動サービス。建築・音楽・映像・食など、多彩なテーマに取り組み、プロフェッショナルや大学生との協働も経験可能。探究活動の自走とコミュニティの生成を重視。 ▼導入先 ・公立・私立の中学校および高校 ▼事業体制・連携方法・導入前後の支援 ・導入前に、生徒向けの体験セッションを実施し、希望者を募る ・参加後は、当社がオンライン上で活動を全面的に運営 ・学校には、部員募集の協力や教室スペースの確保など、現場での支援と連携を依頼 ・学期ごとの活動報告を学校と共有		
4月28日	株式会社内田洋行	Japan株式会社	探究的な学びの高度化を図る プログラミング教材の導入に 向けた企業コンソーシアム	メインサービス	探究的な学びの高度化	プログラミング教材 bsd for School	プログラミング教材「bsd for School」を、本事業の導入校の教職員、児童・生徒を対象として展開します。「bsd for School」は、59カ国150,000人以上の児童・生徒が利用しているグローバルスタンダードな教材で、すべての学習プログラムは「探究・学習・作成」の学習サイクルに沿って進めます。コーディングした内容を即座に確認できる直観的なコーディング体験ができ、小学校中学年から高校まで、幅広い年齢層で利用する事ができます。教師は、児童・生徒の学習進捗を確認できるほか、付属する動画による導入研修や、自学自習による教師トレーニングによって、自由な時間に「bsd for School」を使ったプログラミング教育の進め方を学習します。 ただし、展開にあたっては、年間をとおして常に学校と協働して事業を進めていくことが必要であると考えていることから、海外の事例のみならず国内のプログラミング教育に明るいJapan株式会社と連携した導入研修会を実施するほか、導入後の研修会の開催による自主化に向けた人材育成の高度化を図るとともに、学校の年間指導計画に沿ったカリキュラムの作成による授業準備の省力化と、授業実施時の支援員による授業運営補助を行ってまいります。 次年度以降の継続支援は、進捗した学年の年間指導計画に沿ったカリキュラムの作成支援を実施するほか、授業支援と継続的な研修会の実施を企画してまいります。	t.kamura@yohida.co.jp	03-5634-6638
				オプションサービス		「プログラミング教材 bsd for School 探究的な学び支援パック」	本事業の導入校の教職員、児童・生徒を対象に展開するプログラミング教材「bsd for School」を、「総合的な学習（探究）の時間」及びその他教科等の授業にで活用するにあたり、下記のサービスを展開します。 ①生徒を対象とした教師のサポート授業（50分クラス） 児童・生徒を対象に、プログラミング教材「bsd for School」を使った探究的な学びに資するデモ授業を提供します。 ②教師用トレーニング（3時間） 教師を対象に、児童・生徒がプログラミング教材「bsd for School」を使った探究的な学びにおける「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」の学習プロセスの中で利用する機能の紹介と、その活用方法についてコンテンツの作成をおして説明します。 ③カリキュラムマネジメントの作成 教科横断的に活用できるプログラミング教材「bsd for School」のコンテンツを用いて、学校の年間指導計画に合わせた学習カリキュラムを作成します。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月25日	株式会社スタディラボ			メインサービス		プリンター学習サポートシステム 「StudyOne」	私たちは「StudyOne」を活用した公務支援サービスを提案します。このサービスの目的は、不登校の生徒への支援に多くの時間を割かざるを得ない教員の負担を軽減しつつ、生徒とのコミュニケーションを強化し、学業の補填を効果的に進めることです。		
					生徒指導（個別） 事務 保護者・PTA・地域対応		背景として、不登校の生徒数は近年増加傾向にあり、それに伴い教員が個別対応に費やす時間も増えています。この状況下で、教員が授業や探究的な活動に集中できる時間を確保することは急務です。そこで、StudyOneを連絡や相談のツールとして活用し、プリント学習を通じて学業の遅れを補う支援を行います。特に、手書きのプリントには特別な強度があり、オンラインが苦手な生徒が手書きの手紙で返函してきた事例もあります。これは、デジタルでは代替できない温かみを通じてコミュニケーションを深め、不登校生徒とのつながりを強化する強力な手段となります。		
				オプションサービス		StudyOne	導入の理由は、教員の時間制出と生徒との関係構築にあります。StudyOneを用いて直接紙を送る仕組みは、教員が個別に連絡を取る手間を省き、効率化を図ります。また、手書きのやりとりは生徒との信頼感を育みやすく、心の距離を縮める効果があります。さらに、学業支援を超えて、学校への再接続を促すきっかけにもなり得ます。これにより、校務の効率化と生徒の学びの質向上を両立させることが可能です。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	Feelnote	料金は、StudyOneの基本プランとしてプリンターを無償貸出し、月額5,980円（税抜き）。初期設定費は5万円（税抜き）で、専用アカウントが必要です。オプションとして、配信用プリントがない場合、個人ベースで1,500円（税抜き）の追加料金で対応可能なMyeトレがあります。機能面では、インクがなくなると自動配送される無料サービスもあり、教員の時間をさらに軽減します。また、オプションでフォローに関してのヘルプデスクもあり、直接先生にお問い合わせが行かないような仕組みを構築しています。		
				メインサービス		「StudyOne」 + 「Feelnote」	Feelnoteは、生徒一人ひとりの学びのプロセスや成果、探究活動、キャリア形成などを可視化・蓄積できるクラウド型eポートフォリオプラットフォームです。日々の記録や振り返りを通じて、自分の考えや行動を言語化し、主体的な学びを育むとともに、教員との対話や共有によって深い相互理解並びに自己理解の深化を実現します。	info@studylabo.jp	03-6902-1151
					生徒指導（個別） 事務 保護者・PTA・地域対応		近年重視されている探究学習やキャリア教育、個別最適な学習支援と高い親和性を持ち、総合型選抜や地域活動の成果整理などにも活用されています。また、PC・タブレット・スマートフォンから利用可能なクラウド型システムにより、学校内外での柔軟な運用が可能です。		
				オプションサービス		「StudyOne」 + 「Feelnote」	本サービスは、「Feelnote」と「Studyone」を活用し、不登校支援と教員の公務負担軽減を目指す取り組みである。近年、不登校生徒が増加しており、文部科学省の調査でもその傾向が顕著だ。教員は個別対応や保護者連絡に時間を取られ、授業準備や他の生徒への指導が圧迫されている。また、不登校生徒の学業遅れも課題となり、復学後の学習継続が難しい状況にある。この背景から、Feelnoteをコミュニケーションツールとして導入し、教員、生徒、スクールカウンセラー（SC）、ソーシャルワーカー（SSW）が円滑に連携できる環境を構築する。Feelnoteは、SNS感覚で利用できるプラットフォームで、テキストや画像を通じて関係者が情報を共有し、相談や支援を効率化する。一方、Studyoneは学習支援サービスであり、オンライン教材や手書き可能なコンテンツを提供し、不登校生徒の学業補填をサポートする。例えば、オンラインが苦手な生徒が手書きで返函し、教員との信頼関係を築けた事例もある。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月25日	東成瀬テックソリューションズ株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	なるテック学校教育支援事業	教職員の業務負担の軽減と、地域と連携した探究的な学習の機会増加、ICT機器の活用機会の増加のため、本事業を実施する。 授業内容としてはプログラミングとキャリア教育が主となり、学校の課題意識や要求のヒアリング次第で柔軟に実施する授業を検討していく。 プログラミング：ビジュアル言語を活用した簡単なプログラミングやロボット学習などを行う。その他に、ビッグデータやAIを活用したデータサイエンスの授業など、論理的思考力の向上やネットリテラシー、IT基礎知識について学ぶことができる授業とする。 キャリア教育：地域課題をベースとしたPBLを実施し、自分たちが住んでいる地域の課題や強みを生徒が主体的に理解し課題解決のための事業を起こす方法について考える授業とする。東成瀬小学校での実施の際は地域イベントでの学習内容のアウトプットなども実施しており、校外でのアウトプットの機会を創出する事にも注力する。	shimuke_suzuki@vortech.co.jp	050-6876-3046
4月25日	THINNEY株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	まねまねタウン for School	1. 事業概要 THINNEY株式会社が提供する「金融教育×探究学習プログラム」は、小学校高学年～高校生を対象に、高等学校で必修化されているが学校では探究学習と同様教職員の時間の問題で実施できない金融リテラシーの基礎学習と探究型の学習プロセスを融合した出張授業・オンライン授業サービスです。 ・主な実施内容 ：出張授業：投資シミュレーションゲーム等の体験型教材を活用し、児童生徒が主体的に課題を設定し、情報収集・発表を行う。 ・オンライン教材・研修 ：Googleフォーム等のクラウドツールを併用し、教員向け研修や生徒の宿題管理、成果レポートをオンラインで完結可能。 ・継続フォロー ：3ヵ月・4ヵ月・6ヵ月のプログラムを想定し、実施回と回の合間に宿題・質問対応をオンラインでサポート。 この取り組みによって、金融リテラシーの向上と探究学習の実践を同時に進め、政府が掲げる学習指導要領や金融庁の金融教育強化策に合致した教育サービスを提供します。 2. 独自性と「探究サービス」の適合性 ・探究プロセスの重視 ：新学習指導要領における「総合的な探究の時間」に対応し、課題設定→情報収集→考察→発表→振り返りの学習サイクルを一貫提供。 ・金融リテラシー教育との融合 ：実際に学校に導入している当社のサービスである投資シミュレーションゲーム（株式・投資信託など）で「リスクとリターン」を体感するほか、家計管理や将来設計を探究テーマとして扱う。 ・教員の業務改善サポート ：カリキュラムやワークシートのテンプレートを用意し、学校の準備負担を削減。 またGoogleフォーム等を用いてアンケート・学習状況の集計を自動化することで、教職員の業務時間を月当たり5時間以上削減した事例あり。 ・オンライン併用による効率化 ：インターネット環境があれば、対面授業が難しい地域や複数校への同時展開が可能。加えて、コロナ禍・災害時などにも柔軟に切り替えができる。 よって、本事業に定着する探究・校務改革支援サービスとしての要件を満たしており、複数校へのオンライン活用や教職員の業務効率化という加点項目も充足しています。	ginfo@thinney.co.jp	070-8968-7560
4月25日	一般社団法人マイバレ			メインサービス	探究的な学びの高度化	個別最適な探究の学びを生成AIとサポートする探究伴走支援プログラム「タンキョウラボ」	「タンキョウラボ」は、一般社団法人マイバレが提供する探究伴走支援プログラムです。大学生メンターによる対話型のサポートと独自開発のオリジナル探究教材を組み合わせ、生徒が「自分は何をしたいのか」「なぜそれをするのか」という問いと向き合う力を伸ばす学びを提供します。さらに、生成AIを活用した情報収集や思考整理を取り入れ、“心を育む”探究とテクノロジーを使いこなす力の両立をサポートします。自分ごと化した探究をテクノロジーを使い倒しながら実現することを目指しつつ、大学生メンターの派遣などを通して探究学習の質の向上に寄与することを目指しています。	myokaze2023@gmail.com	070-1478-6708

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月25日	株式会社 青楓館			メインサービス	探究的な学びの高度化	探究活動の高度化に向けた包括支援パッケージ	本サービスは、通信制サポート校での様々なPBL・学習支援活動の実践/ノウハウを活かした「探究活動の高度化に向けた包括支援パッケージ」です。 学生が「答えのない問いに向き合う力」を育むための探究活動の実践を行なうプログラムおよびプログラム実施に関する支援サービスを提供し、学校で提供する探究活動の高度化を実現します。 本パッケージは以下の4つの柱で構成されています： - 探究プログラムの提供 学校や地域の状況・資源に合わせてカスタマイズした探究活動プログラムを提供します。 実際の地域や学校内の課題解決に関する取り組みを通じて、生徒の「答えのない問いに向き合う力」と社会参画への意欲を高めます。北海道から沖縄まで全国での実績経験をベースとした、地域活性化や社会課題解決といった「社会に繋がる」プログラムを、起業家教育やSTEM教育、PBL学習等様々なコンテンツから取捨選択、カスタマイズし提供します。 - 探究プログラム支援ワークショップ 多様な講師陣や関連団体を活用し、プログラムに合わせた支援ワークショップを実施します。起業家による事業化ワークショップ、エンジニアリングに関する実践ワークショップ、大学有識者による講義など、学校のテーマに合わせて効果を最大化します。 - 教員向けサポート 実践に基づくPBLマニュアルと研修を提供し、探究指導の高度化と教員の負担軽減を実現します。コミュニケーション力やマインドセットを評価するための独自のルーブリック評価指標も含まれており、生徒の成長を可視化できます。 - 付帯サービス（オプション） AI部などの探究活動の延長戦となる活動の場（部活動設立等）の運営支援も提供しています。企画書のテンプレート共有からAI専門家の顧問紹介、コンテスト実施まで、教員の工数がかかる部分を包括的にサポートします。 青楓館の包括支援パッケージは、単なる探究学習の提供ではなく、学校・教員・生徒の三者が共に成長できる持続可能な教育エコシステムの構築を目指しています。	hijwara@seifukan.academy.com	090-7555-2129
				オプションサービス		PBLの高度化に向けた教員向け支援パッケージ	探究的な学びの提供内で活用するPBLについて、より生徒たちのプロジェクト実施及び学びを深める為の、教員向けの支援をパッケージとして提供する。 具体的には、 ・実践的/ノウハウから抽出した200ページ超の「PBLマニュアル」の提供 ・PBLにおけるアセスメントツールの提供 ・上記を実施するための教員向けPBL研修（一部実施中のプログラムへのコーチング含） ・導入後の成果振り返りに基づく次年度カリキュラムの検討 の提供を行なう。		
4月25日	株式会社MEME			メインサービス	学校/学年/学級経営 事務 保護者・PTA・地域対応	スクベイ 基本サービスプラン	スクベイは集金～会計処理を一気通貫で完結する学校徴収金管理システムです。学校の先生や事務員の方は、スクベイを通じて保護者への集金明細を入力をして、送信すると保護者のスマートフォンに届き、保護者をご自身の利用したい口座を選択して決済をしていただけます。また、集金状況はリアルタイムで確認いただけますので、未払い者等の一覧もご確認いただけます。 また、支払い期日前には、催促のリマインド通知をお送り、支払いを促し学校の業務負担軽減が可能となっております。	y.miyawaki@mnmenech.co.jp	03-6810-8842
				オプションサービス		口座振り分けオプション	収納代金をいくつかの口座（学年別等）に振り分けを行いたい時にオプション契約いただけるサービスです。 【販売価格の内訳】 月額10,000円（税別）/最大10口座利用可能 【価格に含まれるもの】 ・収納代金の銀行への振込手数料（月2回×10口座） 【価格に含まれないもの】 ・基本サービスにご契約している方向けのプランとなります。 ・ソフトウェア料金、オンボーディング費、アフターサービス等は基本利用料に含まれています。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は特許社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月25日	一般社団法人 7 2 時間サイバール教育協会			メインサービス	探究的な学びの高度化	72Hサイバールマスター育成プログラム	いつ起こるか分からない災害、そのとき子どもたちのそばに大人がいるとは限りません。 災害発生後72時間を超えると、生存率は大幅に下がると言われています。 周りに大人がいらない状況でも、子どもがみずから生き抜くために必要なのは、知識とスキル、そしてマインドです。 「72時間サイバール教育」は、これらを身につけるプログラムです。 防災をテーマにした探究的な学びは、生徒のリアルな生活や地域社会と強く結びついており、学習意義の深まり・実践力の育成・キャリア意識の涵養にもつながります。	shinji@72h.jp	050-7112-7177
				オプションサービス		地域防災・72Hサイバールマスター育成プログラム定着支援	・探究学習の深化に資する授業準備 「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」 生徒指導（集団） 職員会議等の会議 研修等 保護者・PTA・地域対応		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	L F I C 農Coラボ	目的と期待できる成果 「キャリア教育×6次産業化」で教科横断したプロジェクト型の探究学習を実現します LFIC農Coラボを学校に取り入れてもらうことで、子どもたちと社会がつながりを持ちながら学べる環境をつくるのが私たちの願いです。 ①（挑戦意欲向上、生きる力向上） 農業（1次産業）の6次産業化という、地域・社会との共同プロジェクトを通じ、社会と接続しながら実践的に学ぶことができます。 ②（キャリアアプラインング能力獲得、自己肯定感向上） 1次産業・2次産業・3次産業でそれぞれプロとして活躍する社会人と一緒にプロジェクトを行うことで、自分らしい人生の選択を促進します。 ③（学校生活の充実、生活改善、社会人基礎力向上） 教科学習の知識を社会に出た時にどう活かし合うのかを体験できる機会を得ることで、学ぶ意義や学習意欲の向上につながります。		
				オプションサービス		LFIC農Coラボプログラム定着支援	探究学習の深化に資する授業準備 「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」 生徒指導（集団） 職員会議等の会議 研修等 保護者・PTA・地域対応		
				メインサービス	学校/学年/学級経営 職員会議等の会議 研修等	先生が幸せに働ける学校づくり講座（Teacher's Life Design）	Teacher's Life Designは、教員自身が体感する、自分が変わり、日常が変わってこそ講座の価値だと思ってもらえるプログラムです。 期間・内容は学校の規模やニーズにより相談しながら詳細を決定します。 職員室の構体ゼロを実現したスクールコーチが中心となり、教員のWellbeing、幸せな働き方を、そして最高のチーム自らデザインしていくステップや技術を学びたい先生をサポートします。		
				オプションサービス		1 on 1 個別コーチング	講座で拾い切れない学校の目標達成の支援や人間関係などの悩みを相談してもらい、職員間の信頼関係の醸成をサポートします。 病休者を生みないようなメンタルサポートが可能です。		
4月25日	株式会社TAFDATA			メインサービス	生徒指導（個別） 部活動・クラブ活動・児童会・生徒会指導 保護者・PTA・地域対応	Tennis Labo	TennisLaboはTAFDATAによって開発された、人工知能を活用したテニス指導支援アプリです。プレーヤーのテニスプレイをタブレット端末で撮影するだけで、AIが骨格の動きを解析し、フォームを診断、改善のための具体的な指導ポイントを提案します。この技術により、コーチの人手が少ない中でも、質の高い指導を生徒に提供することが可能になります。	tafshina.tenno@taf-data.com	080-9756-9321
4月25日	Omelette株式会社			メインサービス	部活動・クラブ活動 児童会・生徒会指導 研修等	心に火を灯し、アントレプレナーシップを育む ビジネス創造の越境型部活動「アントレ部」	アントレ部は全国の高校生が所属する学校を超えて、ビジネスを創造する越境型部活動 0-1の共創と挑戦を通じて、心に火を灯し（～内なる意欲を引き出し）、アントレプレナーシップ（～新たな価値を創造し、自ら未来を切り拓く力）を育む ①出張授業→ビジネス創造の越境型部活動→コンテストの3STEPで成長できる設計 ②学校は無料でキプログラムを導入可能。教材提供や教員向け研修、コミュニティにより、教員の負担を軽減し、教員のアントレプレナーシップに関する学びも支援 ③全国1万人規模のコミュニティを形成し、日本の未来を創る若者の育成を目指す	tenno@omelette.jp	03-6869-0127

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月25日	株式会社BatonLink			メインサービス	探究的な学びの高度化	【探究基礎】ゼロからの探究学習	探究基礎プログラムは、生徒が自己分析を起点に問いを立て、仮説設定から情報収集、検証、発表までの一連のプロセスを実践する全8～12コマの探究導入プログラム。As-Is/To-Be分析やWhy分析などのフレームワークを活用し、素直な調べ学習にとどまらず、深く考え、自分の言葉で語る力を育む構成となっている。アンケートやインタビューを通じて相手の意見や社会の反応に触れながら、自らの問いを深めていく。企業セッションも取り入れ、社会との接点を意識した探究活動を設計。課題発見力、仮説思考力、情報の取捨選択力、表現力、協働的な姿勢など、今後の学びの基盤となる力の育成を目的としている。	g.furukawa@batonlink.co.jp	078-600-9865
				メインサービス	探究的な学びの高度化	【高校生Angle】企業のリアルな課題に高校生目線で挑む！	高校生Angleは、高校生が企業の実在する課題（Mission）に対して提案を行う探究学習プログラム。生徒は自身の興味関心に応じてテーマと企業を選び、提示されたMissionに対してビジネスフレームワークを用いて思考を深める。最終的に企業に対して提案を行い、実践的なフィードバックを受けることで、課題解決力や社会との接続感を高める。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	【Reachup】企業とともに挑む新規事業立案プログラム	Reachupは、高校生が企業と連携し、新規事業の立案に挑戦する探究学習プログラム。生徒は自らの関心に基づいてテーマを選び、企業の担当者や対話を重ねながら課題の背景を深掘りし、市場調査や総合分析、アイデアの構築を行う。プログラムの中盤では長期休暇を活用して企業でのインターンシップを実施し、実際の業務や顧客に触れながら理解を深める。最終的には企業担当者に向けて新規事業の企画をセッテし、実践的なフィードバックを受けることで、課題設定力、地域構築力、アントレプレナーシップ、プレゼンテーション力を総合的に育成する。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	【地域探究】地域の企業と地域課題にチャレンジ	地域探究は、生徒が地域のリアルな課題に挑戦し、地域企業や行政と連携して解決策を提案する探究学習プログラム。行政から提示された課題に対し、地域企業の伴走支援を受けながら現状調査や意見交換を行い、アイデアを考案する。最終的には行政への提案を行い、課題解決力、地域理解、プレゼンテーション力を養う。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	【未来探究】未来を身近に！社会で活躍するための実践的プログラム	未来探究は、生徒がAIやメタバース、自動運転など最先端技術に関するテーマを選択し、企業と連携して未来の社会を探究するプログラム。生徒は企業の一員として調査や研修を行い、最終的にピッチ大会で提案を発表する。これにより、表現力やICTスキル、時流を捉える力を養う。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	【文庫選択】科目の好き嫌いで決めない！職種に焦点を出た文庫選択を☑	文庫選択は、生徒が将来の働き方から逆算して文庫選択を考えるキャリア探究プログラム。約30の職種から12～15を選定し、各職種の担当者から業務内容や働き方を学ぶ。生徒は興味のある職種を選び、提示されたミッションに挑戦。その後、職種別説明会で担当者と交流し、フィードバックを受ける。これにより、職種理解を深め、将来のキャリアを見据えた文庫選択が可能となる。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	【テスラミッション2025】テスラからのミッションに挑戦☑	テスラミッション2025は、テスラ社から提示される実在のミッションに高校生が挑戦する探究学習プログラム。気候変動や再生可能エネルギーなど地球規模の課題をテーマに、生徒はチームで情報収集や議論を行い、社会に向けた提案を構築する。プログラム中にはテスラによる講演イベントが開催され、事業の背景やミッションへの思いを直接聞く機会を得る。最終審査会では全国から選ばれたファイナリストが一堂に会し、テスラ社員の前でプレゼンテーションを行う。先端企業と連携しながら課題解決に挑む経験を通じて、グローバルな視野と実践的な思考力を育てる。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	【Santen探究】目をテーマに新規事業アイデアの創出に挑む探究学習プログラム	Santen探究は、参天製薬と連携し、「目の健康」をテーマに新規事業アイデアの創出に挑む探究学習プログラム。生徒は参天製薬の一員として、課題発見から解決策の提案までの探究サイクルを学ぶ。眼科領域のプロフェッショナルから直接フィードバックを受けることで、実践的な学びを深める。このプログラムを通じて、生徒は課題発見力や探究力、ICTスキルを養う。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	【第一三共ヘルスケアのアンバサダーに！セルフケア アンバサダー	セルフケアアンバサダーは、第一三共ヘルスケアと連携し、生徒がセルフケアの重要性を学び、同世代に向けて情報発信を行う探究学習プログラム。生徒はセルフケアの基本知識やヘルスリテラシーを習得し、SNSや映像制作を通じて効果的なPR方法を学ぶ。企業講演やワークショップを通じて、実践的なスキルを身につけ、優秀なチームの作品は企業で実際に活用される。このプログラムを通じて、生徒は健康意識の向上と情報発信力の強化を図る。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月25日	株式会社PRONAL			メインサービス	探究的な学びの高度化	キャリア・ラボ	＜対象と目的＞ 本サービスは、全国の小学校・中学校・高等学校を対象に、生徒一人ひとりの自己理解・職業理解・進路設計を支援し、探究的な学びを深めることを目的としたキャリア探究支援サービスである。 ＜サービス内容＞ 「キャリア・ラボ」は、生徒が自己探究・職業探究・進路探究について学ぶ教材であり、紙教材とICTコンテンツを組み合わせることで、教員の業務負担を軽減しつつ、生徒一人ひとりに応じたキャリア探究を実現する。さらに、民間企業と学校をつなぎ、リアルな社会課題をテーマとしたワークショップやPBL（課題解決型学習）を提供するプログラムも提供しており、生徒にとっては実社会に触れる貴重な学びの機会となるとともに、企業にとっても社会貢献・社員育成・新規アイデア創出の場となる。 ＜教員支援・運用サポート＞ 教材の提供に加え、年間指導計画、授業スライド、評価ツール、要録作成支援資料、面談支援シートなどを一式で提供する。導入前の教員研修、導入後の継続的な相談対応も実施し、探究の質を高めながら、教員の業務負担を軽減する体制を構築している。	info@pronal.jp.com	03-4533-7680
				オプションサービス		業務お役立ちツール	①指導案・単元計画作成 ・少量即応型の教材開発時間削減 ・授業案の事前準備削減 ・学年会等での打ち合わせの削減 ②指導要録作成 ・文部科学省のフォーマットに即した内容構成だから、そのまま使える ・クラス担任の先生の年度末の業務量が削減 ③高校検索サイト ・学校の授業での応用に特化した学校検索情報サイトで、面談などにもご利用可能 ④三者面談用個人データ資料作成 ・生徒や保護者の考えが事前に分かる資料で、三者面談をサポート		
4月25日	タイガーモブ株式会社	公益財団法人 地球環境戦略 研究機関	グローバル×サステナビリティ 探究プログラム	メインサービス	探究的な学びの高度化	WORLD CAREER CARAVAN	世界中のロールモデルとの出会いを通じて、生徒一人ひとりが“自分自身のこれからの生き方”を探究するプログラムです。 アジア・中東・アフリカ・ヨーロッパなど、異なる文化背景をもつゲストたちのライフストーリーに触れることで、生徒は自らの「当たり前」や「価値観」に揺さぶりを受けます。 ただ異文化を理解するのではなく、他者の人生を通して、自分自身や日本社会を相対化し、“これからの人生をどう生きるか”という本質的な問いに向き合うことを目指します。	school@tigermob.com	080-7820-6266
				メインサービス	探究的な学びの高度化	グローバル×サステナビリティ 探究プログラム	本サービスは、特に、環境・社会・経済の持続可能性と自分自身の価値観を接続する探究設計により、生徒がサステナビリティを「自分ごと」として捉える力を育みます。 生徒がグローバルな実践者との出会いを通じて、自己や社会とのつながりを深く探究できるように設計された、問いづくり・対話・内省・表現を支援する実践型ワークサポートプログラムです。 Zoom等を活用したオンライン対話の進行補助、教員との事前調整、振り返り設計、成果発表支援まで一貫して対応。希望者には個別型の現地体験プログラムも提供可能です。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	Sustainability Learning Package（サステナビリティ・ラーニング・パッケージ）	本サービスは、気候変動・資源循環・地域課題などの社会テーマを題材に、生徒が「サステナビリティを自分ごととして探究する力」を育むオンライン探究教材パッケージです。IGESの研究員が監修したビデオ教材を通じて、国際的な課題や先進事例に触れながら、生徒は自らの問いを立て、考察・レポートへとつなげる教材となります。教員向けには進行ガイドを提供し、導入・運営の負担を軽減します。提出物への簡易コメントや成果の可視化もサポートし、学校現場での「探究の深まり」と「扱いやすさ」の両立を実現します。	schilbas@iges.or.jp	046-855-3700

採択日	事業名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月25日	株式会社すみか			メインサービス	探究的な学びの高度化	進路相談フェス-canau-	自己理解ワークと、大学生・社会人との少人数対話の2部構成で行う進路相談イベントです。自分の価値観や将来の軸を言語化したうえで、リアルな職業観や生き方に触れることで、生徒の視野が広がります。心理的安全性を重視した設計で、「不安が和らいだ」「進路を考えるきっかけになった」との声も多く、生徒のキャリア観育成に寄与しています。	info@sumika.edu.com	070-1466-9232
				オプションサービス		初期導入サポートパッケージ	探究活動やキャリア教育を円滑に進めるため、授業初期に講師が対面またはオンラインで同席し、進行補助・生徒対応・教材活用をサポートを行います。また、導入前のアカウント作成や操作ガイドの共有、校内説明会の実施、実践的なOJ形式での支援により、教員の不安や業務負担を軽減。授業準備時間の削減と指導の質向上を同時に実現します。全メインサービスと併用可能で、継続的な自主支援にもつながる導入フェーズ特化のサポートです。 ※今回ご提案のオプションは「授業支援の立ち上げ併走」であり、出前授業の“代替”ではないため補助金対象のオプションサービスとして問題ありません。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	課題探究プログラム-inori-	企業や団体が抱えるリアルな課題をもとに、生徒がチームでアイデアを考え、提案を行うプロジェクト型探究プログラムです。調査・仮説立て・提案を通して、探究力だけでなく、創造力や対話力も育成。オンライン交流により地域格差を超えた「社会とつながる学び」を提供し、探究学習の深化を図ります。		
				オプションサービス		初期導入サポートパッケージ	探究活動やキャリア教育を円滑に進めるため、授業初期に講師が対面またはオンラインで同席し、進行補助・生徒対応・教材活用をサポートを行います。また、導入前のアカウント作成や操作ガイドの共有、校内説明会の実施、実践的なOJ形式での支援により、教員の不安や業務負担を軽減。授業準備時間の削減と指導の質向上を同時に実現します。全メインサービスと併用可能で、継続的な自主支援にもつながる導入フェーズ特化のサポートです。 ※今回ご提案のオプションは「授業支援の立ち上げ併走」であり、出前授業の“代替”ではないため補助金対象のオプションサービスとして問題ありません。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	探究コーディネーター（フットプラン）	生徒の探究学習を促進するために、外部人材の紹介や社会人とのマッチング、資料提供など必要な支援のみを提供するフットプランです。クラス単位や短期間の導入にも対応し、生徒が社会とつながるきっかけを得る機会を提供します。教員支援は、生徒の学びを支える手段として位置付けています。		
				オプションサービス		初期導入サポートパッケージ	探究活動やキャリア教育を円滑に進めるため、授業初期に講師が対面またはオンラインで同席し、進行補助・生徒対応・教材活用をサポートを行います。また、導入前のアカウント作成や操作ガイドの共有、校内説明会の実施、実践的なOJ形式での支援により、教員の不安や業務負担を軽減。授業準備時間の削減と指導の質向上を同時に実現します。全メインサービスと併用可能で、継続的な自主支援にもつながる導入フェーズ特化のサポートです。 ※今回ご提案のオプションは「授業支援の立ち上げ併走」であり、出前授業の“代替”ではないため補助金対象のオプションサービスとして問題ありません。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	探究コーディネーター（スタンダードプラン）	生徒が主体的に探究活動を進められるよう、学校と年間を通じて連携し、カリキュラム設計・社会人連携・授業運営を支援します。教員との調整は生徒の学びの設計を目的とし、地域や企業とつながる学びの仕組みを構築します。持続可能な探究学習環境づくりを目指します。		
				オプションサービス		初期導入サポートパッケージ	探究活動やキャリア教育を円滑に進めるため、授業初期に講師が対面またはオンラインで同席し、進行補助・生徒対応・教材活用をサポートを行います。また、導入前のアカウント作成や操作ガイドの共有、校内説明会の実施、実践的なOJ形式での支援により、教員の不安や業務負担を軽減。授業準備時間の削減と指導の質向上を同時に実現します。全メインサービスと併用可能で、継続的な自主支援にもつながる導入フェーズ特化のサポートです。 ※今回ご提案のオプションは「授業支援の立ち上げ併走」であり、出前授業の“代替”ではないため補助金対象のオプションサービスとして問題ありません。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	探究コーディネーター（フルサポートプラン）	生徒の探究学習を軸に、学校の特色や課題に応じて独自のカリキュラムを企画・運営します。社会人との協働や成果発表の支援も行い、生徒の深い学びと表現力の育成を図ります。教員との連携は、生徒の教育効果を最大化するための手段として含まれます。		
				オプションサービス		初期導入サポートパッケージ	探究活動やキャリア教育を円滑に進めるため、授業初期に講師が対面またはオンラインで同席し、進行補助・生徒対応・教材活用をサポートを行います。また、導入前のアカウント作成や操作ガイドの共有、校内説明会の実施、実践的なOJ形式での支援により、教員の不安や業務負担を軽減。授業準備時間の削減と指導の質向上を同時に実現します。全メインサービスと併用可能で、継続的な自主支援にもつながる導入フェーズ特化のサポートです。 ※今回ご提案のオプションは「授業支援の立ち上げ併走」であり、出前授業の“代替”ではないため補助金対象のオプションサービスとして問題ありません。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は特許社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月25日	ZaPASS JAPAN 株式会社			メインサービス	生徒指導（個別） 事務	ZaPASS AIコーチング×AIエージェント	当社の「ZaPASS AIコーチング×AIエージェント」は教職員や生徒の「悩みの言語化」や「解決のための知恵」についてAIを利用して獲得し、対話履歴やテキストデータを匿名でマイニング、潜在課題を抽出して重要度や緊急度を見える化するツールです。 生徒の持つ思考傾向特有の悩みや、それを受け止める教師側の課題は、会話ログのみだと抽象化されがちなもので、それゆえに改善案やアクションプランも不明瞭になり、解決への糸口が探しづらいものとなっています。当社の「ZaPASS AIコーチング×AIエージェント」サービスでは回収された相談データを基に単語の共起分析などを行い、分析結果としてご報告ができます。教師側は相談履歴をまとめる手間が最小限に留まり、学校の管理者は組織的な問題の抽出や教師が抱え込まない環境の整備等の管理が可能になり、生徒側には自己の抽象的な悩みが明確化されて対策も明確化されるためにモチベーションアップにつながります。	info@zapas.co	080-9579-1874
4月25日	スクールエージェント株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	生成AI活用促進パッケージ	販売する生成AIサービスは「スクールAI」を用いた、探究や探究活動、およびその他学習者への生成AI活用促進となります。 サービスの確認には、探究的な学びの高度化にチェックをつけましたが、授業や授業準備や、事務の支援にも役立つサービスとなっております。（事務局に確認し、このように書く指示を受けました。） この生成AI活用促進パッケージは、教育現場の課題を解決するために設計された教育特化型の生成AIアプリと研修のバンドルサービスです。学校が直面する日々の困難を軽減し、教職員が授業準備や事務作業にかかる時間を削減して、より質の高い教育に集中できる環境を提供します。 ■ 主な機能と特長 ・豊富なテンプレートに基づき、カスタマイズ可能なAIアプリ生成: 教職員は、スクールAIを使用して、教育現場の具体的なニーズに合わせたオリジナルのAIアプリを容易に開発できます。 ・安全なログ管理: 学校でのAI利用を安全に管理できるように設計されており、生徒の情報保護を最優先に考えたログ管理機能を備えています。 ・直感的なUI/UX: 教育現場での使用が前提に考えられたインターフェースで、教職員でも容易に操作でき、ITが苦手な先生にもスムーズに導入いただけます。 ・統合生徒管理システム: 生徒のアカウントを安全に管理し、教育活動におけるデータ追跡と評価を容易に行うことができます。 ・ハルシネーション（幻覚）という間違えの生成に対して、チューニングによる抑制できるしくみを持っています。 ■ 利用できるモード（カスタマイズなしですぐに利用できるテンプレート） ・生徒のレベルに合わせた「英作文添削」 ・使う単語を指定した「英作文作成」 ・会話スピード調整可能な「英会話練習パートナー」 ・文字認識（OCR）と連動した「作文・小論文添削」 ・ことわざや四字熟語の「タイズ作成」 ・単元別に学習意義を具体例添えて教えてくれる「数学を学ぶ意義教えるコーチ」 ・理科実験を本質から理解させる「実験シミュレーター」 ・歴史上の人物との対話ができる「歴史人物インタビュー」 ・社会テーマで討論の練習相手「ディベート練習」 ・プレゼン作成のヒントを出す「プレゼンサポーター」 ・入試での面接練習を何回もできる「面接シミュレーター」 ・学習の悩み相談に真実に向き合う「学習相談コーチ」 ・時間のかかる指導案のたたき台作り「指導案作成サービス」 ・毎回新鮮な言い回しを取り込んでくれる「保護者案内作成ボット」 ・スピーチが苦手な先生のための「スピーチ懇話クリエイター」 など、その他約100モード ■ 安全性 複数の学校教育の専門家からご指導いただき、開発されたサービスです。 安全性の高いMicrosoft Azure環境で構築されているので、教育現場で安心してご利用いただくことができます。 また、これに合わせて事業計画書や資料にある通りのオプションとして、常態化・生徒様への活用促進研修を決定しています。	info@schoolagent.jp	03-6681-0150
				オプションサービス		スクールAIを使った出前授業 探究活動や研究における生成AIの利用研修	■ 目的 生徒に最新の生成AI技術を直接体験させ、興味と理解を深める。 生徒および教員が生成AIを活用して具体的な探究課題や研究テーマを解決できるスキルを育成。 ■ 内容 AI基礎教育および理論背景の解説。 インタラクティブなデモンストレーション。 ハンズオンワークショップ（実践的な課題解決）。 ■ 実施方法 学校との事前調整およびスクールエージェント/スクールAI講師による直接訪問。 ■ 期待される効果 生徒・教職員の生成AI技術への関心と理解促進。 教育現場における生成AI活用の定着。 探究的な学びにおける生成AIの主体的な活用 ファクトチェックをしようとする態度やデータリテラシー等の醸成 批判的に情報を捉える力や態度の醸成		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月25日	株式会社DataPivotStrategies			メインサービス	成績処理 生徒指導（個別） 事務	調査書生成AI	教育機関における調査書の作成を自動で記入された情報に基づき生成AIが調査書を自動生成するサービス	support@datapivot.co.jp	03-6682-2174
					成績処理 生徒指導（個別） 事務	個別教育支援計画AI	教育機関における個別教育支援計画の作成を自動で記入された情報に基づき生成AIが個別教育支援計画を自動生成するサービス		
4月25日	有限会社 日野康益社			メインサービス	授業 授業準備 行政・関係団体対応	キャリア学習プログラム「奇術学（こうどうがく）」	『将来について考え、働くを学ぶ』をコンセプトにしたキャリア学習プログラム。 労働の認知体験やメディアリテラシーの育成などを通して、 情報に流されず、将来について自ら考え、判断する力を育む場を創出します。 3つのプログラムのプログラムがあり、学校ごとのご要望（課題、テーマ、目標など）に合わせて授業をカスタマイズ可能。 またそれぞれグループ単位でワークを行いながら、社会や仕事に対する 興味関心を喚起していくことで、学生のキャリア意識や情報に流されず考える力を育めます。 【プログラム】 ■キャリア基礎系メディアリテラシー（約10回） キャリアを考える意義を理解し、キャリア設計に必要な基礎知識を習得します。また、近年ネットの情報もキャリアを学ぶための1つ重要な教材として役立つようになりました。しかし、中には適切でない情報も多く含まれます。情報の正しい使い方やリテラシーを身に付け、情報を駆使した適切なキャリア設計に繋がります。 【プログラム】 ■ビジネス理解（約10回） 社会に出たことがない学生は、キャリアや「働く」について考えようとしても、中々具体的なイメージを持つことができません。そのため職業の認知体験を目的として、ビジネスコンテストやコンペに参加します。 【プログラム】 ■キャリア応用（約5回） これまでの基礎知識や実学を習得しながら、自身のキャリアについて考え、言語化します。また、自身の視野をさらに広げて考えるために、様々な社会人のキャリアケースなどを学ぶことができるワークも用意します。※プログラム単体の実施のみでなく、組み合わせると、3つのプログラムをすべて実施して、過年プランにすることも可能です。	tsuruba.nobu@gmail.com	080-8911-6834
4月25日	スタンドバイ株式会社			メインサービス	授業 生徒指導（個別） 行政・関係団体対応	こころの健康観察・いじめリスクアセスメントアンケート・保護者との連携システム「シャボテンログ」	こころの健康観察・いじめリスクアセスメントアンケート・保護者との連携システム「シャボテンログ」は、児童生徒の心身の状態を日々見守り、いじめや不登校の未然防止・早期対応を支援するICTシステムです。 児童生徒が毎朝自身の状態を入力し、教職員がその変化に気づける「こころの健康観察機能」、定期的なアンケートによっていじめリスクの兆候を可視化する「いじめリスクアセスメント機能」、そして欠席連絡やお知らせ配信、学校方針の共有などを通じて家庭とのつながりを深める「保護者連携機能」を一括的に提供します。 学校と子ども、家庭を日常的にゆるやかにつなぐことで、早期の気づきと対応を可能にし、すべての子どもが安心して学べる環境づくりを支援します。	daikyama@standby-corp.jp	050-1744-4595

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は特許社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報 お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報 お問い合わせ先（電話番号）
4月25日	東洋計測株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	スクールAI	本サービス「スクールAI」は、教育現場における探究的な学びの高度化と校務改革を実現するために開発された、教育特化型生成AIプラットフォームです。 1. 【探究的な学びの充実】 ・生徒個々の学習状況や興味に合わせた、英会話、小論文添削、問題生成、授業プラン作成など100種類以上のアプリケーションを提供。 ・豊富なテンプレート機能により、教員が手軽にカスタマイズ可能なコンテンツを生成し、探究的な学びの現場をサポートします。 2. 【校務改革による業務効率化】 ・報告書や通知表、会議資料などの作成を自動化し、教職員の業務負担を大幅に軽減。 ・直感的な操作性と日本語での簡単な指示により、デジタルが苦手な教職員でも安心して利用可能。 ・生徒管理システムとの連携により、校内の情報共有や業務プロセスの効率化を実現します。 3. 【安全性・セキュリティの徹底】 ・Microsoft社のAzure OpenAI Service上で運用することで、最新のセキュリティ技術を導入し、個人情報や学習データの保護を万全に確保。 ・文部科学省のガイドラインに準拠した設計と、承認書等のサポート書類の整備により、教育現場での安心利用を保証します。	info@yowks.com	0299-83-5245
				オプションサービス		スクールAIを使った出前授業	■目的 スクールAIを利用した出前授業の主な目的は、生徒に最新の技術を直接体験させることにより、興味と理解を深め、技術教育への興味を刺激することです。生徒たちはAIの基礎知識を学び、実際にAIを活用して具体的な問題を解決する体験をします。これにより、スクールAIをより効果的に使えるようになります。 ■内容 AI基礎教育: AIの基本概念、歴史、社会への影響などの理論的背景を説明。インタラクティブなデモンストレーション: スクールAIを使用したデモを通じて、AI技術の具体的な応用例を示す。ハンズオンワークショップ: 生徒自身がスクールAIを用いて簡単なプロジェクトやタスクを実行し、学習した知識を実践に活かす。 ■実施方法 学校との事前調整を行い、教育プログラムの目的や内容を共有。スクールAIの講師が直接学校を訪問し、出前授業を実施。 ■期待される効果 生徒の技術への関心と理解を深める。AIに関する実践的なスキルを育成し、将来的にテクノロジー分野でのキャリアを検討するきっかけを提供。教育現場における新しい技術の積極的な導入と活用を促進。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	スクールAI	本サービス「スクールAI」は、教育現場における探究的な学びの高度化と校務改革を実現するために開発された、教育特化型生成AIプラットフォームです。 1. 【探究的な学びの充実】 ・生徒個々の学習状況や興味に合わせた、英会話、小論文添削、問題生成、授業プラン作成など100種類以上のアプリケーションを提供。 ・豊富なテンプレート機能により、教員が手軽にカスタマイズ可能なコンテンツを生成し、探究的な学びの現場をサポートします。 2. 【校務改革による業務効率化】 ・報告書や通知表、会議資料などの作成を自動化し、教職員の業務負担を大幅に軽減。 ・直感的な操作性と日本語での簡単な指示により、デジタルが苦手な教職員でも安心して利用可能。 ・生徒管理システムとの連携により、校内の情報共有や業務プロセスの効率化を実現します。 3. 【安全性・セキュリティの徹底】 ・Microsoft社のAzure OpenAI Service上で運用することで、最新のセキュリティ技術を導入し、個人情報や学習データの保護を万全に確保。 ・文部科学省のガイドラインに準拠した設計と、承認書等のサポート書類の整備により、教育現場での安心利用を保証します。		
				オプションサービス		スクールAIを使った出前授業	■目的 スクールAIを利用した出前授業の主な目的は、生徒に最新の技術を直接体験させることにより、興味と理解を深め、技術教育への興味を刺激することです。生徒たちはAIの基礎知識を学び、実際にAIを活用して具体的な問題を解決する体験をします。これにより、スクールAIをより効果的に使えるようになります。 ■内容 AI基礎教育: AIの基本概念、歴史、社会への影響などの理論的背景を説明。インタラクティブなデモンストレーション: スクールAIを使用したデモを通じて、AI技術の具体的な応用例を示す。ハンズオンワークショップ: 生徒自身がスクールAIを用いて簡単なプロジェクトやタスクを実行し、学習した知識を実践に活かす。 ■実施方法 学校との事前調整を行い、教育プログラムの目的や内容を共有。スクールAIの講師が直接学校を訪問し、出前授業を実施。 ■期待される効果 生徒の技術への関心と理解を深める。AIに関する実践的なスキルを育成し、将来的にテクノロジー分野でのキャリアを検討するきっかけを提供。教育現場における新しい技術の積極的な導入と活用を促進。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月24日	E-couleur株式会社			メインサービス	研修等 保護者・PTA・地域対応 行政・関係団体対応	ワークライフバランスコンサルティング	学校の働き方改革を現場主導で進めていくためのコンサルティングを提供します。 提供するサービスに含まれているもの ・働き方改革の本質理解「基調講演」 ・アンケート調査作成、分析、改善案提示 ・毎月のコンサルティング ・推進チーム：4～6名 ・月1～2回 30分の「働き方カエル会議」を行う ・個別相談対応 内容↓ （生徒指導・保護者対応・メンタルヘルスなど） 全てのサービスは公認心理師・認定コンサルタントによるものです。 ※添付の動画は別サービス「働き方改革推進研修」と併用した 静岡市立佐馬町小、一年の取り組みを振り返ったものになります	ec.sman@eccouleur.jp	070-1669-3010
				メインサービス	研修等 保護者・PTA・地域対応 行政・関係団体対応	働き方改革推進研修	学校の働き方改革を本質的に理解していただき、現場の管理職やリーダーに向けた研修のパッケージプランとなります。 ー提供サービス概要 30分～90分程度度の研修が6回が含まれています。 対象研修、オンライン研修、オンライン動画視聴の3つのスタイルから学校ごとにお選びいただきます。 （学校設置者が取りまとめることもできます。例：同一中学区で合同開催、など） ー研修内容 ①全体研修（全ての教職員を対象に行う研修） ×2回 ワークライフバランスを促す働き方改革について 働き方改革の進めは教育者の危機 先生の働き方は子どもの学びにつながる ②管理職向け研修 ×2回 プレゼンテーションとマネジメントスキル 保護者対応		
4月24日	瀬戸内サニー株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	地方発グローバルアントレプレナーシップ教育サービス	サービスとは 本サービスは、地域課題の解決等を目的とした地域拠点に加えて、グローバルレベルでの教育ノウハウをもとにしたグローバル視点を備えたアントレプレナーシップ教育を提供し、生徒が主体的に課題を発見・解決できる力を育成することを目的としています。様々な起業教育ではなく、地域社会との接点をもたらしながら、グローバル視点を備えた教育を目指す学習環境を提供します。 サービス内容 ① 文科系アントレプレナーシップ推進本部「メソッドのコアが教育」 理科や文系アントレプレナーシップ推進本部や協賛事業を通じて培った地域発の教育メソッドをもとにした教育サービスが組み、加えて、県外大学ランキング上位の短大（マサチューセッツ工科大学）で開発されたアントレプレナーシップ教育メソッドもオプションで導入。実践的なグローバルスキルを身に付け、進路や就職活動の力を伸ばします。 ② オンライン対話のハイブライド学習 県外で学習してオンラインで授業を受講し、対面でのワークショップや課題を通じて学びを深める。 ③ 持続可能なスタートアップ 輸入品もオンラインでの販路開拓や交流の機会を創り、長期的な学びを支える。 ④ サービス提供のあり方 ⑤ オンライン教材の導入 ⑥ 海外発の起業家や成功企業にオンラインで教材や指導 ⑦ アントレプレナーシップ教育に必要なスキルを学ぶ ⑧ 日本導入（推進ワークショップ） ⑨ 地域発による教育効果 ⑩ 教員タリエンション、エン지니어リングなどの実践型ワークショップ ⑪ 学校ごとのニーズに合わせたプログラム提供 ⑫ マスターメンター ⑬ オンラインでの質問対応、相談 ⑭ 教員サポートも提供したプログラム推進 ⑮ 継続的なフォローアップ支援	tsk@suny.com	090-9001-6020
4月24日	ブリタニカ・ジャパン株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	ブリタニカ・スクールエディション	ブリタニカ・スクールエディションは、エキスパートにより執筆された16万以上の確かな百科事典項目と、厳選された外部ウェブサイトへのリンク、動画・イラスト・写真・図鑑等が入ったデジタル教材です。 児童・生徒の興味のおもむくままに知識を深めることができ、教材を横断した調べ学習や課題作成、発表など、様々なシーンで子供の知的好奇心を刺激します。 また、先生が安心して教材作成に使える、子どもたちの興味・関心を喚起する豊かなコンテンツをご用意。「答えが一つではないテーマ」について論議を持って話し合う、考えが深まり対話が生まれる協働学習を実現。授業にそのまま使え、論議となる資料群が、話し合いの活性化を促します。 ・約16万項目の膨大な量の記事から、児童・生徒の興味・関心にあわせて情報を収集できる「検索機能」。ひらがなでのキーワード検索にも対応。 ・記事は小学生向けに書かれた記事も豊富にあり、内容を理解しやすい。 ・記事にはルビがふられており、低・中学年の児童でも無難に読むことが可能。 ・「テーマ別メニュー」で、キーワード入力に不慣れな低学年でも、画像アイコンをタップしながら、必要な情報にアクセスが可能。 ・各「図鑑」では、動植物・絵画・図鑑等について、写真をタップしながら、調べることができる。 ・「教科・べんり事典」で、既習項目の振り返りが可能。 ・各記事で気になった言葉から言葉と、「関連情報リンク」で教科書から飛び出し学びを広げていくことができる。 ・学習者自身が読了資料や発表を組み合わせて比較できる「くらべる読了」「くらべる発表」機能で、論議の作成に加え、新たな発見が可能となる。 ・「みんなで考えをふかめよう」は、「答えが一つではないテーマ」について論議を持って話し合う、考えが深まり対話が生まれる協働学習を実現するメニュー。授業にそのまま使え、論議となる資料が豊富に掲載されており、話し合いの活性化を促します。先生の授業実践・準備の即戦力として、ワークシートや授業案も掲載。	tsmura@britannica.co.jp	090-1116-5375

採択日	事業名 (コンソーシアムの場合は特筆事項)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要 (説明)	サービス情報の お問い合わせ先 (メールアドレス)	サービス情報の お問い合わせ先 (電話番号)
4月24日	カシオ計算機株式会社	ブリタニカ・ジャパン株式会社	カシオ×ブリタニカ	メインサービス	探究的な学びの高度化	ClassPad.net(高校向け24コンテンツパック	ClassPad.netは「生徒の机上のデジタル化」をコンセプトに、授業に必要なツールとコンテンツが一つになった学習サービスです。 主な機能は「①オンライン辞書機能」「②デジタルノート機能」「③授業支援機能」の4つで、それぞれ下記のような特徴があります。 ①オンライン辞書機能 マルチデバイス対応で、PC・タブレット・スマートフォンからオンライン辞書を利用できます。 カシオの電子辞書「EX-word」の技術を活かした使いやすさで、授業中でもすぐに用語の確認をしたり、探究的に知識を深めたりすることができます。 ②デジタルノート機能 簡単な操作でグラフ、図形等の描画ができるので、生徒のノートへのグラフ描画や先生の板書時間を削減できます。 統計データも簡単に入力でき、すぐに統計グラフに変換できるので、データを活用した探究的な学びにも役立ちます。 ③デジタルノート機能 テキスト、画像、録音データ、動画リンク、オンライン辞書の検索結果、数学ツールで作成した数式やグラフ等を「ふせん」としてノートブック上に自由に貼り付けることが可能。 生徒は1人1台端末環境を活かした自由度の高いデジタルノートで学びを深めることができ、先生も板書の手間を省くことができます。 また、デジタルノートは複数ユーザーによる同時編集も可能。探究的な学びや協働的な学びを支援します。		
						ClassPad.net(中学校向け3コンテンツパック	ClassPad.netは「生徒の机上のデジタル化」をコンセプトに、授業に必要なツールとコンテンツが一つになった学習サービスです。 主な機能は「①オンライン辞書機能」「②デジタルノート機能」「③授業支援機能」の4つで、それぞれ下記のような特徴があります。 ①オンライン辞書機能 マルチデバイス対応で、PC・タブレット・スマートフォンからオンライン辞書を利用できます。 カシオの電子辞書「EX-word」の技術を活かした使いやすさで、授業中でもすぐに用語の確認をしたり、探究的に知識を深めたりすることができます。 ②デジタルノート機能 簡単な操作でグラフ、図形等の描画ができるので、生徒のノートへのグラフ描画や先生の板書時間を削減できます。 統計データも簡単に入力でき、すぐに統計グラフに変換できるので、データを活用した探究的な学びにも役立ちます。 ③デジタルノート機能 テキスト、画像、録音データ、動画リンク、オンライン辞書の検索結果、数学ツールで作成した数式やグラフ等を「ふせん」としてノートブック上に自由に貼り付けることが可能。 生徒は1人1台端末環境を活かした自由度の高いデジタルノートで学びを深めることができ、先生も板書の手間を省くことができます。 また、デジタルノートは複数ユーザーによる同時編集も可能。探究的な学びや協働的な学びを支援します。		
						ClassPad.net(中学校向けプラットフォームブ	ClassPad.netは「生徒の机上のデジタル化」をコンセプトに、授業に必要なツールとコンテンツが一つになった学習サービスです。 主な機能は「①デジタルノート機能」「②デジタルノート機能」「③授業支援機能」の3つで、それぞれ下記のような特徴があります。 ①デジタルノート機能 テキスト、画像、録音データ、動画リンク、数学ツールで作成した数式やグラフ等を「ふせん」としてノートブック上に自由に貼り付けることが可能。 生徒は1人1台端末環境を活かした自由度の高いデジタルノートで学びを深めることができ、先生も板書の手間を省くことができます。 また、デジタルノートは複数ユーザーによる同時編集も可能。探究的な学びや協働的な学びを支援します。	info_classpad@casio.co.jp	03-5334-4923
						ブリタニカ総合探究パック	ブリタニカ総合探究パックは、探究のサイクル(課題の設定～まとめ・表現)を実践的に学べる教材です。 生徒は「情報」「環境」「人権」「国際協力」「災害」「医療」の6つのテーマから関心のあるものを選び、課題を設定。 情報収集・分析を行い、最終的に発表を通じて探究を深めることができます。 本教材は全5コマ構成(1～5時間目)で、探究学習の基本的な型を効果的かつ実践的に習得することが可能です。 また、2時間分のオプションコマを用意しており、学校の実態に応じた柔軟なカリキュラム設計が可能です。 指導ガイド、レッスンガイド、評価ツールなども充実。生徒の探究的な学びの高度化に向け、先生方の授業準備や教材研究などに劇的時間も大きく削減可能です。		
						ブリタニカ・オンライン中高生版	エキスパートにより執筆・監修された16万以上の百科事典項目と、厳選された外部ウェブサイトへのリンクを収録しています。 あらゆる情報をすばやくわかりやすく引ける小項目辞典や、世界各国・各分野の最先端の情報を学術的・体系的に理解できる国際年鑑など、信頼できる質の高いコンテンツは、探究的な学びに欠かせず、課題設定・情報収集・整理・分析など様々な場面で活動をサポートします。 厳選された約3000のテーマについて、その成り立ち、できごとの背景、できごとが及ぼした影響などを、広範囲かつ詳細に理解することを目的に編集しています。 著名人が執筆した項目も多数収録。		

振替口座	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
				メインサービス	探究的な学びの高度化	イノベーション分野の新・発想技術による重要生徒の発想力・問題解決力・探究自主力の創的向上支援「マスオ」	本サービスは、イノベーション分野で創出した「ほとんどの方が知らない」新たな発想技術を活用し、たった5分の説明で「提案者も、作文、かかっていい！」と思える大きな価値を身に付けることができる「ターム」の効果があります。その発想技術を探究学習で活用することで、児童生徒の問題解決力・探究自主力の飛躍的な向上と「探究的な学びの高度化」に寄与します。 実発想生徒の生の声 【発想成果】 弊社の発想技術「ターム」級の発想想」を小学生120名、高校生117名に実施したところ、たった5分の説明で「提案者も得意40%～95%」「作文まで7%～4%」「探究学習に関心40%～94%」に創的改変したことを確認し、2025年8月8日に学会でその成果を発表を行いました（日本教育工学会 春季全国大会）（毎日新聞、小学生新聞、news7くば、東城新聞に掲載）。2025年4月からは貴校の学校の取組を推進しています。 【事例】 この発想技術は、弊社代表が大手電機メーカー等では年間700台プロダクトデザイナーとして活動する中で、プロのデザイナーでも、年に2件出せば「かなりすごい」と評価される特長を、年に13件連続して生み出せるほどに、創的に磨き上げた発想技術です。また、読み書き障害やディスレクシアを持つ小学生が、作文で1文字も書きずばい書いた状態から、たった5分の説明で別人のように読み書きできるようになり、作文問題4枚もで解きました。小学生・児童らが「もったいなくて発想技術に虫食ひしたがる」と何度も何度も口に出して言っていました。 【実効力】 5分程度でも2コマを占拠しただけで、当日から児童生徒の問題解決力・探究自主力の飛躍的に向上しています。 【探究成果】 探究学習でこの発想技術を活用すれば「テーマが読めない」「読んて学習で終わってしまふ」「どう進めればいいのか分からない」が激減します。具体的には「自分独自の新しいアイデアが次々に湧いてくる探究」が状態となります。結果、児童生徒が探究的な学びの高度化に寄与するだけでなく、同時に必須の「基本能力を切り出す力」が飛躍的に向上し、教員は「読んたから発想しよう〜」と発想を使わずに、児童生徒一人一人が勝手に発想し「深い探究」が実現可能に、「探究、どう進めたらいいかわからない」とも減ります。発想技術にも大きく寄与します。 【サービス内容】 本ソリューションでは、①2時間の対面説明による「ターム」級の発想技術（基礎体力向上）に寄与するソリューションの他に、どんな探究テーマでもOK、つまり、探究の「深く学べる探究テーマ」（学校の既存の探究テーマや、導入済みの他校サービスなど）と併用可能です。むしろ、貴校に他校の探究学習が実現、【オプションサービス】 上記ソリューションに加え、希望校には以下のオプションもご用意しています。 ①「アイデアコンテスト特化サポート（高校生向け高度探究コース）」：ハイレベルな高校生・高校生・高校生コンテストに挑戦する学校向け。 ②発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校）：先輩が新入生に伝えるなど、学校内で発想技術が醸成し合う新たな学校文化を築くためのサポート。 【事例】 弊社にはこれまで「【イノベーション分野の企業支援】を行い、独自の発想技術・プロダクト」開発支援、特許取得や市場ノックにより、数々の企業は新規事業開発支援を行ってきました。しかし、子どもたちがのびのびと育んでくれればよいものだけに「これは、大人よりも、日本の子どもたちに聞けるべきなんだ」と使命感を感じ、日本の子どもたちに「提案者も、作文、かかっていい！」と思える大きな価値を齎すべく、学校を通して、より多くの子どもにも伝えたいと思っています。そして、10年後、20年後の日本の経済力・技術力の向上に、この発想技術で寄与したいと考えています。		
4月24日	発想法株式会社			オプションサービス		①アイデアコンテスト特化サポート（高校生向け高度探究コース）／②発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校）	本発想技術を重要校（重要校）の探究学習で活用しては以上3つのサポートです。さらなる「探究的な学びの高度化」に貢献します。 ①アイデアコンテスト特化サポート（高校生向け高度探究コース） ②発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ③発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ④発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑤発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑥発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑦発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑧発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑨発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑩発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑪発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑫発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑬発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑭発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑮発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑯発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑰発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑱発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑲発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ⑳発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉑発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉒発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉓発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉔発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉕発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉖発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉗発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉘発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉙発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉚発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉛発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉜発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉝発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉞発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㉟発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊱発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊲発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊳発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊴発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊵発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊶発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊷発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊸発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊹発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊺発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊻発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊼発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊽発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊾発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校） ㊿発想技術の学内導入・継続サポート（小学校、中学校、高校）	gponi@basuho.co.jp	050-3709-8200

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は特事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報 お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報 お問い合わせ先（電話番号）
4月24日	株式会社Edid			メインサービス	朝の業務	クイックティーチャー	クイックティーチャーは、全国の東大・京大・医学部等の講師陣とAI先生による、24時間365日対応のオンライン個別指導サービスです。生徒はテキスト・画像・音声・動画を通して質問でき、最短3秒で講師とマッチング、平均25分で疑問を解決します。質問対応はチャットまたは音声通話から選択可能で、心理的安全性にも配慮された学習環境を提供しています。生まれ・経済状況・地域関係なく平等な教育機会を提供し、全国の子どもの可能性を広げるサービスを目指しております。	cvo.tsuruga@edid.co.jp	050-5497-1788
					授業				
4月24日	ケニス株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	高校生向け3Dバーチャル理科実験教材with 探求AI先生クラウドサービス（高校生版：QuestCloud with探究AI先生）	オンライン環境でいつでも理科実験・観察ができるブラウザ対応型の3Dバーチャル理科教材サービスです。高等学校向け学習指導要領(理科)に沿った内容でまとめており、生徒のタブレットや大型ディスプレイ等のICT機器を活用できるため、従来の実験観察の準備・片付けの手間を軽減できます。更に生成AI(探究AI先生)を用いて、より深い学びにつなげることができます。	shokun@kenis.co.jp	06-4800-0724
4月24日	大日本印刷株式会社	株式会社137		メインサービス	生徒指導（集団）	メタバース空間を利用したラーニングシステム	本サービスは、GIGA端末でも操作可能な3Dメタバース空間を活用し、不登校の児童生徒が安心して過ごせる環境を提供します。アバターを通じてエモット・文字チャット・ボイスチャットなど、さまざまなコミュニケーション方法を利用して他の児童生徒と交流することで、人と関わることの楽しさを知り、自己肯定感を高めながら次のステップへつなげる支援を行います。また、空間内で提供だけではなく、デジタルドリルなども空間の中で取り組めるようにすることで、“誰一人取り残されない教育”の実現を目指します。	h.uwaga_K@mail.dnp.co.jp	080-5762-6850
					生徒指導（個別）				
					保護者・PTA・地域対応				
4月24日				メインサービス	探究的な学びの高度化	AI音声感情解析×探究学習支援サービス「ことごと」	「ことごと」は、音声感情解析技術を活用し、児童生徒の「自己認識・他者理解」を育むWEBサービスです。「総合的な学習（探究）の時間」や各教科等における探究的な学びを充実させ、自己観察や振り返りを通じてメタ認知や自己表現力の向上を支援します。 「音声AI感情解析×自己探究」のアプローチにより、「自分を知る」（自己探究）から始まる豊かな学びの循環を生み出します。感情への気づきを深め、他者理解や困難に立ち向かう未来を生きる力を育むことで、Well-beingを高める学びにつなげます。	t17info@137.co.jp	050-3646-2566
4月24日	株式会社マイクロシミュレーション			メインサービス	授業準備	testus	「testus」はデジタル採点サービス。紙の答案用紙をスキャンすることで、PC等の端末での採点を可能にし、採点に係る工数を大幅に短縮するもの。本サービスでは通常のデジタル採点サービスに加えて、長文記述式等を除いた多くの設問で、生成系AIを利用した自動採点を採用しており、更なる工数削減効果が見込める。また、最新のUI/UXデザインを採用することで、デジタルツールに不慣れな層に対しても直感的で使いやすい設計となっている。市場のデジタル採点サービスの太宗は工数の効率化をターゲットとしているものの、「testus」では採点結果に基づいて生徒個別の勉強の方針をアドバイスする分析機能を開発しており、テストを単なる一時点の成績評価に留めず、中長期的に生徒の成長を促進する機会にすることを目的とする。	contact@novaphy@microsimulation.jp	03-5809-3997
					成績処理				
					事務				

採択日	事業名 (コンソーシアムの場合は特社社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（要領）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月24日	信濃毎日新聞株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	シンマイ E G G	学習支援サイト「シンマイ E G G（エッグ）」は大きく以下の4コンテンツを備えています。 1. 信濃毎日新聞の過去30年分以上の記事を検索できる「記事データベース」 2. 紙面をウェブ上で容易に作成できる「新聞づくりアプリ」 3. 振仮名のオンオフ機能を備えた「地域ニュース」 4. 記事を選材にしたワークシート その他、キャリア学習に生かせる地元企業の仕事紹介コンテンツや、慣用語やことわざを見えるミニコーナーなども搭載しています。 児童生徒の探究的な学びや調べ学習の質の向上、アウトプットも支援するオンラインプラットフォームとして総合的な学習の時間や社会、国語などの授業時間、朝読書、宿題など様々な学習シーンで活用頂けます。 教材となる記事を容易に探せ授業準備を省力化できる点、インプットからアウトプットまでを本サービスで完結でき、効率的な授業展開が可能などから、教員の方々の働き方改善にも寄与できます。 サービス内容には1クラスごとに新聞1部の配達（平日）も含まれており、一覧性に優れた紙媒体を通し、広く地域情報に接する機会も提供します。	egg@shinmai.co.jp	026-236-3215
4月24日	一般社団法人HASSYADAI social			メインサービス	探究的な学びの高度化	CVL探究プログラム	私たちハッシュアダイソシアルは、「Choose Your Life!（それでもなお、人生は選べる）」を合言葉に、すべての教育者がどのような環境にあっても自らの人生を主体的に選び取る社会を目指して活動しています。その理念を教育の現場に具現化したのが、「CVL探究プログラム」（CVL=Choose Your Lifeの略）です。本プログラムの目的は、学校現場において「探究を自分ごと化し、キャリア選択にまでつなげる一貫した学び」を実現することにあります。 現代の高校教育において探究活動の重要性は増えている一方で、実際の現場では「やらされ探究」や「ゴールが見えない探究」に陥る声が多く聞かれます。背景には、生徒が探究を自分の人生とどう結びつけるかという視点の欠如、そして教員側の時間不足に支障をきたすための時間や外部リソースの不足といった課題があります。私たちはこれらの課題に対し、「自分の人生を選び取る力」を育むことを軸に据えた3ステップの探究プログラム（ワークショップ6コマ分含む）を提供しています。 ①基礎知識1日ワークショップ（探究を自分ごとにする） ②外部と連携したワークショップ：お仕事図鑑（選択肢を知り、ワクワクする） ③自己探究ワークショップ：質問ノック（知ったことも自己探究に活かす） 本プログラムは、時間を通じて教員と振り返り（アンケート分析・ヒアリング）を定期的に行い、内容を柔軟に改善しながら運営します。また、ICTを活用したログ管理・デジタル教材・アンケート集計などの機能により、教員の負担を最小限に抑えながら、質の高い探究の継続運営を可能にします。 「探究」と「キャリア」の接続を前提に設計されたCVL探究プログラムは、生徒が自分自身の問いから出発し、社会との接続を経て未来を切り拓く力を身につけることを目指します。学校現場では得がたい外部ネットワークや実社会との接点、教員ノウハウをパッケージで提供することで、教員の皆さまとともに、より良い探究学習の実現を支援してまいります。 <具体的なサービス内容> <提供内容① 探究×キャリア実現プログラムの提供> 本事業では、学校ごとの実情に応じた年間探究プログラムを構築・運営します。各校には専任の担当者とサブメンバーを配置し、オンライン・オフライン両面からの相談型サポートを実施。初回のヒアリングを通じて、生徒の現状や進路指導の課題、学校としての得意分野を明確化し、それに基づいた年間設計を行います。プログラムは、生徒が「探究を自分ごと化」し、「社会と接続」しながら、「将来像を描く」ことを目的とした、以下の3ステップで構成されます。 ①基礎知識1日ワークショップ（探究を自分ごとにする） 「知くとは？」「学ぶとは？」という問いを出発点に、生徒が日々の探究活動を「自分のこと」として捉え直すオンライン・対面両対応の対話型ワークショップです。内発的動機を引き出し、自らの軸を持って探究に向き合う姿勢を育てます。 ②外部と連携したワークショップ：お仕事図鑑（選択肢を知り、ワクワクする） 「知らぬが恥」から「知れば恥」をテーマに、さまざまな業界・職種と高校生をつなぐ出張型/オンライン型プログラムです。生徒の質問を起点に、企業と双方向のやり取りを通じて、実社会とのつながりを実現しながら、自らの興味を広げていきます。 ③自己探究ワークショップ：質問ノック（知ったことも自己探究に活かす） これまでの活動を振り返りながら、自分の関心や価値観を「問い」によって整理・言語化していきます。自分の過去・現在・未来を見つめるワークを通して、「将来を自ら選ぶ」姿勢を養います。ICTを用いて記録・蓄積されたワークデータは、進路選択にも活用可能です。 これらの活動はすべてオンライン・オフライン両対応で提供し、ICTツールを活用したワークシートの共有、参加ログの管理、アンケートの自動集計・分析などにより、教員の事務的負担を最小限に抑えます。 また、数ヶ月に1回の振り返りミーティングを通じて、実施状況やアンケート結果を分析・共有し、必要に応じてプログラム内容を柔軟に改善します。 本プログラムは、生徒一人ひとりの進路選択力を高めるだけでなく、学校現場における探究活動の質向上と、教員の業務負担軽減を両立させることを目的とした、持続可能な探究支援モデルです。 <提供内容② アンケートの評価とプログラムの改善> 実施後の効果も可視化し、より良い探究実施につなげるため、数ヶ月に1回の頻度でアンケート結果やヒアリング情報を分析し、学校ごとの振り返りミーティングを実施します。データはICTツールを用いて自動集計・可視化され、進路指導や教育方針の改善に活用できる形でフィードバックを行います。 このプロセスによって、教員は感覚だけで頼らず、客観的なエビデンスに基づいた進路支援の方針検討が可能になります。また、教員の多忙な業務の中でも、外部の視点とデータに基づいた対話が実現することで、生徒一人ひとりに対してより適切な支援を提供する土壌が整います。	sakamon@hassyadainet.com	050-3188-1432
				オプションサービス		お仕事図鑑/ONLINE JOB TOUR	「お仕事図鑑/ONLINE JOB TOUR」は、生徒が多様な職種や企業に触れながら、自らの「好き」「得意」「やりたい事」から進路を考えるキャリア学習支援プログラムです。オンライン上で、業種・職種に関する動画教材やワークシート、教員向けマニュアルを提供し、授業内外・長期休暇中にも活用可能です。 本サービスは、進路指導・探究活動の双方に対応可能であり、「業界研究」や「生徒の進路希望把握」「個別指導」のような教員の負担が大きい業務の省力化にも寄与します。豊富な企業ネットワークを活かし、生徒一人ひとりの関心に応じたキャリア接続を支援しつつ、持続可能な探究・キャリア教育の仕組み構築をサポートします。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は特許社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月24日	株式会社トモノカイ			メインサービス	探究的な学びの高度化	探究メンターサポート	「総合的な探究の時間」において、先生方の負担を軽減しながらも全ての生徒が最後まで探究活動走り切れるように、探究メンター②によるサポートを実施しています。 サポートの実施内容/タイミングは学校ごとのカリキュラムに合わせてカスタマイズを行っております。 ●探究メンター②とは？ 弊社に登録している約14万人の大学生・大学院生の中から「自身の探究/研究の経験を生徒に還元したい」という想いを持つ学生を厳選・育成し、探究メンター②として生徒の探究活動に伴走支援いたします。 ●サポート内容 ・オンラインメンタリング 生徒1人あたり10～15分の時間で探究メンター②と個別面談を実施。実際に探究を進めている中で悩んでいるポイントや詰まっているポイントについてアドバイス。 ・テキストサポート 生徒が一定のアウトプット（スライドや論文など）を作成したタイミングでテキストによるサポートを実施。 ・探究コンサルタントによるカリキュラム伴走	sakusupport_atmonikai.com	03-6756-8622
				メインサービス	探究的な学びの高度化	探究メンターサポート（入門編付き）	探究学習の進め方の基礎・教員生徒間の共通基盤作りから始めたいという学校様向けリアルサポートパッケージです。 講習ワークを通じて探究方法論を習得できる入門編授業の後に、サポート内容/タイミングを学校毎にカスタマイズしたカリキュラムを作成。探究メンター②が伴走する個人探究の実践を深めていきます。 ●探究メンター②とは？ 弊社に登録している約14万人の大学生・大学院生の中から「自身の探究/研究の経験を生徒に還元したい」という想いを持つ学生を厳選・育成し、探究メンター②として生徒の探究活動に伴走支援いたします。 ●サポート内容 ・オンラインメンタリング 生徒1人あたり10～15分の時間で探究メンター②と個別面談を実施。実際に探究を進めている中で悩んでいるポイントや詰まっているポイントについてアドバイス。 ・テキストサポート 生徒が一定のアウトプット（スライドや論文など）を作成したタイミングでテキストによるサポートを実施。 ・探究コンサルタントによるカリキュラム伴走 ●入門編とは？ 探究の基礎が教えられる。探究学習の初め準備は教材（学習ワークシート・活動型）です。	sakusupport_atmonikai.com	03-6756-8622
4月24日	株式会社インフォザイン			メインサービス	探究的な学びの高度化	オープンバッジファクトリー	Open Badge Factory（OBF）は、フィンランド発の国際的なオープンバッジ発行・管理プラットフォームであり、教育機関・自治体・企業などが学習成果やスキル、活動履歴をデジタルバッジとして「可視化・認証・共有」することを可能にします。 主な特長： ・国際標準に準拠：IMS GlobalのOpen Badges規格に完全準拠しており、世界中で認証・共有が可能 ・多言語対応：日本語を含む複数言語に対応し、グローバル展開にも対応 ・柔軟な設計：独自の評価基準・認定フローに基づくバッジ設計が可能 ・管理・連携機能が充実：発行履歴の追跡、バッジの更新、複数機関での共同発行にも対応 ・エビデンスの埋め込み：取得者の成果物・評価コメントなどをバッジに埋め込み、信頼性の高いスキル証明が可能 教育現場での活用例： ・長次学習や総合的な学習の時間での活動記録の可視化 ・学校内外の表彰やコンテスト、ボランティア活動の証明 ・ポートフォリオとの連携によるキャリア形成支援 ・教員の校内研修や校務改革の進捗可視化（校務DX） 提供形態： クラウド型サービス（SaaS）として提供され、特別なインストール作業は不要 オープンバッジバスポートと連携することで、取得者自身が外部に成果を提示することが可能	obf-admin@infosign.co.jp	03-5832-5580
				オプションサービス		初期設定・伴走支援	管理者向け導入トレーニング オープンバッジ内容検討のためのワークショップ ワークショップで決定した内容でのバッジデザイン 運用支援		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月24日	サイバーエデュケーションテクノロジーズ株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	CYBER CAMPUS「学ログ（探究的な学びの記録）」	CYBER CAMPUS「学ログ（探究的な学びの記録）」は、生徒が探究的な学びの記録を投稿することで、教職員や他生徒と学びの成果を共有できる仕組みです。「学ログ」を活用することで、学校生活での学びが蓄積され、教職員と共に育んでいくことができます。 尚、CYBER CAMPUSは、学校向けの生徒・先生・保護者を繋ぐ学校ポータルです。 CYBER CAMPUSは、フレームサービスで、学校のニーズに合わせた機能を提供しています。 【CYBER CAMPUS（総合サービス）主な機能】 ホーム、お知らせ、メッセージ、QR認証、学びの記録、ライブフリ、欠席連絡、掲示板、コミュニティ、オリジナルテスト、アンケート、バトロール CYBER CAMPUS「学ログ（探究的な学びの記録）」は、CYBER CAMPUSのフレームを使用して提供します。 【CYBER CAMPUS「学ログ（探究的な学びの記録）」の主な機能】 ホーム、学びの記録、メッセージ、お知らせ	support@cybercampus.jp	03-5778-7138
4月24日	一般社団法人未来創成学院			メインサービス	探究的な学びの高度化	探究サイクルを回すための動画と対面やオンラインでの伴走による支援	【概要】当社団の探究ノウハウは取り入れた学校は初年度から実績を出すことも多く、高校生個々人も見違えるほどの成果につながっている。探究の導入部分から課題設定の難しさの解消の方法、調査・まとめ・仮説の再考、プレゼンテーション技術など、探究サイクルの各局面での為すべきことに気付けるように組み立てている。これを以下の2方法により学校に提供する。当社団の探究ノウハウはすでに学校現場からも高い評価を得ている。その証左に日本最高レベルと言われる高校生ビジネスプラン・グランプリ（添付）において、華年度に複数のファイナリストを輩出しているのは当社団だけである。当社団の探究テキスト（目次を添付）は近年はファイナリスト10校のうち7チーム校で使われている。 【①動画コンテンツ】ノウハウの内容は添付の探究カリキュラムと探究講座の内容（探究テキストの目次）を参照いただきたいが、これを動画コンテンツにして学校に提供する。探究方法の深化を構築している高校からは従来は「学校して授業してはいいが、原費や出ない」という悩みアをよく耳にするが、動画コンテンツにすることで各校の予算や時間配分に合わせて導入することができるようになる。 教育効果に寄与できる。これにより、従来はリアルタイムで対面（オンライン授業も含む）の形態で助言していたものを時間的制約を外し、移動時間・旅費を節約して各学校の授業時間や進度に合わせて動画で学ぶことができるようになる。従来よりも包括的に多くの案件に対応してオンラインで対応する体制を構築する。この結果、より多くの学校が探究を推進しやすくなる。 【②導入前後の研修】動画コンテンツを視聴するだけでは、当社団のカリキュラム内容が必ずしも正確に効果的に伝わるとは限らないため、特に導入初年度は対面での授業や先生方への研修も併用しながら動画コンテンツの効果を引き出す。大会出場などの方向に初年度導入校が進展を目指す場合にもきめ細かなフォローをおこなう。基本はオンラインにより質疑応答や授業など、全国の高校に広範囲にかつ迅速に対応できるようにする。	nakagawa24@gmail.com	0866-63-0068
4月24日	株式会社エナジード			メインサービス	探究的な学びの高度化	ENAGED	ENAGEEDは探究やキャリア教育などの教材として始まったが、直近は様々なサービスを含む「オールプロダクト」となり、弊社ではそれを「成長支援プラットフォーム」と呼んでいる。 内包されるサービスを有機的に利用しデジタル上でプロセスや成果を可視化することで、生徒の学びや成長を様々な方法で支援することが可能。 ■ENAGEEDパッケージ全体像 ・成長支援プラットフォーム：LOUNGE ・探究・キャリア教育教材：CORE（基礎編・実践編） ・行動促進ツール：GEAR ・経験値可視化ツール：GLIDE ・全国プレゼン大会：SUMMIT その他、企業講演会や専任CSによる運用サポートなど、生徒の育成を伴走型で支援。 顧客のご要望や、社会情勢などを踏まえ、毎年アップデートしている。	edu@enaged.jp	070-3132-9998
4月24日	イコールチャンス株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	TERAKOYA Program	「社会全体で次世代を育てる」をミッションに掲げた、社会と学びを近づける探究型キャリア教育プログラム。 児童/生徒の探究的な学びを充実させるための、新たな授業企画から教材開発、授業実施、分析評価まで一連の流れを総合的にサポート、提供します。 アカデミアの監視、社会で活躍する企業/プロの専門知識・知見を統合し、産学連携で授業および教材を開発するのがTERAKOYA Programの大きな特徴。 特に、国の教育方針としても注目される、デジタルシティンズンシップ教育をはじめ、先生方がカバーしきれない領域をテーマに、探究的な学びの授業を総合的にプロデュースします。 学校現場だけに教育を任せずにせず、TERAKOYA Programが社会と学校をつなぐハブとなり、企業/プロが学校と連携し学びを提供。テーマによって実社会から専門家を招聘し授業を展開します。	edu@terakoya-program.com	03-6555-4055

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月24日	株式会社BYD	一般社団法人みらいラボ	BYD×みらいラボ 探究学習 推進コンソーシアム	メインサービス	探究的な学びの高度化		オンラインとオフラインの両方を活用した、働くことへの関心が高まる職業体験・起業体験講座（合計10コマ相当） 本プログラムでは、生徒が興味関心のある分野の映像授業・ワークシート・教材などを学校のニーズに合わせながら構成し、「①企業を知る」「②なり切る」「③企画する」「④発表する」「⑤振り返る」の5ステップで学びを深めます。提携企業やNPO法人の創業者・従業員の話を通じて、質疑応答を行うだけでなく、実際の職業体験講座や実際の現場への接続も行うため、「働くこと」の具体的な解像度を高めることが可能です。 大手メーカー企業や国際協力NPO、ITスタートアップなど、多様な複数の提携法人が参加し、それぞれの創業ストーリーや業務内容、やりがい語るオンライン・オフラインのワークショップを実施。生徒は新商品開発やロボットを用いた社会課題解決など、実際のビジネスプロセスを体験することで、企画立案力や問題解決力を身につけます。 さらに、この一連の体験を自己探究へとつなげるサポートを行い、生徒自身の将来像を具体化します。	byd.inoue@gmail.com	080-6564-9880
				メインサービス	探究的な学びの高度化	たとえば、お菓子メーカーとの提携プログラムでは、新商品のアイデアから成分やパッケージデザイン、プロモーション動画までを作成して一連のフローを体験。また、ロボットを活用した社会課題解決のプログラムでは、ロボットの仕組みを学び、自分たちならではの活用方法を考えプレゼンすることで、発想力やプレゼンテーション力を高めます。さらに、こうした職業体験を基に、地域課題や社会課題と結びつけた「③企画する」・「④発表する」までを体験し、起業アイデアやビジネスアイデアを主体的に考えることで、地域の担い手である生徒・児童の“働くこと”への関心を高めます。 本日は「なりたい仕事を発見し実現する、伴走型探究学習推進プログラム（モコモガ）」を通じて、「（1）「生徒の自分軸やなりたい夢を見つける自己探究プログラム」（4コマ分） 解題隊がノウハウを提供する「自分の軸やなりたい夢を発見するキャリア軸可視化プログラム」を提供し、授業中や課外活動において生徒が自分のペースで自己探究が可能な環境をオンライン・オフラインのハイブリッドで提供する。本プログラムにはその他にも「ビジョン・ミッション発見」「夢職業発見」「海外体験発見」「自分史発見」「起業アイデア発見」なども含まれており、その後のリアルな職業体験や社会探究へとつながる、自己の解像度を向上させる内容になっている。 （2）「自己～進路～職業・社会それぞれの探究学習への伴走サポート」（1コマ分） 日頃の自己分析や社会探究や進路情報を統合し、自分にピッタリの進路実現や自己実現を推進するためのサポートを、個別・グループでオンライン・オフラインのハイブリッドで提供する。これらの窓口サポートは常時提供され、これにより教員だけでは手の行き届かない生徒への個別最適な探究学習の推進を可能にする。 （3）「生徒と教員と連携した持続可能な探究学習環境づくりの提案サポート」（1コマ分） 外部に依存した受け身の探究学習推進環境にならないよう、生徒・教員に対して主体的な探究学習への関わりを促進するよう、コーチング・コンサルティング・ワークショップ・その他各種エンパワーメントを含め、解題隊が企画・ファシリテーションを行う総合的な施策により、生徒による探究委員会や探究部やゼミ化やメンター化など、翌年度以降の持続可能な環境づくりを押し進める支援を行います。	mirailab.info@humirailab.org	090-1285-7773	
4月24日	株式会社 朝日新聞社	株式会社Sutudy Valley	教育支援プログラム「国語4 技能実践コース」 × Time Tact	メインサービス	探究的な学びの高度化	教育支援プログラム「国語4 技能実践コース」	取材活動や記事執筆のノウハウを詰め込んだ、「教育支援プログラム国語4 技能実践コース」。リアルでの実践を重視し、ICTでの学びの環境を整えることで、子どもたちの学びを深め、先生方の業務負担を軽減を実現するプログラムです。	tsunagumi@suhi.com	080-2479-7445
				メインサービス	探究的な学びの高度化	Time Tact	主なサービスとして教員向けには、 授業準備・実施のサポート：探究学習に適した数多くのプログラムを用意し、TimeTact上で全て設計、管理していくことで教員の業務負担を軽減します。 企業や外部人材との連携：外部とのハブとして機能し、企業プロジェクトやパートナーシップ連携を通じて、社会とのつながりを持つ探究学習をサポート。 生成AIを活用したフィードバック：独自開発の探究特化AI「TimeTact探究ロボ」が、探究学習の各ステップ（課題設定、情報収集、整理分析、まとめ表現）で10秒以内にフィードバックを提供し、教員のフィードバック業務を95%削減します。 探究ポートフォリオ機能：生徒の学習ログを収集し、評価や進路指導に活用できるポートフォリオを作成します。 また生徒向けには、 多様な探究テーマの提供：企業が抱える200以上の生きた課題から、自分に合った探究テーマを選択できます。 STEAM Libraryとの連携：興味・関心に応じてコンテンツを検索できる「STEAM Library」と連携し、探究テーマの探索やスキル習得をサポートします。 学習管理：探究の各種プロセスを進めていくにあたって、調査記録、グループ議論、最終成果などをまとめていく機能を探究特化で実装 導入効果としては、多くの高校で探究学習に関する教員の負担を80%程度削減しつつ、生徒の探究学習のアウトプットの質を向上させ、着実化と充実化を両立しています。さらに、TimeTactは生徒の探究活動を支援するだけでなく、教員の業務負担を軽減し、より効果的な指導を可能にするプラットフォームとして、多くの教育現場で活用されています。	sales@sutudyvalley.jp	070-8522-0601

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月24日	東京カートグラフィック株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	地図太郎Lite for Education 自治体一括購入パック	「地図太郎Lite for Education」は、長年、地図を事業に携わってきた当社が、世界中から集めた地図データを用い、地図を通して身近地域の事象から防災・国際理解・SDGsなどの課題解決、統計や比較検証できる、これまでにない斬新なWebGISアプリとなっている。テーマ別に地図を表示、様々な地図を重ね、情報収集・整理・分析したり、グラフ化して表現したり、周囲の人と意見交換・協働したりしながら資料を問わず断片的な学習が進めることができる。アプリは「簡単に分かりやすいもの」を、そして、教職員の方の「教材作成の手間を少しでも省けるような仕組み作り」を第一に開発しており、地理の教科書に出てくる単位については、単位・テーマごとにデータをセットしている。地図を使って、多角的な視点からモノを見ることで、考える力や判断力を養い、世界が「もっと身近」な存在になるよう工夫した。	litesupport@tcg.co.jp	03-3392-6717
				オプションサービス		①地域まるごと探究パック 児童生徒が地域の課題や魅力を現地調査を通じて発見し、地図太郎Liteを用いて成果を地図上に表現する4コマ構成(事前学習、地域調査、地図作成、まとめ・発表)の探究型学習プログラムです。主体的な学びを通じて、地域理解と情報活用力を育成します。 ②地域じっくり観察パック（教室実施版） 児童生徒が地図や地図データを渡しし地域の特徴や魅力を多角的に観察・分析する、教室内で完結する2コマ構成の探究型授業パッケージです。地図太郎Liteを活用し、地域への理解と課題意識を育むことを目的としています。 ②地域じっくり観察パック（リモート対応版） 授業進行をオンラインで行う2コマ構成の探究型パッケージです。児童生徒は教室内で、地図太郎Liteを活用しながら、地域の特徴や魅力を多角的に観察・分析します。現地実施版と同程度の内容を遠隔で提供可能なものです。			
4月24日	株式会社Fusic			メインサービス	部活動・クラブ活動・児童会・生徒会指導 朝の業務 保護者・PTA・地域対応	sigly集金（フラン10）	学校・保護者・自治体・教育委員会向けに、スマホで地図サービスです。 スマートフォンアプリ・メールに対応しており、PCやフィーチャーフォンでもご利用いただけます。 「誰でも簡単に使える」「どんな時でも安定的に使える」「社会の変化に合わせて改善されつづける」を大切にしています。 ＜主な機能＞ ・メッセージ送信 ・AIによるメッセージ草案作成、文書チェック ・保護者アプリ側の自動認知対応 ・欠席遅刻連絡 ・アンケート ・距離sigly:メッセージ送信・アンケートを自治体から各学校の保護者へ一斉連絡できます。 ・集金機能 など 一部の統合型校務支援システムや学習eポータルシステムとの連携機能があります。	sigly_support@fusic.co.jp	092-688-8222
				メインサービス	部活動・クラブ活動・児童会・生徒会指導 朝の業務 保護者・PTA・地域対応	sigly集金（フラン15）	学校・保護者・自治体・教育委員会向けに、スマホで地図サービスです。 スマートフォンアプリ・メールに対応しており、PCやフィーチャーフォンでもご利用いただけます。 「誰でも簡単に使える」「どんな時でも安定的に使える」「社会の変化に合わせて改善されつづける」を大切にしています。 ＜主な機能＞ ・メッセージ送信 ・AIによるメッセージ草案作成、文書チェック ・保護者アプリ側の自動認知対応 ・欠席遅刻連絡 ・アンケート ・距離sigly:メッセージ送信・アンケートを自治体から各学校の保護者へ一斉連絡できます。 ・集金機能 など 一部の統合型校務支援システムや学習eポータルシステムとの連携機能があります。	sigly_support@fusic.co.jp	092-688-8222
				メインサービス	部活動・クラブ活動・児童会・生徒会指導 朝の業務 保護者・PTA・地域対応	sigly集金（フラン20）	学校・保護者・自治体・教育委員会向けに、スマホで地図サービスです。 スマートフォンアプリ・メールに対応しており、PCやフィーチャーフォンでもご利用いただけます。 「誰でも簡単に使える」「どんな時でも安定的に使える」「社会の変化に合わせて改善されつづける」を大切にしています。 ＜主な機能＞ ・メッセージ送信 ・AIによるメッセージ草案作成、文書チェック ・保護者アプリ側の自動認知対応 ・欠席遅刻連絡 ・アンケート ・距離sigly:メッセージ送信・アンケートを自治体から各学校の保護者へ一斉連絡できます。 ・集金機能 など 一部の統合型校務支援システムや学習eポータルシステムとの連携機能があります。	sigly_support@fusic.co.jp	092-688-8222

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）		サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月24日	株式会社日本コスモトピア			メインサービス			インターネット配信のドリル教材です。小学・中学教科では、算数（数学）・国語・英語・理科・社会の小1～中3の問題が収録されています。プリントで学習したり、タブレット上で学習したりして、オンラインでも、対面授業でもハイブリッドでスムーズに学習することができます。 教科書に対応した豊富な問題とわかりやすい動画解説があるので、授業、朝学習、放課後学習などのさまざまな場面でクラスの実態にあわせて、個別学習にご活用いただけます。 先生方のプリント作成の負担軽減、教材費の削減、一人ひとりにあった教材で主体的な学習の支援など、さまざまな用途でお役立ていただけます。		gaku_mail@cosmotopia.co.jp	06-6732-8983
					授業準備					
					授業					
				保護者・PTA・地域対応						
				オプションサービス		アクセスログの分析・報告	学校等設置者または学校等教育機関でのアクセス回数を集計・分析し、報告します。 期間内に3回実施します。			
				メインサービス			インターネット配信のドリル教材です。小学・中学教科では、算数（数学）・国語・英語・理科・社会の小1～中3の問題が収録されています。プリントで学習したり、タブレット上で学習したりして、オンラインでも、対面授業でもハイブリッドでスムーズに学習することができます。 教科書に対応した豊富な問題とわかりやすい動画解説があるので、授業、朝学習、放課後学習などのさまざまな場面でクラスの実態にあわせて、個別学習にご活用いただけます。 先生方のプリント作成の負担軽減、教材費の削減、一人ひとりにあった教材で主体的な学習の支援など、さまざまな用途でお役立ていただけます。			
					授業準備					
					授業					
				保護者・PTA・地域対応						
				オプションサービス		アクセスログの分析・報告	学校等設置者または学校等教育機関でのアクセス回数を集計・分析し、報告します。 期間内に3回実施します。			
メインサービス			インターネット配信のドリル教材です。小学・中学教科では、算数（数学）・国語・英語・理科・社会の小1～中3の問題が収録されています。プリントで学習したり、タブレット上で学習したりして、オンラインでも、対面授業でもハイブリッドでスムーズに学習することができます。 教科書に対応した豊富な問題とわかりやすい動画解説があるので、授業、朝学習、放課後学習などのさまざまな場面でクラスの実態にあわせて、個別学習にご活用いただけます。 先生方のプリント作成の負担軽減、教材費の削減、一人ひとりにあった教材で主体的な学習の支援など、さまざまな用途でお役立ていただけます。							
	授業準備									
	授業									
保護者・PTA・地域対応										
オプションサービス		アクセスログの分析・報告	学校等設置者または学校等教育機関でのアクセス回数を集計・分析し、報告します。 期間内に3回実施します。							
4月24日	株式会社教育ソフトウェア			メインサービス	成績処理	採点ナビクラウド	専用機器や専用用紙、解答用紙フォーマットは不要です。学校現場にある複合機等の既設機器を使用でき、また、既存のテスト・解答用紙をご利用いただけます。 専用のID、IPやそのログインの他、シングルサインオンにも対応しております。また、IPアドレスによる通信の制御も設定可能です。採点した集計結果や分析結果はExcelやCSV形式で出力されます。 ■当サービスの効果 採点・集計・分析の自動化、デジタル化により、教員の業務改善に寄与します。 採点は解答欄の一覧表示、自動採点機能により、5割～6割の時間を削減し、集計の自動化により、採点後の集計業務が不要になります。（集計時間ゼロ） また、従来の採点では実現が困難であった「問毎の細かな分析」「クラスや学生の理解度傾向」など、生徒へのフィードバックに活かせる分析データが出力されます。データ活用により、個に応じた指導や、先生方の連携強化、授業での指導改善に活かすことができます。 働き方改革（業務改善）とデータ活用との2つの効果が得られるサービスとなっております。 ■「採点ナビ」の特徴 思いややすさ、利活用に重きを置いた「全先生が活用可能な」システムとなっております。 機能面も「わやい」ところに手がとどく」「先生の声を反映」したものとなっており、実際の操作性、手軽な使い勝手を重視した内容となっております。 「分かりやすい」「設定が楽」「シンプル」といった、使いやすさ、利活用に重きを置いております。 どれだけ多くの先生に使っていただくか どれだけ多くの先生の業務負担軽減に寄与するか使っていただくことにより、データ活用につながる これらを軸にしたシステムとなっております。 ※公立高校入試で複数の自治体で利用している実績があります。 入試の採点となるため、全教員がミスなく、ストレスなく、利用できるように工夫を施しております。 ■機能例（一部） ・解答欄の一覧表示で、「正解」「不正解」「部分点」を一括で採点ができます。 ・一括表示で誤答の頻度・傾向確認できます。 ・1つのテストを複数人で分担をして採点を行う分散採点機能を有しております。 問毎での部点分けだけでなく、受験者（生徒）での振り分けも可能です。 また、1問を2系統で採点し、割合・総数を確認する機能も有しています。 記号選択の問題は、自動採点の機能を有しております。 ひらがな、カタカナ、数字、アルファベット大文字・小文字の全文字に対応しております。 選択択数を多く設けた穴埋め形式の出題に対しても、自動採点が可能になります。 完全一致、部分一致、異なるといった複数回答の選択択についても自動採点可能です。 ・採点時には一覧表示だけでなく、長文問題や証明問題等の一覧表示回答には不向きな回答は、一対一表示での採点が可能です。問題の性質によって、表示方法を変えることができます。 ・採点後、各種結果概要を出力できます。（得点一覧、テスト分析表、設問分析表など） ■サポート スムーズにご利用いただけるよう、システムの活用サポート窓口を用意しております。 また、操作説明の簡易マニュアル、目的別に合わせた操作説明動画、よくある質問等に答えたQA集の配布等、各種ツールをご用意しております。システムに関するお問い合わせにつきまして、弊社サポート窓口までご連絡いただければ、専用スタッフが手厚く対応いたします。	info@kyoikuwv.co.jp	042-649-9600	

採択日	事業名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月24日	株式会社ロッテ	株式会社BYD	LOTTE×BYD～実践型社会 探究コンソーシアム～	メインサービス	探究的な学びの高度化	ロッテのノウハウをベースとした総合的な探究 学習サービス	大多数の生徒が口にしたことがあるロッテのお菓子や食材にした探究学習を都心部だけでなく全国に提供する 学校現場では依然として「探究学習が単発または画一的で、生徒の自主性を引き出すことができていない」という課題がある。 教員は探究授業で「どんなテーマにしたらよいかわからない」「企業とのネットワークがない」などの課題を抱えている。 そこで従来ロッテがお菓子の力を活用した実践プログラムをオンラインとオフラインのハイブリットで提供する 1) 新商品開発プログラム 2) ロッテ社員との壁打ち 3) フィードバック 各サービスの具体的な内容は下記の通りとなる。 1) 新商品開発プログラム それぞれの強みを持つことも目的に、下記をすべてグループワークにて進める。 ①ロッテの新商品開発発想法を使って、アイデアを考える →新商品発想法（ロッテノベーション）をワークショップ形式で学ぶ ②canvaなどのICT等も活用して商品パッケージを作成する →実商品を題材に視察の誘導などパッケージ作成のコツを学ぶ ③canvaなどのICT等も活用してCMを作成する →実際のCMを題材に伝え方を学ぶ ④ロッテ社員に向けてプレゼンする →商品開発担当社員に実際にプレゼンする 2) ロッテ社員との壁打ち 3) フィードバック オンライン・オンライン（テキストでのやり取り含む）を組み合わせ、児童・生徒の悩み事を個別相談にて解決する。 ワークショップやプロジェクト型学習の成果、アンケート・ヒアリング等を踏まえ、次年度以降の実施体制の強化に向けたフィードバックを実施する。また、次年度以降の取り組み方針の整理や、実施内容の取り纏め等を通して、学校や教員全体に浸透させ、継続的に負担を削減しつつ学びの高度化を実現する。	kanazawa_naoki@lotte.co.jp	080-4616-3536
				メインサービス	探究的な学びの高度化	探究学習を推進するための非認知能力養成講座 (株式会社BYD)	探究学習において、児童・生徒がプレゼンテーションをしたり、ディスカッションをする場面が増えている。また、実際にプロジェクトを企画し、運営をする体験をさせたいと願う学校も増えている。しかし、実際のところは、調べ学習で終わってしまう探究学習や、作成した資料を機読みする発表で終わってしまうことが多いのが実情となっている。 探究学習の質を向上させるためには、思考力・表現力・判断力のような非認知能力を向上させることが必須である。例えばコミュニケーション能力の土台がついている状態で行うプロジェクト学習とそうではない状態では、ディスカッションの質に違いが発生し、アウトプットに大きな影響が起きる。また、思考力の土台がない状態でプレゼンテーションをしたり、提案書を作成したりしてしまうと、論理的ではない発表や資料が出来上がり、プロジェクトを進める上で足踏みをしてしまうことが発生する。このような課題がある中で、「探究に必要な基礎力」を養成する講座はとても重要である。本サービスでは弊社が創業期より実施している「コミュニケーション講座」や「ロジカルシンキング講座」「リーダーシップ講座」などを提供することによって、子どもたちが探究学習を本格化させる時に土台となる力を養う。本サービスはオンラインとオフラインの両方で実施をし、実践型のワークショップ形式で行う。 各サービスの概要は以下のとおりである ①コミュニケーション講座（2コマ） 「きく力、話す力」に焦点をおき、円滑なコミュニケーションを通して、良好な人間関係を構築するために必要な力を身につける。例えば、きく力では「傾聴」や「あいづち」などの練習を行い、普段どのように人の話を聞いているかを振り返り、より良いきき方を身につける。また、「話す力」では即興でプレゼンテーションをする練習や発生や滑舌を意識した話し方を実践する練習を通して、より「伝わる」話し方を身につける。 ②ロジカルシンキング講座（2コマ） 企画を考えたり、議論をしたりする上で必要となる論理的思考力を身につける。具体的に考えるとはどういったことであるかを事例を用いて学び、理由や根拠を考える力を育む練習を行う。また、理由を深掘りするワークなどを行うことで、自身が探究したいテーマをより深く考える力を身につける。 ③リーダーシップ講座（2コマ）	byd.inoue@gmail.com	080-6564-9880
4月24日	一般社団法人次世代教育・産官学民連携機構			メインサービス	探究的な学びの高度化	カリキュラムマネジメント支援	次世代教育・産官学民連携機構（CIE）は、学校と地域が一体となり、社会の課題や生徒の特性に合わせて柔軟かつ継続的に教育課程を改善する「カリキュラムマネジメント」を支援します。 【主なご支援内容】 ・学校の教育目標に基づいたカリキュラム策定 ・学校の現状と課題に応じた教育プログラムの選定・実施 ・「次世代人材ルーブリック」による教科での学力だけでは測りきれない生徒の総合的な能力や姿勢を評価 ・学習状況の振り返りによる翌年度のカリキュラムのご提示 ・学校運営協議会等での活動報告や成果報告を実施		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	探究学習プログラム紹介と実施の伴走	次世代教育・産官学民連携機構（CIE）は、産官学民のハブとなり、「プログラムを必要としている教育現場」×「企業・NPO・研究機関が提供するプログラム」×「プログラムを運営する人材」をマッチングし、学習プログラムの紹介や授業実施を支援します。 【主なご支援内容】 ・学校の教育目標や希望する条件をヒアリングし、必要なプログラムの提案 ・プログラムを持つNPO団体や企業等を紹介と授業実施に向けた調整 ・授業当日の立ち合いや必要な人材の派遣を行い、スムーズな進行をサポート ・「次世代人材ルーブリック」による教科での学力だけでは測りきれない生徒の総合的な能力や姿勢を評価	info@cie-jp.org	090-9925-3263
				メインサービス	探究的な学びの高度化	児童・生徒の総合的な能力や姿勢を評価する 「次世代人材ルーブリック」	次世代教育・産官学民連携機構（CIE）が提供する「次世代人材ルーブリック」は、これからの時代に活躍する人材育成を目的とした評価ツールです。生徒の姿勢（マインドセット）と能力・技能（スキル）の計20項目の中から学校の教育目標に当てはまる項目を選択し、5段階の到達レベルで評価します。これにより、学力テストだけでは測りきれない生徒一人ひとりの特性や成長を可視化し、個別の指導や進路指導に活用することが可能です。 さらに、CIEはこのルーブリックの導入を促進するための集計ツールを提供しています。このツールを活用することで、生徒の自己評価アンケートの集計が自動化され、迅速かつ正確なフィードバックが可能となります。また、長期的なデータ蓄積と定点観測により、生徒の成長を客観的に把握し、カリキュラムの最適化や教育効果の検証に活用できます。		

採択日	事業名称 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月24日	株式会社アルムナイエデュケーション			メインサービス		アルムナイプラットフォームのご提供と活用支援・代行	アルムナイプラットフォームとは、各学校ごとに各校のアルムナイ情報のデータ集積をし、学校が卒業生のキャリア等情報の把握・データの活用・学校（先生）から卒業生へのコミュニケーション（協力依頼等）や卒業生とのコミュニケーションと活用可能なもので、先生は管理画面を利用し、卒業生はユーザー画面を利用します。 当社は、アルムナイデータベース管理から、学校の活用状況確認・分析と活用設計・ご提案、ご案内資料やマニュアルの準備・送付、導入前・後の教職員への研修・フォロー、活用における運用代行、学校や卒業生からの問い合わせ対応等を実施します。 このサービスを通じて、卒業生を人的リソースとして教育活動の中で活躍させるための授業準備の省力化をしながら先生方が目指される教育活動を実現します。卒業生もアルムナイとして繋がることで、更に卒業生の人生も豊かになります。	support@alumineducation.com	080-5647-6180
4月24日	株式会社ネクスト・ブレイン			メインサービス	成績処理 授業 事務	SchoolDB	新カリキュラムに完全対応、学籍管理はもちろん、タブレット学習・学習請求/入金管理・Google連携など20以上のキットから、お客様の運用に合わせてチェックしてご利用いただけます。 通信制課程のカリキュラムや学習スタイルにも対応、おかげさまで通信制高等学校向け教務システムにおいては、トップシェアを獲得しております。 生徒カルテで一元管理 生徒情報や成績、履修の管理を生徒カルテで一元化、タブの切り替えで生徒情報がひと目で把握できます。 もちろん学費管理や履修登録、生徒とのメッセージのやりとりもできる機能など様々な機能をご用意しております。 タブレット学習はアプリ不要で タブレット学習システムは、アプリ不要でブラウザのみで稼働し、OSはiOS・Androidのいずれでも運用可能です。 キー入力はもちろん、タッチペンでの手書き入力にも対応しております。 採点システムは紙面・データいずれからも実施可能で、結果は教務システムに連携されます。 導入コストも、運用コストも低く SchoolDBはクラウドシステム、専用アプリも不要ですので、初期コストが安価に抑える事ができ、運用コストも端末数に左右されない低コストにてご提供。セキュリティも安心です。	uthata@nexb.jp	06-6362-7175
				オプションサービス		以下の製品群を基にシステムに加え、顧客のニーズに合わせて選択する事が可能。 1基本システム 2メールニュース配信オプション 3メールニュース配信オプション 4講師・調査票【行可変形式版】 5成績レポート 6成績レポート 7成績目標計算オプション 8成績レポート 9成績レポート 10成績レポート 11成績レポート 12成績レポート 13成績レポート 14成績レポート 15成績レポート 16成績レポート 17成績レポート 18成績レポート 19成績レポート 20成績レポート 21成績レポート 22成績レポート 23成績レポート 24成績レポート 25成績レポート	基本システム：学籍管理・登録・調査票作成 ・メールニュース配信オプション：CSV取込による一斉メール配信 ・登録・調査票【行可変形式版】：従来の1枚1枚科目表示から、科目数により行数を可変できる様式に致します。 成績レポート：試験結果・学習進捗/成績一覧・通知表出力 ・成績目標計算オプション：目標値の値に合わせて目標・検点を自動計算、計画表は設定シートにより決定 通信レポート：スクリーニング情報・出欠登録、レポート点数入力、個別活動登録 時間別レポート：標準時間別、生徒毎の時間別も作成可能、マイページ連携 成績レポート：登録・登録・対応の調査票も作成可能、成績報告も可能 入力監視レポート：レポート受け・送付・採点率への送付を登録、生徒番号のバーコードで出力 スマイル成績レポート：生徒毎のQR・バーコードをスマイル読み取りし出席登録、出席簿出力も可能 セルフ採点レポート：教員に時間別連携で有効期間付きQRコードも設置、生徒のスマイルで読み取り クラウド採点システム：アプリ不要でレポート採点、採点データも取り出し、結果は教務連携 ・実務情報連携オプション：学校間・年度ごとの採点実務情報連携がコピーできるようになります。 ・成績目標計算オプション：提出期間別の一覧表出力 タブレット学習ツール：タッチペンでの入力も可能、キー入力のいずれも可能、アプリ不要で運用可能 モバイルレポート：レポート印刷・スクリーニング印刷の両方可能、印刷、印刷の印刷をスマイルでも可能に。 ・ポータルオプション：部活動やボランティアなどの活動記録を生徒自ら登録、教員側からの返信も可能 ・レポート管理オプション：レポート印刷、模範解答、採点結果をPDFで表示、ダウンロードが可能になります。 ・紙面印刷リンク報告オプション：紙面印刷をマイページからダウンロード可能、印刷も可能に。 メッセージレポート：教員側でのコミュニケーションが可、連絡事項も個別に返信、悩み事などにも関する SchoolDBPassport：全く新しいパスワード不要認証、生徒証の表示も可能に、メンタ画面は学校内で使用する。 募集システム：募集イベントへの参加・HP問い合わせ生徒の情報登録、情報集計、合格者の教務連携 メールニュース配信オプション：CSV取込による一斉メール配信 イベント管理システム：募集イベントの作成、申込み用ページをご用意、登録情報は募集システムに連携可能 Web出席システム：インターネット出席用ページをご用意、現在の学校サイトからのリンクで運用可能。入学検定料のクレジット・コンビニ決済対応 授業キット：授業料管理、分組調整対応 ・銀行入金データ一括取込オプション：各銀行からの入金情報を一括取込が可能に、事前にレシート確認必要 クラウド管理システム：小口現金管理をキャッシュレスに、銀行API連携で生徒からのチャージ確認もらくらく データ活用ツール(設計)：システム内の情報を抽出、CSV出力が可能に。 データ活用ツール(作成)：作成・印刷・多量多様な帳票をExcelで作成可能に。 Gmail連携キット：Gmailでのシニアサインオン GoogleClassroom連携キット：Classroom連携 GoogleForm連携キット：Form連携		
4月24日	株式会社オシネット			メインサービス	探究的な学びの高度化	RuleWatcher edu	2024年、世界100カ国以上の機関から環境・人権といった社会課題ごとに最新の多言語一次情報を英語で収集・分析可能なRuleWatcherに、文種検索の探究学習や、社会科を中心とした科目を意図した教育機関特化モデル「RuleWatcher edu」を発表した。 環境・人権・技術・経済における社会的課題の今現在を学ぶことができるRuleWatcher eduは、社会課題の「ルートトレンド」、国や地域、具体的な問題ごとに分析を行える「分析機能」によって構成されている。 12の社会課題に関連する情報が載せられている各機関からの発信が全て実装され、重要な概念や問題がタグ付けされた状態で学習者は閲覧できる。ブラウザからアクセス可能なため、機械翻訳により日本語でも閲覧が可能となっている。加えて、分析機能を用いて各国が向き合う社会課題なども俯瞰することができる。こうした機能を用いた教室でのディスカッションや、小論文やレポート執筆にも応用可能なツールとなっている。	k.samamichi@osinet.net	080-2512-2193
4月24日	アイクシー株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	生成AIの活用ワークショップ（高校1〜3年生対象）	1回あたり3単位（1単位：50分）を4回開催（計12単位）。同時に、先生が生徒の生成AIの日常使いに 対応できるよう、関係する教員向けに①●、②●、③●の4ステップ（生徒同席、1回開席、2回開席）研修も開催。 1年度のうち当社が生成AIの日常使いまでの4ステップの授業を担当することで、生徒と先生が基礎を 学び終えることを実現。次年度以降は、先生が主体となって、「生成AIの日常使い」での誤り修正に移行することが可能。	contact@ai-xyz.co.jp	080-7482-0315
				メインサービス	探究的な学びの高度化	情報IおよびIIにおける探究型授業	情報IおよびIIの指導要領における学習項目に紐づいた探究型授業の提供。「生成AIの日常使い」を実現するべく、 生成AIを取組パートナーとして活用しながら学ぶ。 情報Iの学習項目（4つ）それぞれにつき、1回3単位を想定（合計12単位）。 情報IIの学習項目（5つ）それぞれにつき、1回3単位を想定（合計15単位）。 授業用の説明資料、授業タイムテーブルを提供することで、次年度以降は先生による自主運営を図る。	contact@ai-xyz.co.jp	080-7482-0315

採択日	事業名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月24日	株式会社琉球新報社			メインサービス	探究的な学びの高度化	デジタル教材「マナリョウ」	沖縄特化型デジタル教材「マナリョウ」は2024年に利用が開始され、県内の小・中学生向けに琉球新報紙面に掲載された記事を分かりやすくリライトして配信し、正確な情報を楽しく学べるデジタル教材です。児童・生徒全員がすぐに活用されているタブレットを活用し、授業に利用することができます。 現在、県内の数十カ所の小・中学校で導入が進んでいます。朝学習時や探究学習などにご活用いただいております。 この教材を活用することで、地域に密着した探究的な学びを高度化し、また教職員の業務を省力化・効率化することができます。	masuda@ryukyushimpco.jp	098-865-5213
4月24日	株式会社アバンテクニカ			メインサービス	成績処理	AI Evaluator	AI Evaluator（エバリュエーター）は、株式会社アバンテクニカが開発・提供する、英語の「スピーキング」「ライティング」テストをAIが自動で採点・フィードバックするシステムです。 特に、中学・高校の英語教育において必須となっている「発信型技能」の習得支援に特化しており、教員と生徒の双方の負担を軽減することを目的としています。	support@ai-evaluator-tomo.com	092-206-0505
4月24日	株式会社S A～G A			メインサービス	学校/学年/学級経営 事務 保護者・PTA・地域対応	学校PAY	（株）S A～G Aでは、学校側収金の集金・会計を自動化する「学校P A Y」を事業展開しています。学校P A Yは、小中高等学校等の教職員の業務から、学校側収金（授業料、給食費、P T A会費、部活動費など）の集金業務のみならず、会計業務も自動化するクラウドサービスです。学校P A Yを導入いただいている市町や学校からは、学校P A Yが学校現場の事務負担を大きく軽減するという評価をいただいております。賛同校が存在する中で、賛同の学校P A Yを選んでいただける学校が増えていきます。	info@saa-ga.jp	0952-20-6058
4月24日	NPO法人JAE			メインサービス	探究的な学びの高度化	探究学習支援サービス	本サービスは、子どもの実態や学校のニーズ、地域の背景をヒアリングした上で、どういった学びや経験が必要なのか、そしてその学びのためにはどういった出会いが割れるのかを提案し、学校・教員に寄り添いながらプログラムでの共同開発を行う。また、共に開発の過程を踏むことで、教員自身の視野を広げ、教材開発のスキルアップにもつながり、主体的に活動することができます。全体のプログラム設計や外部との調整は当団体が担うことで、教員の負担は最小限にした上で深い学びを実現する。	info@jae.or.jp	06-6131-3573
4月14日	株式会社CEOキッズアカデミー			メインサービス	探究的な学びの高度化	CEO子ども起業家プログラム	小学生から高校生までのアントレプレナーシップ教育が学べるプログラム。 一人でもやるビジネスを考えることからスタートし、人を雇うビジネス、店舗を構えるビジネス、インターネットビジネス、外国人に販売するビジネスなどを学び、自分の好きなことや身近な困りごとから、自分のやりたきビジネスを考えていくプログラム。最終的には、資金を集めるためにクラウドファンディングを実行し、自己資金がなくても、応援者を募って、社会を変えることができることを知るゼロから一を作る起業家の思考を学ぶプログラム。	info@chiekoeegged.com	0466-96-0353
4月14日	ライフイズテック株式会社			メインサービス	授業 授業準備 生徒指導（個別）	ライフイズテック レッスン「双方向・JSコース」	●新学習指導要領に対応：中学校技術科の新学習指導要領に対応したブラウザ完結型のプログラミング学習教材 ●楽しく学べるカリキュラム設計：エピソードに合わせて出題される課題をクリアすることでプログラミングを楽しく学べる ●テキストコーディングで問題解決を実現：オリジナルの作品制作を通して問題解決を実現 ●個別最適な学習を実現：一斉授業ではなく、生徒がそれぞれのペースで学習可能 ●プログラミング教育未経験の先生でも簡単に導入可能：授業準備の手間がかららず、導入環境や設定もシンプル ●充実した先生向けサポート：進捗管理画面、指導案、補助教材、小テスト、評価指標などの先生向けの授業支援ツールも提供	laison@lifeteitech.co.jp	050-3131-1605
				メインサービス	授業 授業準備 生徒指導（個別）	ライフイズテック レッスン「情報Ⅰ全対応コース」	●新学習指導要領に対応：高校情報科の新学習指導要領に対応したブラウザ完結型のプログラミング学習教材 特に実習環境の整備が課題となるプログラミングとデータサイエンスを含む、情報Ⅰの（1）～（4）全単元をワンストップで学習できる ●楽しく学べるカリキュラム設計：エピソードに合わせて出題される課題をクリアすることでプログラミングを楽しく学べる ●テキストコーディングで問題解決を実現：オリジナルの作品制作を通して問題解決を実現 ●個別最適な学習を実現：一斉授業ではなく、生徒がそれぞれのペースで学習可能 ●プログラミング教育未経験の先生でも簡単に導入可能：授業準備の手間がかららず、導入環境や設定もシンプル ●充実した先生向けサポート：進捗管理画面、指導案、補助教材、小テスト、評価指標などの先生向けの授業支援ツールも提供		
				メインサービス	授業 授業準備 生徒指導（個別）	ライフイズテックレッスン「情報ⅠAIドリルコース」	●CBT（共通テスト模試）の結果から、一人ひとりの学習の力点と学習プランをAIが作成し、個別最適な反復学習や授業実施が可能で、効率的な知識定着を実現 ●大学入学共通テストを模したCBTを春・夏・冬の年3回実施可能で、結果にもとづき個別最適化された練習問題のほか、苦手単元克服のための単元テストや、応用問題だけを選んで解ける機能を備える ●先生は、クラスごとの状況と個々の生徒の情報をみることで、学習状態の適切な把握ができ、定着度の低い単元は時数を増やすなど、授業の改善にも役立てることが可能。		
4月14日	特定非営利活動法人なかよし学園プロジェクト			メインサービス	探究的な学びの高度化	世界とつながる学びプロジェクト	「世界とつながる学びプロジェクト」の事業内容は、以下の3つのステップを中心に進行します。 1. 情報インプットを行い世界の現状を知り、今自分にできることを探究 このステップでは、児童・生徒が世界の現状や課題に関する情報を収集し、自分ができるように貢献できるのかを探究します。具体的には、世界の貧困、教育、環境問題などのテーマに関する資料やビデオ、専門家のインタビューを通じて、問題の背景や原因を理解します。また、個々の生徒が自分の興味・関心に基づいてどの分野で貢献できるかを考える時間を設けます。 2. 実際にNGOなよし学園を通じて現地の教育支援活動を行う 次に、生徒たちは「なかよし学園」を通じて実際に現地の教育支援活動に参加します。オンラインでの交流や現地スタッフと連携して行う支援活動を通じて、具体的な問題解決に取り組むことができます。現地の学校での授業サポート、教材作成、文化交流など、多岐にわたる活動を通して、実際に世界の教育支援にどのように貢献できるかを体験します。 3. フィードバックとして現地で成果と今後の課題を探究 活動後、生徒たちは現地で得られた成果を振り返り、どのような課題が残っているかを探究します。現地からのフィードバックを受けて、今後の支援活動にどのように改善を加えられるか、どのように持続可能な支援を提供していくかを考え、次のステップに向けたアイデアを共有します。具体的には、現地から送られた成果レポートや、現地の生徒・教員からの意見をもとに、探究活動を深め、学んだことを他の生徒や地域に還元します。 本事業は、なかよし学園のプラットフォームを活用し、実際に世界とつながりながら進める探究学習の画期的なプログラムです。生徒たちは実際の現地の課題に向き合うことによって、学びの深さや広がりを感じ、グローバルな視野を育てることができます。	nakayoshigakuen.office@gmail.com	047-704-9844
				オプションサービス		総合選抜対象授業(高校入試・大学入試)	このオプションサービスは、総合選抜を目指す生徒に向けて、以下の内容を提供します： 複数回の授業：総合選抜のための専用授業（3～5回） 大学入試における選抜基準に沿った学びの強化 自己PRやエントリーシートの作成に向けた指導 エントリーシート作成支援： 進学先の要求に合わせたエントリーシートの作成アドバイス 自己PR作成支援： 自分の強みや経験を効果的に表現する方法を指導 探究内容プレゼン指導： 自身の探究学習を効果的にプレゼンテーションする技術の指導		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月14日	株式会社roku you			メインサービス	探究的な学びの高度化	六論	探究・SELプログラム「六論」は、中学生に向けた、生徒一人ひとりの興味関心に基づいたプロジェクトを通じて、自己と社会への探究を深めるアクション型プログラムです。特に、Social Emotional Learning (SEL) を基盤にした設計により、生徒が「自己理解」「他者理解」「社会との関わり」を求めながら学ぶことができる点が特徴です。単なる教材提供にとどまらず、年間カリキュラムの設計から、授業実施、教員研修、地域人材との連携、評価・分析に至るまで、包括的にサポートするプログラムとなっています。 本プログラムは、以下の6つの取り組みで構成されています。 ① 学校担当者とともに、年間カリキュラムと目標の設計 探究学習を効果的に実施するためには、単発の授業ではなく、学校全体としての明確な目的と計画が必要です。本プログラムでは、各学校と協力し、以下のステップでカリキュラムを策定します。 A. 現状分析・ニーズ把握 ・各校の教育方針や生徒の実態をヒアリング ・既存のカリキュラムとの整合性を確認 ・地域の特性（産業・文化・課題）を考慮 ・年間計画の設計 B. 学校ごとの目標（学習到達目標、生徒の成長目標）を明確化 ・「探究のプロセス」を踏まえた授業スケジュールを策定 ・探究活動のアウトプット（発表会・プロジェクト報告書など）を設定 ・評価指標の策定/提供 C. 定量的（アンケート・ループバック評価）と定性的（教員・生徒の振り返り）評価基準を提供 ② 教員研修の企画・実施（年度開始前） 探究学習の定着には、教員の理解と実践力向上が不可欠です。そのため、各校で1回以上の対面研修を実施し、以下の内容を提供します。 ・探究学習の基礎（意義・ディスカッション） ・探究学習の目的と意義 ・SELの考え方と実践例 ・授業実践ワークショップ（ハンズオン形式） B. 本プログラムの具体的な活用方法を実践 ・他校の成功事例を共有し、学校ごとのカスタマイズを検討 ・指導者としての役割と関わり方 C. ファシリテーションスキルの習得 ・生徒の学びを深める問いの投げかけ方 ・研修後も、継続的なフォローアップとしてオンライン勉強会や個別相談を実施し、教員の実践を支えます。 ③ 探究の授業スライドと指導要綱＆ワークシートの提供 探究学習を導入する際、教員の負担軽減が重要です。本プログラムでは、以下のような授業支援ツールを提供し、現場でのスムーズな実施をサポートします。全てGoogle drive上に編集可能な状態でアップロードされており、学年や学級状況に応じて教員が編集できます。また、他校の共有がどのような編集・活用をしているのかも閲覧できます。 A. 授業スライド（探究プロセスに沿った構成） ・自己理解を深め、興味関心の振り下げ方 ・チームでの協働性を高めるようなコンテンツ ・仮説設定・リサーチ・発表の流れ B. 指導要綱（教員向けガイドブック） ・進行のポイント・指導のコツ ・生徒のつまずきやすいポイントと対応策 C. ワークシート（生徒の思考整理ツール） ・ログブック方式で、探究の過程を記録 ・フィードバックをもらいやすい設計 ④ 地域人材メンターを交えた授業や発表会の企画・実施 本プログラムでは、地域の企業、専門家、行政関係者・NPOなどを「メンターバンク（プラットフォーム）」に登録し、学校が必要な人材を柔軟に活用できる仕組みを構築します。AIを活用したマッチング機能により、各校の探究テーマや学習目的に合ったメンターを自動選定し、スムーズに連携を進めることが可能です。 メンターバンクの活用 ・企業経営者・研究者・技術者・地域活動家など、多様なメンターをデータベース化 ・学校の探究テーマ・学年・希望条件を入力すると、AIが適切なメンターを推薦 ・オンライン・オフラインでの関与形態を選択し、継続的な関わりを実現 メンターと連携した探究活動 ・課題・ワークショップの実施：リアルな社会課題について講義し、生徒の視野を広げる ・プロジェクト支援：探究の過程で生徒へ専門的な助言を提供し、実践的な学びを促進 ・発表会の開催：地域全体で成果を共有し、自治体・企業とも連携した学びの場を創出 メンターバンクを活用することで、学校と地域の関係を強化し、探究学習が一過性の取り組みではなく、持続可能な教育モデルとして定着することを目指します。 ⑤ 教員向けサポート 導入後の継続的なサポートとして、以下を提供します。 A. 現場サポート（上記10回） ・実際の授業を伴走し、教員の指導力向上を支援 ・オンライン勉強会（定期開催） B. 他校の実践事例を共有し、横のつながりを構築 ・カンファレンス（年1回） C. 学校・自治体・企業が探究学習の成果を共有 ⑥ 生徒評価アンケート実施と分析 生徒の学びの変化を定量的・定性的両面から可視化し、カリキュラムの改善に活用します。 A. 生徒アンケートの実施 ・自己理解の変化 ・探究のプロセスに対する意識の変化 B. データ分析とフィードバック ・定量的データ（成長度合い、満足度） ・定性的データ（自由記述による振り返り） 本プログラムは、探究学習を学校単独の取り組みではなく、学校・地域・企業・自治体が一体となって推進する持続可能な学びの仕組みとして設計されています。教員研修・授業支援・地域連携・評価分析まで一貫して提供することで、単発の学びではなく、生徒一人ひとりが主体的に探究する力を育むことを目指します。また、ずっとこのプログラムがなければ実施できないではなく、教員の自主・自立をサポートすることで、より持続可能に大きなインパクトをだせることを目的とします。	info@roku-you.co	080-5417-0908

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は特事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月14日	株式会社ANET Rise			メインサービス	探究的な学びの高度化	V-code（バイコード）	大人気ゲームソフト「Minecraft」の教育版を使用してプログラミングを学習するデジタルツールで、プログラミングの基本から配列や関数を使用した複雑なプログラミングまで幅広く学習することができ、 また、レッスン毎に確認テストを行い、理解度チェックと知識の定着を行う。 教師は管理画面にて生徒毎の進捗状況を確認し、指導に活かすことができる。 セルフスタディ型なので、プログラミングの指導経験が浅い教師でも授業を行うことができ、事前準備もほとんど必要ないため、働き方改革にも貢献できる。 最新版V-codeでは、教材がマイクラワフの世界の中にすべて組み込まれている。つまりV-codeは、他の類似教材と違い、生徒は1台の端末で、スムーズに学習を完了できる。複数の端末の準備や画面の切り替えなど煩雑な対応の必要はなし。	support@anetrise.jp	02-533-7256
				メインサービス	授業 授業準備 成績処理	デジタル百ます計算	学校現場で広く利用されている「百ます計算」は、児童の基礎計算学力の養成とクラス運営における学習規律、また通常授業に入る前の授業準備について多くの成果を上げてきた学習メソッドです。 本サービスは、百ます計算の第一人者である岡山県山形県先生協会の協力を得て、学校向けの百ます計算アプリとして開発しました。 ①児童は、GIGA端末を用いて本アプリで四則演算を解いて入力します。 ②タイムトライアルの感覚で競争します。 →期待される効果：計算力の向上 × 集中力強化 × 処理能力向上 ③正答数やタイム等は自動で記録されます。 →教員は集計する負担もなく、各児童の結果をリアルタイムで把握できます。（グラフ表示も可能） ④市町村の教育委員会では、管轄の各学校のアプリの使用状況や成績を閲覧・管理することができます。（グラフ表示も可能）		
				メインサービス	授業 授業準備 成績処理	デジタルタイピング英語	「デジタル・タイピング英語」は、英語学習の基本三要素である単語・文法、発音を徹底反復しながら学ぶデジタル教材です。耳で聞いた英語を繰り返しタイピングすることで、英語力を飛躍的に伸ばします。単語だけでなく、英文やフラッシュスピーキングも学習可能です。		
4月14日	東京書籍株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	みんなにもっとNIMOTI	みんなの気づきや発見「！」が見つかる場所「みんなにもっとNIMOTI」小・中学校のあらゆる教科のデジタルコンテンツをひとつに集約した『資料集』『学習参考書』のようなデジタル教材です。子どもたちの「もっと知りたい」、先生方の「もっとこんな教材や資料があったら」に応えるサービス、それが「みんなにもっとNIMOTI」です。 収録コンテンツ例 ・各教科の資料映像（アニメーション・実技・入試問題解説など） ・シミュレーション教材（立体的図形・3D生物など） ・カード教材（フラッシュカード、ピクチャーカードなど） ・プリント、ワークシート ・新聞記事 ・情報モラル教材 ・タイピング教材 など	soft@tokyo-shoseki.co.jp	0120-29-3363
4月14日	In the Rye株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	ミーツ・ザ・ワールド	ミーツ・ザ・ワールドは、「君が世界に出会う」という思いを込めた、学校機関を対象としたグローバル教育プログラムです。 英語ネイティブの国にとられず、全5大陸の各国の人と1か月1か国以上ずつ出会える体験を提供しています。 通訳サポートにより、児童生徒は自分が興味があることは、何でも質問／プレゼンすることができます。 総合的な学習や外国語科等の教材に導入可能であり、学校・先生方の要望・特色に合わせて柔軟なアレンジが可能です。	info@in-the-rye.com	080-1364-5824

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月14日	ソルナープランニング株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	自己探究型キャリア教育プログラム-REAL- (講話プログラム～社会人の話～)	本プログラムが目指すもの ①<生徒>未来をデザインする力（自分で考える、選択する）を育てる 子どもたち自身がこれからの人生を考えるうえで「どうありたいか」「なにを大切にしたいのか」という、自分の人生の軸となるものを一緒に考えます。本プログラムでは、理想とする人生像に向かって実現するための選択を、自ら選んで考える力を身につけていきます。 ②<学校>新たなキャリア教育における連携の実現 本プログラムで得た子どもたちの学びや気づきを最大限に活かしていくためには、プログラム終了後の学校の先生方のサポート、そして、わたしたちと共にプログラムを考案するなど、連携をしながら進めていきます。 ③<大人との出会い>"ナナメの関係"だからこそできる役割 親や先生でもなく友達関係でもない、当日のみ出会うナナメの関係。日常的な学校生活を送るうえでなかなか会おうことのできない、年齢の近い大学生や、様々な場所で働き暮らす大人からのリアルな体験談を聞くことによって、生徒の可能性を広げていきます。 <本年度の講話プログラム（大学生/社会人の話）が目指すもの> >講話プログラム（社会人の話） 聴くってなんだろう。どんな人生があるんだろう。10人いれば10人の人生があります。身近な大人の人だけではなく、様々な場所で働き暮らす大人たちの姿を知ること、自分自身の可能性に気がつくことを目指します。今よりも、わくわくやドキドキを感じながら将来を歩み始められる準備を一緒に考えていきます。	seminar@north-woman.or.jp	090-6873-4529
						オプションサービス	進路探究冊子（Up to You）		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	自己探究型キャリア教育プログラム-REAL- (講話プログラム～大学生の話～)	本プログラムが目指すもの ①<生徒>未来をデザインする力（自分で考える、選択する）を育てる 子どもたち自身がこれからの人生を考えるうえで「どうありたいか」「なにを大切にしたいのか」という、自分の人生の軸となるものを一緒に考えます。本プログラムでは、理想とする人生像に向かって実現するための選択を、自ら選んで考える力を身につけていきます。 ②<学校>新たなキャリア教育における連携の実現 本プログラムで得た子どもたちの学びや気づきを最大限に活かしていくためには、プログラム終了後の学校の先生方のサポート、そして、わたしたちと共にプログラムを考案するなど、連携をしながら進めていきます。 ③<大人との出会い>"ナナメの関係"だからこそできる役割 親や先生でもなく友達関係でもない、当日のみ出会うナナメの関係。日常的な学校生活を送るうえでなかなか会おうことのできない、年齢の近い大学生や、様々な場所で働き暮らす大人からのリアルな体験談を聞くことによって、生徒の可能性を広げていきます。 <本年度の講話プログラム（大学生/社会人の話）が目指すもの> >講話プログラム（大学生の話） 高校や大学への進学。そして就職。さらにその先で自分はどんな人生を過ごしたいのだろうか。 生徒たちは、目の前にある部活や勉強に忙しく、先を見つめる時間や、自分と向き合う時間を思うように取れない現状があります。講話プログラム（大学生の話）を通して、歳の近いお兄ちゃん/お姉ちゃん（大学生）と共に、少し先の未来を考える時間を提供します。将来の自分をデザインすることで目の前に取り組む姿勢も変化することを目指します。		
				オプションサービス		進路探究冊子（Up to You）	【コンテンツ制作】 ・生徒向け自己理解ワークシート（強み・興味・価値観の掘削し） ・大学生や社会人へのインタビュー記事の作成（職業紹介・体験談） ・キャリア研究ページ（職業紹介、業界研究、将来のトレンド） ・自己省察を促す振り返り記録ページの作成 【人的サポート】 ・冊子企画・編集・デザイン作業の全面代行 ・大学生や社会人などロールモデルのリクルート・インタビュー調整 ・冊子完成後の学校への納品および活用説明・サポート 【オンラインプラットフォーム提供】 ・冊子掲載の大学生・社会人とオンライン交流できる機会提供 ・オンラインによる進路相談、質疑応答の場を定期開催（希望制）		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月14日	ゾルーナプランニング株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	自己探究型キャリア教育プログラム-REAL- (ワークショップ)	本プログラムが目指すもの ①<生徒>未来をデザインする力（自分で考える、選択する）を育てる 子どもたちがこれからの人生を考えるうえで「どうありたいか」「なにを大切にしたいのか」という、自分の人生の軸となるものを一緒に考えます。本プログラムでは、理想とする人生像に向かって実現するための選択を、自ら選んで考える力を身につけていきます。 ②<学校>新たなキャリア教育における連携の実現 本プログラムで得た子どもたちの学びや気づきを最大限に活かしていくためには、プログラム終了後の学校の先生方のサポート、そして、わたしたちと共にプログラムを考案するなど、連携をしながら進めていきます。 ③<大人との出会い>“ナナメの関係”だからこそできる役割 親や先生でもなく友達関係でもない、当日のみ出会うナナメの関係。日常的な学校生活を送るうえでなかなか出会うことのできない、年齢の近い大学生や、様々な場所で働き暮らす大人からのリアルな体験談を聞くことによって、生徒の可能性を広げていきます。 ＜本年度の自己理解プログラム（ワークショップ形式）が目指すもの＞ 『自己理解』×『目標設定』をテーマに、過去と今の自分を知り、将来の自分を想像します。自己理解を深めるために社会を知り、他人を知る。その中で、自分の心と向き合い、望む未来を見つけるワークショップです。生徒たちの中には、知らず知らずのうちに、道をしてしまっている“夢”や“希望”が眠っています。自分の人生のハンドルを握り、自分の人生を自分自身でデザインしていくためのワークショップです。	seminar@north-woman.or.jp	090-6873-4529
				オプションサービス		進路探究冊子（Up to You）	【コンテンツ制作】 ・生徒向け自己理解ワークシート（強み・興味・価値観の棚卸し） ・大学生や社会人へのインタビュー記事の作成（職業紹介・体験談） ・キャリア研究ページ（職業紹介、業界研究、将来のトレンド） ・自己啓蒙を促す振り返り記録ページの作成 【人的サポート】 ・冊子企画・編集・デザイン作業の全面代行 ・大学生や社会人などロールモデルのリクルート・インタビュー調整 ・冊子完成後の学校への動品および活用説明・サポート 【オンラインプラットフォーム提供】 ・冊子掲載の大学生・社会人とオンライン交流できる機会提供 ・オンラインによる進路相談、質疑応答の場を定期開催（希望制）		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）		
4月14日	株式会社Smarky			メインサービス	成績処理	デジタル採点システム Smarky	「Smarky」は学校での採点業務に特化して開発された採点システムです。 クラウド型を採用しており、PC・タブレットいずれであってもブラウザよりアクセスし、ログインするだけで使用できます。 シンプルな画面構成と直感的な操作性を重視しておりますので、システム初導入の学校様に特にご好評をいただいています。 テストに合わせた設定を行う事で設問ごとの率制し採点が可能です。 紙での採点に比べ、採点業務に係る時間を1/3までに低減できることを導入後アンケートから確認しております。 ・成績データの自動集計 ・観点別評価への対応 ・PDFでの採点決答案の出力 などの学校で必要となる採点業務に関わる機能も網羅しております。 要望の多い機能を開発・反映を行うために定期的なバージョンアップを実施しています。 いずれのシステムも、無料トライアル、オンライン説明会、チャットによる質問サポートを実施しておりますので安心してご利用いただく事が可能です。	support@smarky.jp	03-6265-6472		
					メインサービス	成績処理	デジタルレポート			デジタルレポートは通信制高校で必須であるレポートに関する内容を網羅、レポートの作成 → 配布 → 提出 → 採点 → 成績返却をデジタルで管理してレポートフローの完全オンライン化×採点業務の効率化を実現するシステムです。 レポートにかかる管理・採点時間を1/2にまで短縮する事が可能です。	
						生徒指導（個別）					
				メインサービス	成績処理	デジタル採点システムSmarky（中高一貫校プラン）	「Smarky」は学校での採点業務に特化して開発された採点システムです。 クラウド型を採用しており、PC・タブレットいずれであってもブラウザよりアクセスし、ログインするだけで使用できます。 シンプルな画面構成と直感的な操作性を重視しておりますので、システム初導入の学校様に特にご好評をいただいています。 テストに合わせた設定を行う事で設問ごとの率制し採点が可能です。 紙での採点に比べ、採点業務に係る時間を1/3までに低減できることを導入後アンケートから確認しております。 ・成績データの自動集計 ・観点別評価への対応 ・PDFでの採点決答案の出力 などの学校で必要となる採点業務に関わる機能も網羅しております。 要望の多い機能を開発・反映を行うために定期的なバージョンアップを実施しています。 いずれのシステムも、無料トライアル、オンライン説明会、チャットによる質問サポートを実施しておりますので安心してご利用いただく事が可能です。				
					メインサービス	成績処理	デジタル採点システムSmarky（入試・プレテストプラン）			「Smarky」は学校での採点業務に特化して開発された採点システムです。 クラウド型を採用しており、PC・タブレットいずれであってもブラウザよりアクセスし、ログインするだけで使用できます。 シンプルな画面構成と直感的な操作性を重視しておりますので、システム初導入の学校様に特にご好評をいただいています。 テストに合わせた設定を行う事で設問ごとの率制し採点が可能です。 紙での採点に比べ、採点業務に係る時間を1/3までに低減できることを導入後アンケートから確認しております。 ・成績データの自動集計 ・観点別評価への対応 ・PDFでの採点決答案の出力 などの学校で必要となる採点業務に関わる機能も網羅しております。 要望の多い機能を開発・反映を行うために定期的なバージョンアップを実施しています。 「入試・プレテストプラン」では通常版が稼働しているサーバとは別に独立サーバを設置。入試の機密性を確保する高セキュリティと入試結果をより早く確定させるため、処理速度を高レベルで担保しております。	
						成績処理					
				メインサービス	成績処理						
					メインサービス	成績処理					
						成績処理					
				メインサービス	成績処理						
					メインサービス	成績処理					
						成績処理					

採択日	事業名称 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	株式会社トッワイズ・リサーチ・インスティテュート		メインサービス		探究的な学びの高度化	トッワイズ・プラン 人間ドキュメンタリー ワークIntensive	弊社は、中学・高校の生徒・先生方に向けた探究学習プログラム『TWICE PLAN』の提供により、必修化された探究学習の授業をスムーズに実現するための学校支援サービスを行います。 探究学習は、生徒の自律的な思考・対話・表現が土台となることを踏まえ、従来の教科書とは違うワークブックスタイルの教材と先生の授業運営メソッドを併せて提供します。 また、現在先生方に大きな負担のかかっている学校方針に合わせた探究学習カリキュラムの策定をサポートし、学年を重ねての運用も支援します。 さらに、要望に応じて先生方へのワークショップも実施し、今必要とされる探究学習の授業スキルについて最速で理解できる体験型の研修を提供します。 以下、具体的な学習プログラムの内容を説明します。 ■探究学習プログラム『トッワイズ・プラン』について トッワイズ・プランは、中学・高校の探究学習で活用できる実践的なPBLプログラムです。 社会とながり、生徒が興味関心を持って取り組めるテーマと、チームで協働しながら知識・技能を生かし、思考力・判断力・表現力を身につける学びが実践できます。 ■トッワイズ・プラン『人間ドキュメンタリーワーク』について トッワイズ・プランの導入にふさわしいワークのひとつとして活用されてきた、「人・人生」をテーマにした学習プログラムです。 ワークでは、さまざまな分野で活躍した人たちの人生を題材に、「人間ドキュメンタリー作品」をつくります。 チームで協力してリサーチとディスカッションを積み重ねながら、先人たちの取り巻く社会状況やその中の歩み、考えなどを深く探究していきます。 ドキュメンタリーの主人公となる人物は、学校、クラスの目的に沿って事前に最適な選択肢を用意することができます。例えば、実業家や科学者を中心に、女性のみをラインナップするといったようなアレンジが可能です。 制作の手法は、スライド、映像、寸劇等生徒の自由な発想で選び、学年やクラスで発表会を実施します。 最後はチームで振り返りをして、主人公たちの生き方から得た自分たちの将来へのヒントを確認し合って学習をしめくります。 【身につく力】 遠隔意識の向上、コミュニケーション力、チームワーク力、問題発見・解決力、論理的思考力、情報収集・活用力、情報モラル、プレゼンテーション力 ＊人物例 自由正子、タージヤ・チューダー、緒方貞子、マザー・テレサ、山崎豊子、土井たか子、岩谷時子、マーガレット・サッチャー、王貞治、尾上菊五郎、ステイブ・ジョブズ、ウォレン・バフェット 他多数。 ■提供する教材とサポート ・教材 ①生徒用・先生用ワークブック ②Web教材『TWICE WEB』 ③授業進行表（シクパス） ④先生用研修動画 ⑤先生用実施マニュアル ・サポート ①授業プランニング ②事前研修 ③運営相談 ④授業サポート ⑤継続フォローアップ ■学習指導要領で定める科目の目標・内容等への準拠について ワークは、「総合的な探究の時間」の目標・内容に準拠し、「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」という探究のプロセスが踏めるようになっています。 いわゆる調べて終わりの「調べ学習」ではなく、生徒独自の視点でアイデアや企画を生み出す課題に取り組むことで、「自己の在り方・生き方」に照らし合わせた探究活動が実現できます。 ■協働的な学びの機会提供について 教材となるワークブックには、生徒同士、チーム同士で相互評価ができる「採点表」や「コメントシート」が用意されており、生徒同士の評価・フィードバックがスムーズに行えるようになっています。 また、Web教材では、他校・他チームや自分自身のプレゼン映像が見られるため、他の生徒の発表からヒントを得たり、自身の改善点を見つたりすることができます。 他にも、生徒4～5人によるチーム単位での活動がメインであるため、取り組みの過程での意見交換はもとより、最後にはチームやクラスでの振り返りによって、このワークで何を学んだか、どんな力が得られたかを共有し、今後の学習につなげる機会も設けられています。 ■先生方の負担軽減について 弊社の学習プログラムは、生徒自身によって自律的な探究活動が進むように設計されており、先生方は重い準備・運営の負担なく授業を実施することができます。 生徒が使用するワークブックは進行自走として機能するため、先生方は、「いつまでに」「何を行うか」を生徒に伝える役割を担うことで、無難なく生徒主体の質のよい学びが実現します。	info@twiceresearch.jp	03-6861-3553

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	株式会社トウワイス・リサーチ・インスティテュート			メインサービス	探究的な学びの高度化	トウワイス・プラン 自分史ワークIntensive	弊社は、中学・高校の生徒・先生方に向けた探究学習プログラム『TWICE PLAN』の提供により、必修化された探究学習の授業をスムーズに実現するための学校支援サービスを行います。 探究学習は、生徒の自律的な思考・対話・表現が主となることを踏まえ、従来の教科書とは違うワークブックスタイルの教材と先生の授業運営メソッドを併せて提供します。 また、現在先生方に大きな負担のかかっている学校方針に合わせた探究学習カリキュラムの策定をサポートし、学年を重ねての運用も支援します。 さらに、要望に応じて先生方へのワークショップも実施し、今必要とされる探究学習の授業スキルについて最短で理解できる体験型の研修を提供します。 以下、具体的な学習プログラムの内容を説明します。 ■探究学習プログラム『トウワイス・プラン』について トウワイス・プランは、中学・高校の探究学習や活用できる実践的なPBLプログラムです。 社会とつながり、生徒が興味関心を持って取り組めるテーマと、チームで協働しながら知識・技能を生かし、思考力・判断力・表現力を身につける学びが実践できます。 ■トウワイス・プラン『自分史ワーク』について 探究テーマの基本として誰もが最も関心の高い「自分自身」を据え、探究の入り口としても、進路を見出す土台としても活用できる学習プログラムです。 ワークでは、自分自身を題材にして、過去・現在・未来にわたる「自分史」づくりに取り組みます。 年表作成やリサーチ、周囲への取材、対話をもとに、自分の人生の物語を完成させます。 生まれてから現在までのできごとと、今から未来に向かっての両方のストーリーを描き出し、最後はチームやクラスで発表して、みんなの感想を受け取ります。完成した自分史は、クラスの文集としてまとめることもできます。 取り組みをとおして、ここまでの自分自身の歩みの確認や、支えてくれた周囲への感謝とともに、未来への希望に出会います。 【身につく力】 自己表現力、文章作成力、進路意識の向上、コミュニケーション力、チームワーク力、論理的思考力、情報収集・活用力、情報モラル、プレゼンテーション力 ■提供する教材とサポート ・教材 ①生徒用・先生用ワークブック ②Web教材『TWICE WEB』 ③授業進捗表（シワバス） ④先生用研修動画 ⑤先生用実施マニュアル ・サポート ①授業プランニング ②事前研修 ③運営相談 ④授業サポート ⑤継続フォローアップ ■学習指導要領で定める科目の目標・内容等への事項について ワークは、「総合的な探究の時間」の目標・内容に準拠し、「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」という探究のプロセスが踏めるようになっています。 いわゆる調べて終わりの「調べ学習」ではなく、生徒独自の視点でアイデアや企画を生み出す課題に取り組むことで、「自己の在り方・生き方」に照らし合わせた探究活動が実現できます。 ■協働的な学びの機会提供について 教材となるワークブックには、生徒同士、チーム同士で相互評価ができる「採点表」や「コメントシート」が用意されており、生徒同士の評価、フィードバックがスムーズに行えるようになっています。 また、Web教材では、他校・他チームや自分自身のプレゼン映像が見られるため、他の生徒の発表からヒントを得たり、自身の改善点を見つけたたりすることができます。 他にも、生徒4～5人によるチーム単位での活動がメインであるため、取り組みの過程での意見交換はもとより、最後にはチームやクラスでの振り返りによって、このワークで何を学んだか、どんな力が得られたかを共有し、今後の学習につなげる機会も設けられています。 ■先生方の負担軽減について 弊社の学習プログラムは、生徒自身によって自律的な探究活動が進むように設計されており、先生方は重い準備・運営の負担なく授業を実施することができます。 生徒が使用するワークブックは進行自本として機能するため、先生方は、「いつまでに」「何を行うか」を生徒に伝える役割を担うことで、無難なく生徒主体の質のよい学びが実現します。	info@twiceresearch.jp	03-6861-3553

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	株式会社トッワイズ・リサーチ・インスティテュート			メインサービス	探究的な学びの高度化	トッワイズ・プラン 地元企業インターンワークIntensive	弊社は、中学・高校の生徒・先生方に向けた探究学習プログラム『TWICE PLAN』の提供により、必修化された探究学習の授業をスムーズに実現するための学校支援サービスを行います。 探究学習は、生徒の自律的な思考・対話・表現が主台となることを踏まえ、従来の教科書とは違うワークブックスタイルの教材と先生の授業運営メソッドを併せて提供します。 また、現在先生方に大きな負担のかかっている学校方針に合わせた探究学習カリキュラムの予定をサポートし、学年を重ねての運用も支援します。 さらに、要望に応じて先生方へのワークショップも実施し、今必要とされる探究学習の授業スキルについて最短で理解できる体験型の研修を提供します。 以下、具体的な学習プログラムの内容を説明します。 ■探究学習プログラム『トッワイズ・プラン』について トッワイズ・プランは、中学・高校の探究学習で活用できる実践的なPBLプログラムです。 社会とつながり、生徒が興味関心を持って取り組めるテーマと、チームで協働しながら知識・技能を生かし、思考力・判断力・表現力を身につける学びが実践できます。 ■トッワイズ・プラン『地元企業インターンワーク』について トッワイズ・プランの数あるワークの中でも、地域密着の取り組みをしたい学校に向けた学習プログラムです。 ワークでは、地元企業の「インターン」として、周囲のために働くことの醍醐味を体験。地域の経済を支える元気な企業の一員として、体を動かしながらミッションを達成します。 チームをつくって企業を選択したら、地元の特長、強み、改善点を見つけ、会社と社会にとって一番いい答えを探っていきます。仕上げてプレゼンテーションをして全国に成果を発信し、自分たちの企業をPRします。 最後はクラスで活動を振り返り、自分たちが感じた働くことの価値や仕事の力を確認します。 【身につく力】職業理解、コミュニケーション力、チームワーク力、問題発見・解決力、論理的思考力、情報収集・活用力、情報モラル、プレゼンテーション力、進路意識の向上 ＊インターン先企業例 石井食品、JTB、コシン乳業、地域新聞社、チクマ（敬称略） ＊現在は、千葉・兵庫エリアのみで提供可能です。 ■提供する教材とサポート ・教材 ①生徒用・先生用ワークブック ②Web教材『TWICE WEB』 ③授業進捗表（シワバス） ④先生用研修動画 ⑤先生用実施マニュアル ・サポート ①授業プランニング ②事前研修 ③運営相談 ④授業サポート ⑤継続フォローアップ ■学習指導要領で定める科目の目標・内容等への準拠について ワークは、「総合的な探究の時間」の目標・内容に準拠し、「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」という探究のプロセスが読めるようになっています。 いわゆる調べて終わりの「調べ学習」ではなく、生徒独自の視点でアイデアや企画を生み出す課題に取り組むことで、「自己の在り方・生き方」に照らし合わせた探究活動が実現できます。 ■協働的な学びの機会提供について 教材となるワークブックには、生徒同士、チーム同士で相互評価ができる「採点表」や「コメントシート」が用意されており、生徒同士の評価、フィードバックがスムーズに行えるようになっています。 また、Web教材では、他校・他チームや自分自身のプレゼン映像が見られるため、他の生徒の発表からヒントを得たり、自身の改善点を見つけたりすることができます。 他にも、生徒4～5人によるチーム単位での活動がメインであるため、取り組みの過程での意見交換はもとより、最後にはチームやクラスでの振り返りによって、このワークで何を学んだか、どんな力が得られたかを共有し、今後の学習につなげる機会も設けられています。 ■先生方の負担軽減について 部社の学習プログラムは、生徒自身によって自律的な探究活動が進むように設計されており、先生方は重い準備・運営の負担なく授業を実施することができます。 生徒が使用するワークブックは進行台本として機能するため、先生方は、「いつまでに」「何を行うか」を生徒に伝える役割を担うことで、無理なく生徒主体の質のよい学びが実現します。	info@twiceresearch.jp	03-6861-3553

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	株式会社トッワイズ・リサーチ・インスティテュート			メインサービス	探究的な学びの高度化	トッワイズ・プラン企業インターワーク Intensive	弊社は、中学・高校の生徒・先生方に向けた探究学習プログラム『TWICE PLAN』の提供により、必修化された探究学習の授業をスムーズに実現するための学校支援サービスを行います。 探究学習は、生徒の自律的な思考・対話・表現が主台となることを踏まえ、従来の教科書とは違うワークブックスタイルの教材と先生の授業運営メソッドを併せて提供します。 また、現在先生方に大きな負担のかかっている学校方針に合わせた探究学習カリキュラムの策定をサポートし、学年を重ねての運用も支援します。 さらに、要望に応じて先生方へのワークショップも実施し、今必要とされる探究学習の授業スキルについて最短で理解できる体験型の研修を提供します。 以下、具体的な学習プログラムの内容を説明します。 ■探究学習プログラム『トッワイズ・プラン』について トッワイズ・プランは、中学・高校の探究学習で活用できる実践的なPBLプログラムです。 社会とつながり、生徒が興味関心を持って取り組めるテーマと、チームで協働しながら知識・技能を生かし、思考力・判断力・表現力を身につける学びが実践できます。 ■トッワイズ・プラン『企業インターンワーク』について トッワイズ・プランの代表的なワークとして、これまで多くの中学・高校で実施されてきた学習プログラムです。 ワークでは、日本を代表する企業のインターンとして、企業の課題に取り組みます。 チームをつくり、インターン先企業を選んだら、その会社の一員としての立場で企業のリアルな課題解決に挑戦。 相手は大企業ですが、各社が大切にしている価値を知った上で、中高生ならではの"自分たちの目標"で考え、インターンとして会社の未来を一掃につくり上げていきます。 最後はプレゼンテーションで成果を発表。体験を振り返って、実社会で役立つ自分たちの力を確認します。 【身につく力】 職業理解、コミュニケーション力、チームワーク力、問題発見・解決力、論理的思考力、情報収集・活用力、情報モラル、プレゼンテーション力、進路意識の向上 ★インターン先企業例 江崎グリコ、KDDI、シチズン時計、明治ホールディングス、森永乳業、ローソン（敬称略） ■提供する教材とサポート ・教材 ①生徒用・先生用ワークブック ②Web教材『TWICE WEB』 ③授業進捗表（シワバス） ④先生用研修動画 ⑤先生用実施マニュアル ・サポート ①授業プランニング ②事前研修 ③運営相談 ④授業サポート ⑤継続フォローアップ ■学習指導要領で定める科目の目標・内容等への準拠について ワークは、「総合的な探究の時間」の目標・内容に準拠し、「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」という探究のプロセスが踏めるようになっています。 いわゆる調べて終わりの「調べ学習」ではなく、生徒独自の視点でアイデアや企画を生み出す課題に取り組むことで、「自己の在り方・生き方」に照らし合わせた探究活動が実現できます。 ■協働的な学びの機会提供について 教材となるワークブックには、生徒同士、チーム同士で相互評価ができる「採点表」や「コメントシート」が用意されており、生徒同士の評価、フィードバックがスムーズに行えるようになっています。 また、Web教材では、他校・他チームや自分自身のプレゼン映像が見られるため、他の生徒の発表からヒントを得たり、自身の改善点を見つけたりすることができます。 他にも、生徒4～5人によるチーム単位での活動がメインであるため、取り組みの過程での意見交換はもとより、最後にはチームやクラスでの振り返りによって、このワークで何を学んだか、どんな力が得られたかを共有し、今後の学習につなげる機会も設けられています。 ■先生方の負担軽減について 部社の学習プログラムは、生徒自身によって自律的な探究活動が進むように設計されており、先生方は重い準備・運営の負担なく授業を実施することができます。 生徒が使用するワークブックは進行台本として機能するため、先生方は、「いつまでに」「何を行うか」を生徒に伝える役割を担うことで、無理なく生徒主体の質のよい学びが実現します。	info@twiceresearch.jp	03-6861-3553

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	株式会社トッワイズ・リサーチ・インスティテュート			メインサービス	探究的な学びの高度化	トッワイズ・プラン 論文ワークIntensive	弊社は、中学・高校の生徒・先生方に向けた探究学習プログラム『TWICE PLAN』の提供により、必修化された探究学習の授業をスムーズに実現するための学校支援サービスを行います。 探究学習は、生徒の自律的な思考・対話・表現が主台となることを踏まえ、従来の教科書とは違うワークブックスタイルの教材と先生の授業運営メソッドを併せて提供します。 また、現在先生方に大きな負担のかかっている学校方針に合わせた探究学習カリキュラムの策定をサポートし、学年を重ねての運用も支援します。 さらに、要望に応じて先生方へのワークショップも実施し、今必要とされる探究学習の授業スキルについて最短で理解できる体験型の研修を提供します。 以下、具体的な学習プログラムの内容を説明します。 ■探究学習プログラム『トッワイズ・プラン』について トッワイズ・プランは、中学・高校の探究学習で活用できる実践的なPBLプログラムです。 社会とつながり、生徒が興味関心を持って取り組めるテーマと、チームで協働しながら知識・技能を生かし、思考力・判断力・表現力を身につける学びが実践できます。 ■トッワイズ・プラン『論文ワーク』について トッワイズ・プランのスキルワークの中でも、最も基本である「書く力」を探究的に学べる学習プログラムです。 ワークでは、表現する意欲を大切にしながら、論理的・客観的に文章を書くことに挑戦。 まずは、“自分の好きなもの（こと）”をテーマに、チームメイトとコミュニケーションを繰り返して、しっかりと自分の伝えたいことを見つけます。 よりよい文章にするために、わかりやすく論理を組み立て、背景の調査をして伝える必要があることを実感しながら、自然と論文執筆のコツをつかんでいきます。 最後はクラスで論文を発表して感想を受け取り、自分の伝えたいことが伝わる楽しさやこの先に改善したいことを発見して終了します。 【身につく力】 文章作成力、自己表現力、コミュニケーション力、論理的思考力、情報収集・活用力、情報モラル、プレゼンテーション力、自己肯定力、進路意識の向上 ■提供する教材とサポート ・教材 ①生徒用・先生用ワークブック ②Web教材『TWICE WEB』 ③授業進行表（シラバス） ④先生用研修動画 ⑤先生用実施マニュアル ・サポート ①授業プランニング ②事前研修 ③運営相談 ④授業サポート ⑤継続フォローアップ ■学習指導要領で定める科目の目標・内容等への準拠について ワークは、「総合的な探究の時間」の目標・内容に準拠し、「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」という探究のプロセスが築めるようになっています。 いわゆる調べ学習の「調べ学習」ではなく、生徒独自の視点でアイデアや企画を生み出す課題に取り組むことで、「自己の在り方・生き方」に照らし合わせた探究活動が実現できます。 ■協働的な学びの機会提供について 教材となるワークブックには、生徒同士、チーム同士で相互評価ができる「採点表」や「コメントシート」が用意されており、生徒同士の評価・フィードバックがスムーズに行えるようになっています。 また、Web教材では、他校・他チームや自分自身のプレゼン映像が見られるため、他の生徒の発表からヒントを得たり、自身の改善点を見つけたりすることができます。 他にも、生徒4～5人によるチーム単位での活動がメインであるため、取り組みの過程での意見交換はもとより、最後にはチームやクラスでの振り返りによって、このワークで何を学んだか、どんな力が得られたかを共有し、今後の学習につなげる機会も設けられています。 ■先生方の負担軽減について 弊社の学習プログラムは、生徒自身によって自律的な探究活動が進むように設計されており、先生方は重い準備・運営の負担なく授業を実施することができます。 生徒が使用するワークブックは進行目本として機能するため、先生方は、「いつまでに」「何をを行うか」を生徒に伝える役割を担うことで、無理なく生徒主体の質の高い学びが実現します。	info@twiceresearch.jp	03-6861-3553

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	株式会社トッワイズ・リサーチ・インスティテュート			メインサービス	探究的な学びの高度化	トッワイズ・ブランムービーワーク	弊社は、中学・高校の生徒・先生方に向けた探究学習プログラム『TWICE PLAN』の提供により、必修化された探究学習の授業をスムーズに実現するための学校支援サービスを行います。 探究学習は、生徒の自律的な思考・対話・表現が主台となることを踏まえ、従来の教科書とは違うワークブックスタイルの教材と先生の授業運営メソッドを併せて提供します。 また、現在先生方に大きな負担のかかっている学校方針に合わせた探究学習カリキュラムの策定をサポートし、学年を重ねての運用も支援します。 さらに、要望に応じて先生方へのワークショップも実施し、今必要とされる探究学習の授業スキルについて最短で理解できる体験型の研修を提供します。 以下、具体的な学習プログラムの内容を説明します。 ■探究学習プログラム『トッワイズ・ブラン』について トッワイズ・ブランは、中学・高校の探究学習で活用できる実践的なPBLプログラムです。 社会とつながり、生徒が興味関心を持って取り組めるテーマと、チームで協働しながら知識・技能を生かし、思考力・判断力・表現力を身につける学びが実現できます。 ■トッワイズ・ブラン『ムービーワーク』について トッワイズ・ブランのスキルワークとして、チームで探究しながら映像を使った表現を学べる学習プログラムです。 ワークでは、自分たちの"学校"を題材にした映像づくりに挑戦。 チームを組んで、各自の好きな学校のシーンや伝えたいエピソードなどを話し合い、校内の様々な場所へ撮影に出かけます。 各自が撮ってきた映像を編集してムービーを完成させたら、チームごとに見どころやこだわったポイントなどとともにクラスで発表します。 最後はチームで振り返りをして、改めて学校の価値について、そこで過ごす自分たちについて、気づいたことを確認します。 【身につく力】 コミュニケーション力、チームワーク力、論理的思考力、情報収集・活用力、情報モラル、プレゼンテーション力、自己表現力、自己肯定力 ■提供する教材とサポート ・教材 ①生徒用・先生用ワークブック ②Web教材『TWICE WEB』 ③授業進行表（シラバス） ④先生用研修動画 ⑤先生用実施マニュアル ・サポート ①授業プランニング ②事前研修 ③運営相談 ④授業サポート ⑤継続フォローアップ ■学習指導要領で定める科目の目標・内容等への準拠について ワークは、「総合的な探究の時間」の目標・内容に準拠し、「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」という探究のプロセスが築めるようになっています。 いわゆる調べて終わりの「調べ学習」ではなく、生徒独自の視点でアイデアや企画を生み出す課題に取り組むことで、「自己の在り方・生き方」に照らし合わせた探究活動が実現できます。 ■協働的な学びの機会提供について 教材となるワークブックには、生徒同士、チーム同士で相互評価ができる「採点表」や「コメントシート」が用意されており、生徒同士の評価・フィードバックがスムーズに行えるようになっています。 また、Web教材では、他校・他チームや自分自身のプレゼン映像が見られるため、他の生徒の発表からヒントを得たり、自身の改善点を見つけたりすることができます。 他にも、生徒4～5人によるチーム単位での活動がメインであるため、取り組みの過程での意見交換はもとより、最後にはチームやクラスでの振り返りによって、このワークで何を学んだか、どんな力が得られたかを共有し、今後の学習につなげる機会も設けられています。 ■先生方の負担軽減について 弊社の学習プログラムは、生徒自身によって自律的な探究活動が進むように設計されており、先生方は重い準備・運営の負担なく授業を実施することができます。 生徒が使用するワークブックは進行台本として機能するため、先生方は、「いつまでに」「何をを行うか」を生徒に伝える役割を担うことで、無理なく生徒主体の質の高い学びが実現します。	info@twiceresearch.jp	03-6861-3553

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
					提案				
4月11日	株式会社トッワイズ・リサーチ・インスティテュート			メインサービス	探究的な学びの高度化	トッワイズ・ブラン学校フリーペーパーワーク	弊社は、中学・高校の生徒・先生方に向けた探究学習プログラム『TWICE PLAN』の提供により、必修化された探究学習の授業をスムーズに実現するための学校支援サービスを行います。 探究学習は、生徒の自律的な思考・対話・表現が主台となることを踏まえ、従来の教科書とは違うワークブックスタイルの教材と先生の授業運営メソッドを併せて提供します。 また、現在先生方に大きな負担のかかっている学校方針に合わせた探究学習カリキュラムの策定をサポートし、学年を重ねての運用も支援します。 さらに、要望に応じて先生方へのワークショップも実施し、今必要とされる探究学習の授業スキルについて最短で理解できる体験型の研修を提供します。 以下、具体的な学習プログラムの内容を説明します。 ■探究学習プログラム『トッワイズ・ブラン』について トッワイズ・ブランは、中学・高校の探究学習で活用できる実践的なPBLプログラムです。 社会とつながり、生徒が興味関心を持って取り組めるテーマと、チームで協働しながら知識・技能を生かし、思考力・判断力・表現力を身につける学びが実践できます。 ■トッワイズ・ブラン『学校フリーペーパーワーク』について トッワイズ・ブランのテーマワークの中でも、取り組みの成果を形に残したい学校に最適な学習プログラムです。 ワークでは、日々を過ごすコミュニティとしての学校の情報を地域の人たちに発信する「フリーペーパー」を制作。 クラスに編集部をつくり、あらためて自分たちの学校について話し合っており、魅力的なフリーペーパーを制作します。 チームごとに企画を立てて取材をし、記事をつくるとともに、広告営業や、設置場所の交渉などにもチャレンジします。 最後は編集長を中心にフリーペーパーの見どころを発表し、制作過程で発見した学校の魅力や自身の力をクラスで振り返ります。 【身につく力】 コミュニケーション力、チームワーク力、問題発見・解決力、論理的思考力、文章作成力、情報収集・活用力、情報モラル、道徳意識の向上 ■提供する教材とサポート ・教材 ①生徒用・先生用ワークブック ②Web教材『TWICE WEB』 ③授業進行表（シラバス） ④先生用研修動画 ⑤先生用実施マニュアル ・サポート ①授業プランニング ②事前研修 ③運営相談 ④授業サポート ⑤継続フォローアップ ■学習指導要領で定める科目の目標・内容等への準拠について ワークは、「総合的な探究の時間」の目標・内容に準拠し、「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」という探究のプロセスが築めるようになっています。 いわゆる調べて終わりの「調べ学習」ではなく、生徒独自の視点でアイデアや企画を生み出す課題に取り組むことで、「自己の在り方・生き方」に照らし合わせた探究活動が実現できます。 ■協働的な学びの機会提供について 教材となるワークブックには、生徒同士、チーム同士で相互評価ができる「採点表」や「コメントシート」が用意されており、生徒同士の評価・フィードバックがスムーズに行えるようになっています。 また、Web教材では、他校・他チームや自分自身のプレゼン映像が見られるため、他の生徒の発表からヒントを得たり、自身の改善点を見つけたりすることができます。 他にも、生徒4～5人によるチーム単位での活動がメインであるため、取り組み過程での意見交換はもとより、最後にはチームやクラスでの振り返りによって、このワークで何を学んだか、どんな力が得られたかを共有し、今後の学習につなげる機会も設けられています。 ■先生方の負担軽減について 弊社の学習プログラムは、生徒自身によって自律的な探究活動が進むように設計されており、先生方は重い準備・運営の負担なく授業を実施することができます。 生徒が使用するワークブックは進行台本として機能するため、先生方は、「いつまでに」「何をを行うか」を生徒に伝える役割を担うことで、無理なく生徒主体の質の高い学びが実現します。	info@twiceresearch.jp	03-6861-3553

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	株式会社トウワイス・リサーチ・インスティテュート			メインサービス	探究的な学びの高度化	トウワイス・ブラングローバルリサーチワーク	弊社は、中学・高校の生徒・先生方に向けた探究学習プログラム『TWICE PLAN』の提供により、必修化された探究学習の授業をスムーズに実現するための学校支援サービスを行います。 探究学習は、生徒の自律的な思考・対話・表現が土台となることを踏まえ、従来の教科書とは違うワークブックスタイルの教材と先生の授業運営メソッドを併せて提供します。 また、現在先生方に大きな負担のかかっている学校方針に合わせた探究学習カリキュラムの策定をサポートし、学年を重ねての運用も支援します。 さらに、要望に応じて先生方へのワークショップも実施し、今必要とされる探究学習の授業スキルについて最短で理解できる体験型の研修を提供します。 以下、具体的な学習プログラムの内容を説明します。 ■探究学習プログラム『トウワイス・ブラン』について トウワイス・ブランは、中学・高校の探究学習で活用できる実践的なPBLプログラムです。 社会とつながり、生徒が興味関心を持って取り組めるテーマと、チームで協働しながら知識・技能を生かし、思考力・判断力・表現力を身につける学びが実現できます。 ■トウワイス・ブラン『グローバルリサーチワーク』について トウワイス・ブランのテーマワークの中でも、環境をはじめとした社会課題を探究する、取り組みやすいテーマの学習プログラムです。 ワークでは、今地球で起きていることを、クラス全員で協力して徹底調査を実施。 チームが担当するテーマを決め、何をどう調べるのかを相談して、“独自の視点を持った調査レポート”を仕上げます。 レポートが完成したら、それをもとにプレゼンテーション。その後は、「今から自分たちに何ができるのか？」を話し合い、クラスの声明としてまとめます。 最後はチームとクラスで振り返りをして、自分たちらしい地球課題の捉え方や、調査・プレゼンを通して気づいた自身の力を確認します。 【身につく力】 コミュニケーション力、チームワーク力、問題発見・解決力、論理的思考力、文章作成力、情報収集・活用力、情報モラル、プレゼンテーション力、進路意識の向上 ■提供する教材とサポート ・教材 ①生徒用・先生用ワークブック ②Web教材『TWICE WEB』 ③授業進行表（シラバス） ④先生用研修動画 ⑤先生用実施マニュアル ・サポート ①授業プランニング ②事前研修 ③運営相談 ④授業サポート ⑤継続フォローアップ ■学習指導要領で定める科目の目標・内容等への準拠について ワークは、「総合的な探究の時間」の目標・内容に準拠し、「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」という探究のプロセスが築めるようになっています。 いわゆる調べて終わりの「調べ学習」ではなく、生徒独自の視点でアイデアや企画を生み出す課題に取り組むことで、「自己の在り方・生き方」に照らし合わせた探究活動が実現できます。 ■協働的な学びの機会提供について 教材となるワークブックには、生徒同士、チーム同士で相互評価ができる「採点表」や「コメントシート」が用意されており、生徒同士の評価・フィードバックがスムーズに行えるようになっています。 また、Web教材では、他校・他チームや自分自身のプレゼン映像が見られるため、他の生徒の発表からヒントを得たり、自身の改善点を見つけたりすることができます。 他にも、生徒4～5人によるチーム単位での活動がメインであるため、取り組みの過程での意見交換はもとより、最後にはチームやクラスでの振り返りによって、このワークで何を学んだか、どんな力が得られたかを共有し、今後の学習につなげる機会も設けられています。 ■先生方の負担軽減について 弊社の学習プログラムは、生徒自身によって自律的な探究活動が進むように設計されており、先生方は重い準備・運営の負担なく授業を実施することができます。 生徒が使用するワークブックは進行目本として機能するため、先生方は、「いつまでに」「何を行うか」を生徒に伝える役割を担うことで、無理なく生徒主体の質のよい学びが実現します。	info@twiceresearch.jp	03-6861-3553

採択日	事業名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報 お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報 お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	株式会社トウワイス・リサーチ・インスティテュート			メインサービス	探究的な学びの高度化	トウワイス・プラン 起業シミュレーションワーク	弊社は、中学・高校の生徒・先生方に向けた探究学習プログラム「TWICE PLAN」の提供により、必修化された探究学習の授業をスムーズに実現するための学校支援サービスを行います。 探究学習は、生徒の自律的な思考・対話・表現が土台となることを踏まえ、従来の教科書とは違うワークブックスタイルの教材と先生の授業運営メソッドを併せて提供します。 また、現在先生方に大きな負担のかかっている学校方針に合わせた探究学習カリキュラムの策定をサポートし、学年を重ねての運用も支援します。 さらに、要望に応じて先生方へのワークショップも実施し、今必要とされる探究学習の授業スキルについて最短で理解できる体験型の研修を提供します。 以下、具体的な学習プログラムの内容を説明します。 ■探究学習プログラム「トウワイス・プラン」について トウワイス・プランは、中学・高校の探究学習で活用できる実践的なPBLプログラムです。 社会とつながり、生徒が興味関心を持って取り組めるテーマと、チームで協働しながら知識・技能を生かし、思考力・判断力・表現力を身につける学びが実践できます。 ■トウワイス・プラン「起業シミュレーションワーク」について トウワイス・プランのテーマワークの中でも、より能動的な活動ができる、実践的な「アントレプレナーシップ教育」に向けた学習プログラムです。 このワークで生徒たちは、自身の日頃の経験や身近な出来事からの課題発見をもとに、チームで事業テーマを考え、自らが社会にどのような価値を提供できるのかについて探究します。 実際の起業プロセスと同様に、自社と商品・サービスの魅力を伝えるピッチを繰り返し行い、多様なフィードバックを受け取りながら、協働力、発想力、実現力を高めていきます。 取り組みをおとして、企業活動について考え、仲間とともに主体的に行動することで、自身が持つ未来を切り拓く力を実感していきます。 【身につく力】 課題発見・解決力、チームワーク力、コミュニケーション力、プレゼンテーション力、リーダーシップ、セルフマネジメント力、自己表現力、進路意識の向上 ■提供する教材とサポート ・教材 ①生徒用・先生用ワークブック ②Web教材「TWICE WEB」 ③授業進捗表（シフバス） ④先生用研修動画 ⑤先生用実施マニュアル ・サポート ①授業プランニング ②事前研修 ③運営相談 ④授業サポート ⑤継続フォローアップ ■学習指導要領で定める科目の目標・内容等への事項について ワークは、「総合的な探究の時間」の目標・内容に準拠し、「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」という探究のプロセスが読めるようになっています。 いわゆる調べて終わりの「調べ学習」ではなく、生徒独自の視点でアイデアや企画を生み出す課題に取り組むことで、「自己の在り方・生き方」に照らし合わせた探究活動が実現できます。 ■協働的な学びの機会提供について 教材となるワークブックには、生徒同士、チーム同士で相互評価ができる「採点表」や「コメントシート」が用意されており、生徒同士の評価・フィードバックがスムーズに行えるようになっています。 また、Web教材では、他校・他チームや自分自身のプレゼン映像が見られるため、他の生徒の発表からヒントを得たり、自身の改善点を見つけたたりすることができます。 他にも、生徒4～5人によるチーム単位での活動がメインであるため、取り組みの過程での意見交換はもとより、最後にはチームやクラスでの振り返りによって、このワークで何を学んだか、どんな力が得られたかを共有し、今後の学習につなげる機会も設けられています。 ■先生方の負担軽減について 弊社の学習プログラムは、生徒自身によって自律的な探究活動が進むように設計されており、先生方は重い準備・運営の負担なく授業を実施することができます。 生徒が使用するワークブックは進行台本として機能するため、先生方は、「いつまでに」「何をを行うか」を生徒に伝える役割を担うことで、無償なく生徒主体の質のよい学びが実現します。	info@twiceresearch.jp	03-6861-3553

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	株式会社REKIDS			メインサービス	探究的な学びの高度化	探究・英語・日本語学習教材「なるほど！エージェント」	探究・英語・日本語学習教材「なるほど！エージェント」は、教材研究・授業準備の省力化と教育活動の質的向上に繋がる教材です。文科省「たのしくまなび隊」、経産省「探究先生」にもセレクトされました。 探究的な学習においては、その土台となるリサーチ力（情報の収集）、分析力（整理分析）、プレゼン力（まとめ・表現）を養います。小学校から高校まで、多分野からなる動画、問い、ワークシート、ループリットで、学習から自己評価までを1つの教材でナビゲートすることができます。先生モードで教材をご活用いただく、ワークシートの使い方を示したインストラクション動画と指導案や、ワークシートの記入例の提供もしています。サポートページでは、指導計画の立案や、探究学習そのものも理解するためのコンテンツを用意し、教育委員会の研修負担を軽減します。 英語・日本語の学習においては、探究学習と同じプロセスで言語学習することができます。特に、外国語児童・生徒向けの日本語学習は、入国後間もない不安定な学校生活をサポートします。カリキュラムマネジメントの省力化に向けては、1コマから、3コマ以上の連続した学習まで指導案を用意しています。教材の初期設定やワークシートの使い方についてのインストラクション動画もあり、授業準備もほとんどありません。先生は動画を電子黒板等に写すだけで探究学習を開始することができますので、教材研究・授業準備の省力化に資することができます。これにより、先生はやる気や興味関心を引き出す声かけが主な役割になり指導の負担が軽減されます。 また情報を動画・イラストでエンターテインメント化しているため、児童生徒は自学自習で探究的に学べるため、どのように探究学習をスタートしたいか悩む先生をサポートすることができます。 2024年度の経産省補助事業では、約3000名の児童生徒が自主学習で楽しく学べた、役に立つ学びがあったと回答しました。この児童・生徒の姿を先生が見ることで、授業活用や研修参加のニーズ喚起にも繋げることができます。 ワークシートは、日本が目指す教育と親和性の高いIB（インターナショナル・バカロレア）や、アメリカの教育学者Donna Ogbleが考案し、世界で活用されている思考ツールなどをセレクト。児童生徒は自律的に情報を見出し、振り返り、整理することができます。日本の学習指導要領で示されている、思考力・判断力・表現力の育成に繋がる学習ができ、学校の教育活動の質的向上に繋げることができます。 ●コンテンツは、子どもが社会で生き抜くために必要な8教科200のテーマで構成。教科横断的な学びが可能です。（理科、社会、プログラミングは学習指導要領の対応科目・単元を振り分け） ●探究学習で最もハードルの高い『課題の設定』は、「問い」「キーワードで調べよう」1コーナーを設け、問いを見出す練習からできるように設計しています。 ●先生モードでは、指導案、ワークシートの模範解答、具体的な先生の声掛けなどを用意することで、授業準備や教材研究の負担を省力化します。 ●英語は幼児から高校生レベルまで学べるコースをご用意。個別最適な学びを実現します。 小学3〜6年生向け：小学英語コース Let's Try！1、2・教科書に沿ったカリキュラム 売場5〜2級レベル：基本文法コース 高校レベルまでの文法を楽しく学ぶカリキュラム ●日本語の『サバイバル編』カリキュラムは、日常生活に必要な日本語習得を目指します。 5レベルのコースは2025年夏にリリース予定です。 ●自主学習で取り組みやすいため、特別支援、不登校の児童・生徒の学びの個別最適化にも役立つという声が多くありました。 ●キャラクターの暮らし街〜擬似的に没入しながら学習することで、SDGsが掲げる大きな社会課題と身近な暮らしの出来事を結びつけることができます。（イメージーション教育手法）子どもたちの興味関心を引き出し、ワクワクしながら学習に取り組むことができます。	hojo@rekids-inc.com	090-9830-5314
4月11日	大日本印刷株式会社	株式会社REKIDS	探究・英語・日本語学習教材「なるほど！エージェント」×リアテンダント	メインサービス	成績処理 生徒指導（個別） 生徒指導（集団）	デジタル採点システム「リアテンダント」	●採点機能 市販テスト教材や先生が自作したテストの採点・集計をデジタル化し業務負担を軽減、働き方改革に寄与します。 生徒が記入した答案用紙をPDF化し、パソコン上で採点を行います。デジタルならではの便利機能(AI自動採点・コメント活用登録・部分点を付与した問題の並び替えなど)を用いて効率的に採点を行う事で、従来の手で採点していたときと比べ採点時間を60％程度削減することができます。また採点後のデータをCSVに出力し校務支援システムの成績管理画面にコピーペーストする事で入力の手間も削減、転記ミスを防ぐことも可能です。 ●分析機能 採点と同時に自動集計された学習データから、学年全体・クラス別の傾向や指導が必要な生徒を見つける事ができます。学習課題を分析、優先学習問題の提示を行う事も可能です。これらの分析データは個票として出力可能である為、こども達に配布する事で、こども達が自ら弱点を把握し主体的な学びに繋がっていくことが出来ます。	tsusawa-K@mail.dnp.co.jp	080-5762-6850
				メインサービス	探究的な学びの高度化	探究・英語・日本語学習教材「なるほど！エージェント」	探究・英語・日本語学習教材「なるほど！エージェント」は、教材研究・授業準備の省力化と教育活動の質的向上に繋がる教材です。文科省「たのしくまなび隊」、経産省「探究先生」にもセレクトされました。 探究的な学習においては、その土台となるリサーチ力（情報の収集）、分析力（整理分析）、プレゼン力（まとめ・表現）を養います。小学校から高校まで、多分野からなる動画、問い、ワークシート、ループリットで、学習から自己評価までを1つの教材でナビゲートすることができます。先生モードで教材をご活用いただく、ワークシートの使い方を示したインストラクション動画と指導案や、ワークシートの記入例の提供もしています。サポートページでは、指導計画の立案や、探究学習そのものも理解するためのコンテンツを用意し、教育委員会の研修負担を軽減します。 英語・日本語の学習においては、探究学習と同じプロセスで言語学習することができます。特に、外国語児童・生徒向けの日本語学習は、入国後間もない不安定な学校生活をサポートします。カリキュラムマネジメントの省力化に向けては、1コマから、3コマ以上の連続した学習まで指導案を用意しています。教材の初期設定やワークシートの使い方についてのインストラクション動画もあり、授業準備もほとんどありません。先生は動画を電子黒板等に写すだけで探究学習を開始することができますので、教材研究・授業準備の省力化に資することができます。これにより、先生はやる気や興味関心を引き出す声かけが主な役割になり指導の負担が軽減されます。 また情報を動画・イラストでエンターテインメント化しているため、児童生徒は自学自習で探究的に学べるため、どのように探究学習をスタートしたいか悩む先生をサポートすることができます。 2024年度の経産省補助事業では、約3000名の児童生徒が自主学習で楽しく学べた、役に立つ学びがあったと回答しました。この児童・生徒の姿を先生が見ることで、授業活用や研修参加のニーズ喚起にも繋げることができます。 ワークシートは、日本が目指す教育と親和性の高いIB（インターナショナル・バカロレア）や、アメリカの教育学者Donna Ogbleが考案し、世界で活用されている思考ツールなどをセレクト。児童生徒は自律的に情報を見出し、振り返り、整理することができます。日本の学習指導要領で示されている、思考力・判断力・表現力の育成に繋がる学習ができ、学校の教育活動の質的向上に繋げることができます。 ●コンテンツは、子どもが社会で生き抜くために必要な8教科200のテーマで構成。教科横断的な学びが可能です。（理科、社会、プログラミングは学習指導要領の対応科目・単元を振り分け） ●探究学習で最もハードルの高い『課題の設定』は、「問い」「キーワードで調べよう」1コーナーを設け、問いを見出す練習からできるように設計しています。 ●先生モードでは、指導案、ワークシートの模範解答、具体的な先生の声掛けなどを用意することで、授業準備や教材研究の負担を省力化します。 ●英語は幼児から高校生レベルまで学べるコースをご用意。個別最適な学びを実現します。 小学3〜6年生向け：小学英語コース Let's Try！1、2・教科書に沿ったカリキュラム 売場5〜2級レベル：基本文法コース 高校レベルまでの文法を楽しく学ぶカリキュラム ●日本語の『サバイバル編』カリキュラムは、日常生活に必要な日本語習得を目指します。 5レベルのコースは2025年夏にリリース予定です。 ●自主学習で取り組みやすいため、特別支援、不登校の児童・生徒の学びの個別最適化にも役立つという声が多くありました。 ●キャラクターの暮らし街〜擬似的に没入しながら学習することで、SDGsが掲げる大きな社会課題と身近な暮らしの出来事を結びつけることができます。（イメージーション教育手法）子どもたちの興味関心を引き出し、ワクワクしながら学習に取り組むことができます。	hojo@rekids-inc.com	090-9830-5314

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は特許社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	株式会社教育ネット			メインサービス	授業準備 生徒指導（個別） 学校/学年/学級経営	習たすけ学校AI	「おたすけ学校AI」は、教職員の業務を効率化し、省力化することで、教職員が学習者のための探究的な学びや先進的な授業を行う時間とリソースの確保を目指しています。 教職員がAIに触れ、授業の中で活用できるようにすることで、教育の質の向上と人材育成の高度化を実現することを目指しています。また「おたすけAI」は生成AIだけでなく、独自のシナリオベースプログラムや、専用のデータベースも組み込んだシステムのため、利用者の個別の要望にあわせてプロンプトを切り替えることができ、かつ、最新の動向に迅速に対応することができます。 具体的には以下4つの支援をしています。 1. 校務支援 おたより作成、通知書の所見作成など、繰り返しの手書作成業務に関して、草案を作成することで教職員を支援します。教職員はより重要な教育活動に集中することができます。 2. 授業準備支援 教職員が授業計画を立てる際に役立つ教材や、視点を提供できます。例えば、教科書の内容に基づいた授業アイデアや、学習者の理解度を確認するためのクイズの提案などが可能です。 3. 学習者指導支援 学習者からのこまごた質問や相談に対してどのような対応あるかなど、AIに相談することができます。最終的に教職員が判断するのは当然ですが、多角的な視点から学習者への対応を検討するための好材料になります。 4. 学習者支援 おたすけAIは、教職員の時間を問わずに学習者に対応することが可能です。例えば、特定の問題につまずいている学習者に対して、AIを用いて個別に支援を提供したり、学習した内容と社会との関連性をAIと共に探究したりすることにより、学習者は教職員に確認を求めることなく自身の学びを深めることができます。	info@edu-net.co.jp	045-530-9401
				メインサービス	探究的な学びの高度化	らっこたんA-plus	「らっこたんAplus」は、「総合的な探究（学習）の時間」をより充実させるために、『課題の設定』『情報の収集』『整理・分析』『まとめ・表現』『情報モラル・セキュリティ』『タイピング等の基本的な操作』を学ぶことができWebアプリケーション、個人の理解度に合わせてドリル型教材は、子どもたちの身近な場面で課題解決を疑似体験するシナリオ型教材、AI機能を使った高手キーを集中的に練習できるタイピング練習教材で構成されている。小学校入学時から高等学校卒業までの段階の習得状況を子どもたち自身が継続して確認することができ、ログインボーナスやランキング等毎週継続したくなる仕掛けを多数取り入れた。先生は子どもたちの学習状況を、『学校全体』『学年』『学級』『個人』といった様々な角度から確認することができ、全体把握と個別指導に役立てることが可能。朝の5分などの短時間で実施可能で、探究的な学びの基礎となる力を育成する。		
4月11日	一般社団法人 青少年ネット教育アカデミー			メインサービス	生徒指導（個別） 生徒指導（集団） 保護者・PTA・地域対応	ネット依存トラブル対策プログラム（生徒数300名以下）	中学・高校でネット依存やSNSトラブルの対策のためのプログラムです。 まず①生徒が「ネット依存傾向解析テスト」を行います。 次いで②同じテストを保護者に付けてもらいます。これは、子どもの自主的な判断ではなく、保護者の目から見た子どもの状態を把握するためです。 この結果と教師という二つのテスト結果を照らし、子どもが実際にどの分野でどれほどネットに依存しているかを説明します。 ③個々の生徒の依存度と共に、学校全体の依存傾向の傾向も分析し、その問題点について学校側に報告するとともに、 ④生徒講座を開いて学校全体の傾向を発表し、対策や考え方を指導します。 その後、⑤父兄のための講座を行い、保護者にとって必要な情報を具体的にアドバイスします。 目指すのは、ネットトラブルを防ぎながらデジタルシチズンシップを行うことです。それで、スマホやタブレット等の使用の制限ではなく、生徒自身が電子機器は便利であっても弊害もあることをまず理解すること、そしてセルフコントロールする力を培いながら賢く使用できるよう助けることです。 それで、生徒講座の際に、⑥「指導書/報告書」に記入してもらうことにより、各々の問題点と目標を明確に把握して改善のための動機付けを与えます。 この資料はネットトラブル生じたときや個人指導が必要な時、アドバイスのための資料として活用できます。	info@net-ed.org	054-259-3181
				メインサービス	生徒指導（個別） 生徒指導（集団） 保護者・PTA・地域対応	ネット依存トラブル対策プログラム（生徒数301名～500名）	さらに⑦約40本各5分のテーマ別の講座を用意しているので、生じてくる問題に応じて適時選択してショートホームルーム等で自由に活用できます。 それに加え各教師からの要望に応じて、ネット依存が深刻な生徒やSNSでトラブルを起こす生徒に対して、保護者同伴のもとに、「ネット依存支援士*」の資格を持つ弊社のスタッフがアドバイスを与えます。 こうした①から⑦の一連のサービスを約ある月に行わって提供しますが、プログラムのメニューは学校の行事や生じている問題に合わせてアレンジします。 要望があれば、その学校に特化した講座も行います。 このネット依存トラブル対策プログラムは単なる対応療法のみではなく、根本的な問題解決を目指すものです。 同時に、現在生じている先生たちの生徒指導の負担を軽減し、今後生じてもかもしれない深刻なトラブルの可能性を排除するためのものです。 ネットトラブルという、教師自身がこれまで経験してこなかった課題に立ち向かう中で日夜苦闘している教師たちは少なくありません。 この問題に立ち向かうには、どうしても専門的なサポートが必要で。 それで、このプログラムは、教師、子どもたち、そして保護者にとって最善の益をもたらすものと思います。		
				メインサービス	生徒指導（個別） 生徒指導（集団） 保護者・PTA・地域対応	ネット依存トラブル対策プログラム（生徒数501名～700名）	本サービス「ネット支援プライマリープログラム」は、ますます低年齢化するネット依存・ネットトラブルの対策として、独自に開発したホワイトボードアニメとワークシート、教師向けの授業手引き、授業で使える補助教材をセットにしたサービスです。 「総合的な学習（探究）の時間」向けに、インプットとして①ワークシートに載せてあるアニメを視聴します。 アニメのテーマは、SNSが2冊、ゲームトラブルが1冊、コンテンツ（動画の視聴や投稿）が1冊あり、それぞれ10～12本の動画が含まれています。 動画の視聴の後に分析をします。そのために②ワークシートの質問を使ってディスカッションを行います。 次いでワークシートの最後に、ディスカッションの場を設け、③アイデアを形にしています。 内容はポスターの作成、保護者・校内・地域向けの発表資料、半年後の自分に対する手紙などですが、テーマに応じて考えたことを具象化していきます。 こうした授業を行っていくための教師用のテキストも用意してあるので、教師の負担軽減を図りつつ、より探究的な学びが可能になります。 また、ワークシートに載せてあるホワイトボードアニメは45本あり、テーマごとに単独でも使用できます。 これは全て5分や10分程度で視聴できるようにしているため、5Hのテーマとしても活用が可能です。 さらにワークシートそのものは、長期の休みの期間の宿題としても効果的です。 これは、保護者と共に①学習で、②分析し③探究、行動する。という過程を渡むことができるからです。 これによって、ネットの問題に関する家庭での積極的な取り組みを促し、学校に解決を求めるのではなく、家庭で教育し指導するというスタイルの定着を目指します。 これらは、「ネット支援プライマリープログラム」にすべて含まれていますが、ワークブックは単独でも入手可能とします。		
				メインサービス	生徒指導（個別） 生徒指導（集団） 保護者・PTA・地域対応	ネット依存トラブル対策プログラム（生徒数901名以上）			
				メインサービス		ネット支援プライマリープログラム			
				メインサービス					

採択日	事業名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	株式会社メディア・ファイブ			メインサービス	探究的な学びの高度化	ラーニングスケルトンAI（小学校向け基本パッケージ）	本サービス上には、新コネクトシート、ドリル、その他の機能があります。まず、先生側の利用としては、新コネクトシート画面で、まず授業の問いかけとなる教材を作成します。教材作成にはオリジナル機能の「AI探究」とChat GPTの【インAIシステム】（実用新案登録）を活用できます。そして保存後、該当クラスの児童生徒端末から開いて、そのシートに児童生徒が、検索、調べ、コピーなどを利用して自分の考えとしてまとめ、それを先生に提出します。	atsumi@media-5.co.jp	048-711-2624
				メインサービス	探究的な学びの高度化	ラーニングスケルトンAI（中学校向け基本パッケージ）	生成AI活用時のプロンプトのベースとなる「問いかけ」を教科書の項目に沿って用意しています。この問いかけテンプレートをそのまま使用しても、また、編集してもプロンプトになりますので、非常に便利です。AIカスタマイズ機能もあり、よく使用するプロンプトを予め登録しておくこともできます。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	ラーニングスケルトンAI（高校向け基本パッケージ）	また、音声認識も可能なため、入力せずとも機能に簡単にアクセスでき、あるいは入力しづらい場面でも音声により画面の切り替えができます。先生がさまざまな教科のドリル問題を自動作成できる機能も備えています。自動作成した問題は、回答形式など編集ができ、また保存して、他の問題と併せてPDF化してプリントしたり、eラーニング化もできます。		
4月11日	株式会社アクティブブレインズ			メインサービス		Active Knowledge	自動採点も行ってくれるため、先生の強力なサポートとなります。 AI英会話、AI英作文の機能は、これまで先生が時間をかけて対話や添削を行っていた業務を省力化することができ、さらに、英検レベルの設定ができ、またAI英会話では会話の相手となるキャラクターも設定ができるため、児童生徒の演習の幅が広がり、英語力が格段に伸びます。 ICT教育研究所の機能は、AIが、現場の先生の悩みや疑問に即答できるものです。 ハード面では、導入機器の応用上の問題などに対応してくれます。ソフト面では、クラスでのいじめ問題、家庭トラブル、職場問題など、手間や労力がかかる部分をAIの力を借りて、シンプルに整理できるものでも、多言語機能であるため、念増している外国人の保護者等向け対応なども可能です。	contact@active-brains.co.jp	043-297-3147
					授業準備		ICT教育研究所の機能は、AIが、現場の先生の悩みや疑問に即答できるものです。 ハード面では、導入機器の応用上の問題などに対応してくれます。ソフト面では、クラスでのいじめ問題、家庭トラブル、職場問題など、手間や労力がかかる部分をAIの力を借りて、シンプルに整理できるものでも、多言語機能であるため、念増している外国人の保護者等向け対応なども可能です。		
					学校/学年/学級経営		また、ワーキングスケルトンAIはオリジナルの校務支援機能「スカステ」と連動。成績管理、コミュニケーション、先生のスケジュール管理などの校務支援機能とトータルで活用することで効率的な業務遂行をサポートします。		
4月11日	株式会社アクティブブレインズ			メインサービス		デジタル生活ノート	Active Knowledgeは、ICT機器やデジタル教科書、アプリを快適に使いこなすためのノウハウを蓄積・共有するICT利活用サポートライブラリーです。先生が手軽にタイミングよく解決策やヒントを得ることができ、情報担当の先生の負担を大幅に軽減します。 自治体や学校ごとに、導入されている機器・アプリに特化した情報を掲載できるため、適切な利用法や対処法が見つかります。活用事例やよくある質問を掲載していくことで、ICTに関する活用実績を可視化し、中長期的に役立つノウハウを蓄積することができます。 ◆特長1 困ったときにすぐ解決 ICT機器やデジタル教科書、アプリなどの利用方法やトラブルシューティングなど、検索検索で知りたい情報をすぐに確認することができます。ヘルプデスクなどの待ち時間をなくし、早期解決が可能になります。 ◆特長2 活用事例の学区内共有 導入機器やアプリを活用した事例を掲載することができます。事例は学年・教科ごとに検索することが可能です。他の先生の事例を閲覧することで、ICT活用促進だけでなくスキルの向上にもつながります。 ◆特長3 学区内のノウハウを蓄積 各自治体の独自の設定や環境に合わせた記事を掲載できるため、ノウハウを蓄積できます。また、よくある質問等を掲載することで教育委員会や情報担当の先生への問合せを減らし、負担を軽減します。毎年、問い合わせが多い、デジタル教科書のビューアごとの使用方法や年次更新などの情報も解りやすく共有できます。		
					生徒指導（個別）		デジタル生活ノートは、子供たちの心・身体・学習の状態を記録し、先生との双方向のコミュニケーションを通して、複数の目（チーム学校）で見守りができるデジタル版生活記録ツールです。 ◆心・身体・学習の状態を確知し、早期発見・早期対応を実現 子供たちが心・身体・学習の状態をスタンプで回答すると、先生はクラスごと・児童生徒ごとにその状態を一覧で確認できます。状態に応じて色分けされて表示されるため変化に気づきやすく、アラート機能により見逃しを防止できます。 ◆双方向のコミュニケーションでつながり、見守る 子供たちが日々の日記や振り返りを送信すると、先生はクラスごと・児童生徒ごとに一覧で確認できます。子供たちは、自由記入のほかに、低学年からでも手軽に活用できる「気持ちスタンプ」を使用することができます。また、先生は個別にコメントを返したり、まとめてコメントを送信したりすることができます。先生は、自由記入のほか、「ごほうびスタンプ」で手間なく返信することができます。 ◆迅速・正確な情報共有で業務負担を軽減 先生や教科担当の生徒が、連絡専用フォームを使って、明日の持ち物や宿題等を入力し送信すると、同時にクラス全員に共有されます。実行履歴が苦手な子供にも優しく、伝え漏れや写し間違いがないため、忘れ物を軽減することができます。学校の行事に合わせて休日設定も可能です。		
					職員会議等の会議		クラウドアプリケーション・サービス導入時に以下の研修サポートを行います。 ・アプリケーション・サービスの概要説明 ・アプリケーションの操作方法の説明 ・活用事例の紹介 ・質疑応答		
4月11日	株式会社アクティブブレインズ			オプションサービス		導入研修	クラウドアプリケーション・サービス導入時に以下の研修サポートを行います。 ・アプリケーション・サービスの概要説明 ・アプリケーションの操作方法の説明 ・活用事例の紹介 ・質疑応答		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	つくって株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	スモールステップ	1. つくって株式会社について 失敗を恐れず、「やってみる人」を増やす 私たちは、児童や生徒の「やってみよう!」と一歩を踏み出す意欲を引き出したいと思っています。『社会人と協働し、新しい価値創りによって世の中に貢献する』キャリア型探究学習を通して、「何のために生きるのか」「何のために学ぶのか」を自ら問い、自らの目的に向かって主体的に挑戦し、行動できる人を社会に増やすことを目指します。 2. どうやって実現するか 児童・生徒の能力で創造し、社会人とともに実現する機会を提供 ①キャリア型探究プログラム「スモールステップ」を導入 ②外部機関（一般企業、NPO、自治体、地域団体等）と連携し、課題解決機会を創出 ③生徒が社会人と共に試行錯誤しながら学ぶ場を提供 3. 学校をどうサポートするのか 探究学習の文章・発表をサポートする総合支援を提供 ①課題対応:「課題の設定指導が難しい」「学校の中で関じた探究にとどまっている」などの課題に対応 ②一貫支援:学習計画・教材提供・ファシリテーション・外部機関との連携・教員研修までを一貫支援 ③伴走支援:最終的には、学校が自主できる体制を目指し、伴走支援を実施 <教員サポート内容> ①授業:年間学習計画作成、各回の指導内容設計、児童・生徒向け説明 ②授業準備:児童・生徒向け教材、取り組み状況把握アンケート、教員用サポート資料（手順書・教員向け実践ガイド） ③校内研修:企画提案・実施など 4. キャリア型探究プログラム「スモールステップ」3つのポイント ①社会と接続した探究活動： リアルな社会課題を基に、課題設定・解決策提案を行います。 ②多様な他者との協働： 生徒同士・社会人との関わりを通じ、協働力・目的意識を育みます。 ③探究活動の活用： 入試や社会での活用を意識し、成果の振り返りや報告書作成を支援 5. 提供内容 ①「授業案の作成」支援：学校の目的に応じた授業設計・教材提供 ②「ファシリテーション」支援:教員向け実践ガイド・手順書の提供、生徒向けファシリテーション ③「外部機関との連携」支援:連携機関の調整・やり取り支援 6. 4つのコース（柔軟にカスタマイズ可能） ①お試しコース：2-5コマ 外部機関と連携する「探究授業」の一部を体験 ファシリテーターと外部機関の出前授業を実施 ②短期コース：9-12コマ 外部機関のリアルな課題を基に、生徒が課題を設定 解決策をプレゼンテーションし、「探究プロセス」を体験 ③基盤コース：20-30コマ/1年 解決策の実現に向けた第一歩を踏み出す 連携外部機関との交流機会を複数設計、探究スキルを習得 ④実践コース：40-60コマ/2年 基礎コースで習得したスキルを活かし、社会貢献を目指す 多様な社会人との連携を通じ、生徒の主体性と探究意欲がさらに向上	n.kumamoto.tuxtte@gmail.com	090-2232-8173
				オプションサービス		探究ファシリテーション研修+事例共有会	本サービスは、探究学習のファシリテーション力を高めるための「ミニ研修+事例共有会」です。教員が生徒の主体性を引き出しながら適切に支援する方法を学び、実践できるようにすることを目的としています。 ◆研修の流れ ①現状把握と課題分析 ・「うまくいっていること」と「課題」をエビデンスとともに整理 ・課題の背景や傾向を共有し、教員間で共通認識を持つ ②ミニ講義（ファシリテーション基礎） ・探究授業における教員の役割とは？ ・生徒を支援する適切なタイミングと方法 ・探究活動の「問々とする時間」を乗り越えさせる工夫 ③事例共有とディスカッション ・各校での実践事例や課題を共有 ・「どう関わればよかったか?」を教員同士で考える ・生徒が進めやすくなる声かけ・フィードバックの工夫を話し合う ④実践ワーク（ケーススタディ） ・状況設定:「1・2年生の間でコミュニケーションが取れていない」などの事例を基に、教員が対応策を考える ・グループ討議:「どのタイミングで介入すべきか?」「生徒同士で解決できるようにするには?」などを検討 ・問いかけフレーズ集の作成:「生徒の主体性を引き出すための問い」を考え、実践に活用できる形にする ◆期待される効果 ✔ 生徒同士の自然な交流を促進する具体的な関わり方が明確になる ✔ 教員が「教える」のではなく、「問いを投げかける」ことで生徒の主体性を引き出すスキルを習得 ✔ 探究活動の質を向上させ、生徒の満足度・挑戦意欲が向上 本研修は短時間で実践的な学びが得られる構成となっており、探究学習の質向上と教員のスキル強化に貢献します。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は特許社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	株式会社Mikulak			メインサービス	探究的な学びの高度化	ClassCloud	ClassCloudは小中学校をメインターゲットとしたAIを組み込んだ学校現場の包括的サポートアプリである。子どもたちが自身のふりかえりや意見、成果物、学習の過程などを動画や画像と共にClassCloud上のホワイトボードで作成・投稿し、それらに対し互いにコメントし合う。それらの子どもたちの投稿をAIが分析して教員が児童の傾向を瞬時に把握することができる。また、AIがその授業の教員や改善案の提示もおこなうため、経験の浅い教員のサポートにもなる。そのほかにもAIによる投稿の分類や特徴的な投稿の検出、抽出話の抽出機能なども取り揃えてあり、これらを活用することで教員の業務負担を軽減しつつ、子どもの学びを深めることが可能になる。また、授業のデータを使った学級通信の自動生成なども可能で、まさに授業を改善するアプリである。 投稿にコメントができるのはクラスメイトの他、教師、保護者。さらには事前に授業に招待した他学校のクラスの児童や外部講師まで、幅広い（選択可能）。遠く離れた学校の子とも対話できるのはとても貴重な体験であり、多様な視点からの意見や他校との対話をともに、児童はより自身の問いを深められる。不快に感じたコメントの報告機能や不適切なワードの自動検出・教師への通知機能を有する安全なClassCloud環境下で、児童たちは実際のSNSのように交流し、情報モラルを学べる。 教員のサポートとしては、子どもたちの投稿から自動で所見のたたき台を生成する機能（特許出願中）もあり、業務負担軽減に大きく貢献する。また、児童分析にも優れており、児童のコミュニケーション特性の他、学校での交友関係や交流の度合いなどのダッシュボードがリアルタイムで更新され、学級経営にも寄与するアプリになっている。 その他、心の健康観察の機能、そのデータからAIがアラートを出す機能、子どもと教員がチャットで相談できる機能なども有する。	contact@mikulak.co.jp	050-5474-6754
4月11日	HelloWorld株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	WorldClassroom	WorldClassroomは、世界の教室をつなぐオンライン国際交流プラットフォームです。 音声認識技術を用いた英語音読・プレゼン練習機能・スコアリング機能も搭載され、生徒それぞれのペースで探究学習・英語学習に取り組むことができます。 地域の魅力・文化・SDGs等教科書の単元と連動した各種テーマから生徒1人ひとりが具体的な課題を設定し、調べ学習を経て英語でのプレゼンを作成し、海外の学校とオンライン国際交流を行います。国内のみの活動に留まらず、実際に海外の生徒と意見を交わすことで、英語での「探究的な学び」を可能にします。 また英語音読・プレゼン練習機能・自動スコアリング機能により、教員の授業準備・評価づけ・教科指導を効率化し、教員の業務負担軽減を実現します。 導入校の教員を対象にしたアンケートでは、93.3%が教科指導や業務効率化につながり、84.4%が授業準備を効率化できた、77.8%が生徒の向き合い時間が増えた、との回答が確認されています。	wc_support@hello-world.city	050-1743-2566
4月11日	Edv Future株式会社			メインサービス	生徒指導（個別） 授業 成績処理	生きる力を育む成長支援サービス「Edv Path（エデュパス）」	Edv Path（エデュ・パス）は、「非認知能力」に着目した測定から結果に基づく介入までのトータルサポートを行うEdTechツールです。最短5分で実施可能なアセスメントを受検することで生徒一人ひとりの非認知能力を数値化したデータとして蓄積。取得したデータを元に今後の状況の把握や個別の生徒の状況・困り感などをピックアップし、教員に対してアラートとして支援方策等をレコメンドすることで生徒支援をDX化します。さらに、学校内で保有するグランドデザインやカリキュラムポリシー、実際の生徒の活動内容等をEdv Pathに登録することで、探究活動の効果測定を支援。年間の教育活動を通じた生徒の変容を可視化できだけでなく、年度末の指導要録における「総合的な探究（学習）の時間の評価」や「総合所見」の引き金を生成AIで作成することで評価業務をDXいたします。	support@edufuture.co.jp	050-1790-7814
				オプションサービス		運営コンサルティング	▼オプションサービス（コンサルティング）内容 ・教員向け：探究/内供カリキュラム作成 ・探究授業/HRの計画立案・見直し ・授業後アンケートの分析/レポート作成 ・授業後アンケートデータの分析 ・データ分析結果をもとに探究学習による効果測定 ・教員向け：生徒支援 ・アセスメントデータの分析/レポート作成 ・学級・個別状況レポートの作成 ・エリア/学校属性/導入前後比較（効果検証） ・データ分析結果をもとに探究の効果報告及び学校の現状と課題分析 ・アドバイザープランの作成 ・フィードバック会の実施 ・生徒向け：特別授業対応 ・生徒向け特別授業講師		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	株式会社クアリア			メインサービス	探究的な学びの高度化	探究学習フィードバックシステム "Qareer"	探究学習フィードバックシステム"Qareer（クアリア）"は、生徒の「探究が止まってしまう」「学びが深まらない」といった課題を解決するためのWEBシステムです。加えて、先生の「生徒の進捗を把握する負担」や「個別フィードバックの負担」を軽減し、効果的な指導を支援します。 生徒は、探究学習のリフレッシュ（振り返り）を投稿すると、即座にフィードバックを受け取ることができます。先生は、教員の学習プロセスをWEB上で見取り、オンラインでフィードバックを提供できるため、指導の質を高めながら業務負担を軽減できます。 また、蓄積されたデータを活用することで、生徒の成長を長期的に見取ったり、校務負担軽減に活用することも可能です。 さらに、一人ひとりが問いを立て、探究を深めていく授業設計をサポートするツールも提供し、主体的な学びを促進しています。	support@qareer.jp	090-5531-5409
4月11日	株式会社コエルワ			メインサービス	探究的な学びの高度化	コエルワ探究キット（コエタン）	高品質な教材提供だけに留まらず、事前に導入に向けた丁寧なコミュニケーションを行い、来年度以降も継続した利活用を促すことも企図した支援までをワンストップで提供することで、教員に負担をかせずに探究の高度化を効果的に実践する機会を提供しています。 〈1〉丁寧な導入向けコミュニケーション ▼導入に向けた事前打ち合わせ ・学校毎に担当コーディネーターを配置し、「導入に向けた事前打ち合わせ」を実施します。 ・学校のニーズや、既存の総合的な探究の時間のカリキュラムに合わせて、「6テーマある教材の中で、導入するテーマと実施スケジュール」と「当社からの授業支援を希望するテーマ」の2点を協議のうえ、決定します。 ・既存の学校の取組や、カリキュラムとの接続を踏まえて、教材の活用方法について留意する点があれば、当社から教員に対してお伝えします。 〈2〉高品質な総合的な探究の時間の推進教材提供/授業支援 ▼導入支援ツールの提供 ・指導案（即時活用可能なスライド）、ワークシート、カードゲーム教材、それらの活用方法を記した実施マニュアルといった、授業進行を支援する各種ツールをご提供します。 ・導入向けコミュニケーションで「当社からの授業支援を希望するテーマ」については授業に立会い、教員のサービス活用のフォローアップを実施します。 ▼（教材提供後の）カスタマーサポート ・専任のカスタマーサポートスタッフの電話番号を設置することで、教員が連絡を取りやすい体制をつくります。	info@coeruwa.com	080-4063-5326
4月11日	株式会社SUN Reality			メインサービス	授業 授業準備	デジ探360	「デジ探360」は、小・中・高校生を対象としたデジタルを活用した探究学習プログラムです。1人1台あるICT機器を活用した個別最適な探究学習でありつつ、探究的な学びに関する教員の授業準備・実施にかかる時間を削減し、業務の効率化・省力化等を図ることができます。プログラムの特徴は、探究活動に「デジタル」の要素を取り入れ、いつでも、どこからでも、何度でも、タブレット・パソコン・スマートフォンのいずれからアクセスし、働く現場の3D空間を自由に探検しながら探究学習ができることです。 3D空間内には、『タグ』が設置されており、問える立てるヒントのように並びめられ、宝探しのように自分自身が興味のある問いについて探究サイクルを一通できます。多様な業界や仕事、地域にある文化・観光施設の3D空間をご用意しているため、キャリア探究や地域探究としてもご利用いただけます。 教材開発・授業設計は、学ぶ意欲を向上・維持するために教える例が取るべきポイントを整理したフレームワークであるARCSモデルに基づいています。ARCSモデルとは、「Attention」「Relevance」「Confidence」「Satisfaction」の頭文字で、「もっと知りたい」という気づきから「役立ちそう」と自分事化できるようになり、自信につながっていくことで満足感を得られるというサイクルのことを指します。 デジ探360の授業実施後のアンケートでは、ARCSの設問について非常に高い結果が出ています。3D空間で学習することで、「見る学習」から「体験する学習」へと変換し、「実質的な現実」を能動的な学習姿勢で疑似体験することが出来ます。「デジ探360」をご利用していただくには資料活用用のスクリーンとインターネット環境のみです。先生方の授業準備・負担の負担を最小限に抑え、子どもたちの学習効果を最大限に引き出すことを実現したデジ探360は、デジタルを活用する教育をサポートし、学校が抱える課題解決に併走するプログラムです。	n-yoshida@sunreality.jp	03-6364-6488
4月11日	株式会社ポリグロット			メインサービス	授業準備 成績処理 生徒指導（個別）	レシビー for School	「レシビー for School」は英語教員の校務負担を大幅に削減できる英語学習プラットフォームです。AIを活用した問題作成&配点システム「スマートアサインメント」では生徒の興味関心に合わせて選択した英文記事からAIがレベルの調整や問題作成をサポートします。またスピーキングやライティングはAIによる採点・フィードバック機能を活用することで、パフォーマンス評価や添削といった今まで多くの時間を要した校務の削減を実現します。生徒の学習状況は管理画面で一括管理できるため、進捗確認やデータに基づいた指導も効率化でき、先生方は生徒一人一人に寄り添った指導に注力できます。	yamamoto@polyglots.net	080-4472-8731

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	株式会社城南進学研究社	株式会社 137	デキタス×ことこと	メインサービス	授業 生徒指導（集団） 生徒指導（個別）	デキタス	デキタスは「ワタワタをキーワードに楽しく勉強できることを追求する」をコンセプトとしたオンライン学習教材です。 小学1年～中学3年までの各教科書に対応し、専用機能不備でも教科の学習が可能です。 学年・科目によって異なる世界観の中で楽しく学習できる【授業動画】、毎回チャットして出題され何度でも挑戦しつくる【基本問題/チャレンジ問題】を掲載しています。さらに、間違えた問題を蓄積する【キミ問】や【さかのぼり学習】で苦手単元の克服、【さきどり学習】で得意科目を伸ばすことも可能です。 オンライン学習にも関わらず、印刷して利用できる穴め式のノートが掲載されており、手書き学習も取り入れ可能です。	k-solution@johman.co.jp	04-246-5211
				メインサービス	探究的な学びの高度化	AI音声感情解析×探究学習支援サービス「ことこと」	「ことこと」は、音声感情解析技術を活用し、児童生徒の「自己認識・他者理解」を育むWEBサービスです。「総合的な学習（探究）の時間」や各教科等における探究的な学びを充実させ、自己観察や振り返りを通じてメタ認知や自己表現力の向上を支援します。 「音声AI感情解析×自己探究」のアプローチにより、「自分を知る」（自己探究）から始まる豊かな学びの循環を生み出します。感情への気づきを深め、他者理解や困難に立ち向かう未来を生きる力を育むことで、Well-beingを高める学びにつなげます。	137info@137.co.jp	050-3646-2566
4月11日	株式会社 137			メインサービス	朝の業務 保護者・PTA・地域対応 行政・関係団体対応	学校連絡・情報共有サービス「COCO（コクー）」	学校連絡・情報共有サービス「COCO（コクー）」は、第一人取り残さないを軸に、教育現場の【課題解決】と【未来創造】を兼ね備えた教育DXです。学校と保護者・先生同士の情報共有の利便性を高め、先生の業務負担軽減により、生徒と向き合う時間を増やしながら、個別最適なより良い学びの未来づくりに向けた新たな社会的・経済的価値の創出に寄与します。 ＜主な機能＞ ①24時間 文庫連絡 全自動対応（多言語対応） 職員室が不在でも、電話もWEBも全自動受付、出席簿同等フォーマットへの出力可能 ②学校連絡のイノベーション メール/電話音声連絡、デジタルアンケート配信/自動集計 ③学校行事カレンダー共有 朝の職員室の電話が鳴らない環境が提供でき、学校の雰囲気も大きな変化が現れました。ゆとりある朝の時間から、先生が取り組みたいことや子どもたちと向き合う時間が生まれました。教職員の働き方改革の推進、保護者の利便性向上、さらには学校の電話通話費やプリント印刷費の削減効果も出ており、墨田区議会報告(2023年度)では、全校導入により年750時間以上の業務作業時間の削減、電話代約200万円の削減効果と発表されました。	137info@137.co.jp	050-3646-2566
				メインサービス	探究的な学びの高度化	AI音声感情解析×探究学習支援サービス「ことこと」	「ことこと」は、音声感情解析技術を活用し、児童生徒の「自己認識・他者理解」を育むWEBサービスです。「総合的な学習（探究）の時間」や各教科等における探究的な学びを充実させ、自己観察や振り返りを通じてメタ認知や自己表現力の向上を支援します。 「音声AI感情解析×自己探究」のアプローチにより、「自分を知る」（自己探究）から始まる豊かな学びの循環を生み出します。感情への気づきを深め、他者理解や困難に立ち向かう未来を生きる力を育むことで、Well-beingを高める学びにつなげます。		
4月11日	有限会社ラウンドテーブルコム			メインサービス	探究的な学びの高度化	みらいへのとびら～ZA企画	SDGsアクティブローカルポイントシステム「L-TanQ」をASPサービスとして一年間提供します。さくらインターネットVPSサーバー内に、各学校のシステムを導入して利用していただきます。各学校でポイントシステムの名称を考えてもらい、ディレクトリー名にして設置します。管理者IDを学習者に提供して、新製品、新サービスなどを学習者自ら生み出してもらうSDGs新規事業開発のワークショップを提供して、データベースへの登録を促します。学習者が生み出すイベント等での活用を期待しています。必要であれば、DX人材のワークショップも提供できます。メタバースワークショップ、ゲーム制作ワークショップ、映像制作ワークショップ、プロジェクトマネジメントワークショップ、AIワークショップ等が提供できます。こうした全体の動きをみらいへのとびら～ZA企画として運動していきます。 [特典] SDGsの学習として、2021年度から品川区立の富士見中学校にSDGsをテーマに新規事業、新規商品開発体験をして、データベースに登録された商品・サービスを擬似サプライチェーンを作って回していくカリキュラムが導入されている。2023年度末には品川区商店街連合会、しながわCSR協議会と連携した、戸越銀座商店街での小中学生向けのワークショップイベントの展開まで実施できています。	sdfs@roundtable.jp	03-5434-7524
4月11日	株式会社夢現			メインサービス	探究的な学びの高度化	ロジカ式 for SCHOOL	小学1年生～6年生まで全学年の教科学習で利用できるAB分類教材（12コース）と、フルアニメの解説動画付きでより深くプログラミングを学べる基礎学習教材（24コース）を提供。各コースには生徒用のワークシート・アニメ解説動画と、教員用の学習指導案・授業ガイドを完備することで、プログラミングの授業運営をフルサポートする。 NEC・日教経からも弊社のプログラミング教材品質は日本一と評され、これまで両社と提携しながら学校向けの展開を行ってきた。（今回の補助金は弊社の単独申請） またプログラミング教育に対する教員の心のハードルが非常に高く、教材があっても実際には授業を行なえていないというケースも多いため、オプションで動画によるスキルアップ研修や、ロジカ式講師が担任の先生と一緒に授業を行いながら先生の教育を行うOJT研修サービスなども提供している。 学習アプリは株式会社ディー・エヌ・エー様の「プログラミングゼミ」を採用しております。 https://programmingzei.com/	support@logica.school	0798-78-3434
				オプションサービス		OJT研修パッケージ	ロジカ式の講師が指定クラスの授業にコマに参加し、教員の授業支援を行いながら実地研修を行う。小学校でプログラミング教育の実施が進まない背景には、教職員の心の中に高い壁があり、「プログラミング」というキーワードを聞いただけで拒否反応を起こしてしまうことにある。この課題を乗り越え、学校教育機関での自主を促すためには、専門の講師を派遣して授業に参加し、担当教員の負担が軽減することで体系的サポートを行うことが重要であると考え、これによりプログラミング授業の準備時間を大幅に削減することができ、効率的な仕方で高度な教育に取り組むことが可能となる。		
				オプションサービス		スキルアップ研修	プログラミングスキルや指導スキルを向上を望む教職員向けに、自由な時間で視聴可能な研修動画（全7回）を提供する。学校単位でのサービスとなるため、サービス導入校に所属する教職員であれば、何人でも受講が可能。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	大日本印刷株式会社	広島県教科用図書販売株式会社	リアテラント・事例で学ぶ Netモラル/情報セキュリティ	メインサービス		デジタル採点システム「リアテラント」	●採点機能 市販テスト教材や先生が自作したテストの採点・集計をデジタル化し業務負荷を軽減、働き方改革に寄与します。 生徒が記入した答案用紙をPDF化し、パソコン上で採点を行います。デジタルならではの便利機能(AI自動採点・コメント活用登録・部分点を付与した問題の並び替えなど)を用いて効率的に採点を行う事で、従来の手で採点していたときと比べ採点時間を60％程度削減することが出来ます。また採点後のデータをCSV出力し校務支援システムの成績管理画面にコピーペーストする事で入力の手間を削減、転記ミスを防ぐことも可能です。 ●分析機能 採点と同時に自動集計された学習データから、学年全体・クラス別の傾向や指導が必要な生徒を見つける事ができます。学習課題を分析、優先学習問題の提示を行う事も可能です。これらの分析データは図表として出力可能である為、こども達に配布する事で、こども達が自ら弱点を把握し主体的な学びに繋がっていくことが出来ます。	hkusawa-K@mail.dnp.co.jp	080-5762-6850
					探究的な学びの高度化		児童生徒のタブレット1人1台時代にますます重要となる情報モラル教育用教材です。 ドラマ仕立てのアニメーションを「小学校68事例、中学校55事例、高等学校40事例」準備し、全ての事例毎に指導資料が付属しているため授業準備も効率的に行えます。 さらに児童生徒の情報モラルに対する理解度を把握できるCBT機能も搭載しています。 また、授業以外にも、保護者会での啓発や家庭学習でもご利用頂ける様々な付属サービス・教材も準備しています。	info-hiroshima@hirokoyou.co.jp	082-291-1088
					研修等		当サービスは、文部科学省「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を踏まえ、学校教育に特化した情報セキュリティ研修のための新しいeラーニングです。 学校の危機管理のために、先生は自分自身で学習し、指導者は進捗や理解を簡単に把握することが出来ます。 これまでの集合研修をeラーニングに変更することで先生は自由な場所と時間で受講できるため、働き方改革に繋がります。		
4月11日	AGREEBIT株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	探究学習支援クラウド型サービス AI議論ツール「D-Agree」	探究学習支援クラウド型サービスAI議論ツール「D-Agree」は、 探究授業のアップデートに貢献し、生徒・児童の主体性や論理的思考力、コミュニケーション力に着ける支援が可能です。 AIエージェントによる自動思考機能により生徒・児童の発想や様々な視点からの思考を促し、同時に出てきた意見を視覚化し見える化されています。 個人での探究学習ではAIとの対話で思考や気づきを深めることができます。グループでの探究学習ではメンバー間のディスカッションと同時にAIとのやりとりで意見を収集、集約したり深めていくことができます。 探究学習での先生方がおこなっている生徒の探究学習の状況に合わせた支援を、部分的にAIが代替し生徒自らがAIと一緒に考えて探究学習を進めることができます。 例えば、総合的な探究の時間では、「主体的・対話的で深い学び」を実現するためのディスカッションに利用し 1.調査結果の共有と意見交換2.課題解決策の議論3.振り返りと相互フィードバック など 道徳・倫理教育（イベントの活用）では、価値観や考え方の多様性を理解するためのディスカッション。 1.「他者への思いやり」「公正・正義」「社会への貢献」等のテーマで利用2.倫理における「善悪」「正義」「自由」などの抽象的なテーマ3.「道徳的ジレンマ（倫理的二重構造）」や「価値観の対立」 例 ex. 「監禁における延命治療」「AIと人間の共存」「環境保護と経済成長のバランスなど」について意見を交換することでさまざまな視点や自分の考えについてまとめて伝える学習にもなります。 論理的に自分の意見を表現する練習や理解を促進するための体系的なディスカッションはさまざまな教科の授業内や課外活動において利用が可能です。 発言することが苦手な学生も本サービスでは積極的に意見を発することも多くあります。自分の意見を整理しながら投稿することができることから意見をまとめる訓練にもなります。 24時間いつでも利用できる環境を用意することから生徒が自分の好きなタイミングで思いいついた意見、アイデアなどを投稿することが可能です。 これからの社会では、AIエージェントがさまざまな場面で活躍し、人と協力しながら課題を解決する時代がやってきます。そのため、私たちはAIと共に働き、活用する力を身につけることが求められています。 今の生徒・児童たちは、まさにこの新しい時代に挑戦していく世代です。彼らがAIと対話し、考えを深める経験を重ねることは、最先端の教育としても非常に価値があります。AIとのやり取りを通じて、新しい発想を生み出し、問題解決の力を養うことができます。からです。 AIとの対話を学びの一環とすることで、未来の社会で必要となるスキルを自然と身につけることができます。AIと共に考え、議論し、新しい可能性を探る——そんな教育ができる「D-Agree」はこれからの時代に求められるサービスです。	info@agreebit.jp	052-990-1775
				オプションサービス			全クラスや全校などの大規模人数での議論結果を有効で分析するサービス ・人間がデータクリーニング作業し、データをJSON形式に調整、専用システムを通じAPI経由で生成AIにデータを投入し分類及びラベリング ・上記データを提出資料に整形作業 分析結果として、D-Agree内の各種グラフやデータと合わせてレポート化する		
4月11日	コトバンク株式会社			メインサービス	提案	音読指導アプリ「リピーク」	教員向け音読指導アプリ「RepeaTalk」は教員が指定したテキストを使って、指定した練習形式(Shadowing、Repeating等)で生徒が音読練習をすることを可能にし、録音された練習結果を添削することが出来るアプリです。 ・授業内容を反映した課題を設定することで、学習効率を高められます。また、課題設定を弊社で代行することで、担当教員の課題設定の負担を軽減します。 ・生徒の学習方法と時間を管理し、個別フィードバックを提供することで学習効率を高めることができます。 ・教師にAIを活用することで、教員の添削負担軽減を実現しています。 100以上の教育機関に導入をいただき、1.5万人以上の生徒様にご利用いただいています。	support@repeatakt.net	050-3000-0576
					提案		日本の英語教育改革の一環として、文部科学省はスピーキング力を測定するパフォーマンステストの導入を提議しています。生徒は学習した文法や語彙を実際に活用し、即興性をもってアウトプットする力の向上が期待されます。 AIパフォーマンスは学習した内容を用いた即興性のある会話を実現し、担当教員が指定する観点で評価を可能にしたサービスです。 ・教員はシーンと登場人物を設定し、その中で生徒が達成するべきタスクを設定します。システムへの設定は原則事務局にて代行します。 ・教員は評価観点と評価方法を設定します ・生徒はタスクをこなすとAIの評価を確認できます。担当教員もレポートを入手し、成績評価や授業改善に活用することができます。 ※弊社が提供するRepeaTalkのプラットフォームを活用してサービス提供しておりますが、RepeaTalkと独立したサービスとして提供しております。RepeaTalkの利用者以外でも利用可能です。	support@repeatakt.net	050-3000-0576
					学校/学年/学級運営		時間割クラウドKoomは時間割の作成と運営を支援するクラウドサービスです。 ・時間割作成をアルゴリズムを用いて自動化します。 ・時間割運営をオンライン化し、日課管理（日常的な授業の調整）や試験監督用時間割作成などを簡便化します	loom@cotobank.net	050-3586-0825

採択日	事業書名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	特定非営利活動法人 SOMA			メインサービス	探究的な学びの高度化	探求の高度化に向けた「英語×テクノロジーによる創造的思考・STEMリテラシー・問題解決能力の実践的育成教育プログラム」の校内実装	本サービスは、探求の高度化に向け、海外で研究・先行実施されている「英語×テクノロジーによる創造的思考・STEMリテラシー・問題解決能力の 実践的育成教育プログラム」を日本の学校内に実装・定着をすすめるサービスです。 現在学校で提供される探求学習の課題として、探求学習と実際の課題解決に向けた活動との断絶があります。これには、課題解決に対する具体的な行動（アウトプット）までの経験値やベースの知識の不足、自信の文庫など、多様な要素が存在します。弊団体では、これらの更められる要素を「Pre-entrepreneurship」と定義し、STEMや言語といった多様な学習を組み合わせながら、実際の「ものづくり」とそのアウトプットによる課題解決を体験するプログラムとそれが学校内・地域内で自立的に実現できる環境づくりを通じて、探求学習の先にある課題解決の歩み方を提供します。 具体的には、事前学習→オフサイト講義→ワークショップ→メンタリングといった形で、STEMリテラシーから課題解決の実験経験まで、一気通貫で体験するプログラムを実施します。 まず事前学習では、弊団体がもつ「Pre-entrepreneurship」コンテンツの中から、様々な現在の学校や生徒の状況、ニーズに合わせて、選択・カスタマイズし、事前学習動画の提供を行います。プログラムの開始後は、オフサイト会議でより必要な知識のインプットや機運の向上を行います。これらのインプットを元に、ワークショップでは課題解決という視点からのつくりを行い、フィードバックを受けるというサイクルを回すことで、実践の経験機会を提供します。また、プログラム期間～期間後のメンタリングでは、ミネルバ大学等の海外大学生を中心とした先輩実践者からのメンタリングを通じて、活動の深化や、活動後のキャリアに関するヒント等を得る機会を提供します。 プログラム終了後は、これらが今後学校で継続的に実施されるよう、次年度に向けた実施事項の整理やカリキュラム等の更新を行い、探求が高度化する環境づくりの支援を行います。	chr@nposoma.org	070-2176-3235
						探求の高度化に向けた「英語×テクノロジーによる創造的思考・STEMリテラシー・問題解決能力の 実践的育成教育プログラム」実施に向け、プログラムの導入検討・企画の前期段階から、プログラム実施後の校内振り返りや次年度の実施事項・カリキュラムの整理等の伴走支援を行なう。	探求の高度化に向けた「英語×テクノロジーによる創造的思考・STEMリテラシー・問題解決能力の 実践的育成教育プログラム」実装に向け、 プログラムの導入検討・企画の前期段階から、プログラム実施後の校内振り返りや次年度の実施事項・カリキュラムの整理等の伴走支援を行なう。 具体的な実施内容については以下の通り： ①学校ニーズのヒアリング・定義 ②教材の共有と実装プログラム提案 ③中・高でのプログラム実施前設計サポート（教員向け） ④メンタリングやオフサイト講義アンケートでの情報収集、分析に基づく踏まえたアクションの再整理や再度の情報収集等 ⑤導入結果の振り返り（教員向け） ⑥翌年度のカリキュラム・授業の計画サポート		
4月11日	株式会社STEAM Sports Laboratory			メインサービス	部活動・クラブ活動・児童会・生徒会・部 授業	コーチクエスト	コーチクエストは、部活動における様々な業務（管理業務・指導業務・進路指導業務）をサポートするWEBサービス＆アプリです。このプラットフォームを利用すれば、指導者は効率的に部活動管理ができ、生徒は主体的に部活動に取り組む環境が整います。部活自由から競技指導、進路指導までを一環してサポートし、全員が充実した部活動生活を送れるよう支援いたします。	info@steams-jp.com	03-6206-0333
				メインサービス	探究的な学びの高度化	Pre-Post（プレボス）	学校体育や部活動において、運動能力向上や動作習得をサポートする動作解析アプリ。観察やイメージだけを頼りに動作習得するのは困難なため、このアプリでは2画面比較を用いて、理想的な動作を効率的かつ効果的に習得できるように設計されている。特徴の一つ目は、2画面動作解析です。2つの動作映像を横に並べることで、「自分の動作」と「お手本の動作」、または「好調時の動作」と「不調時の動作」を比較分析できる。体カサストや学習指導要領に記載されている器械体操のお手本例とつまづき例を掲載しているため、先生にとっても授業を進めやすく設計されている。もう一つの特徴は、操作が簡単でシンプルなアプリ設計である。専門家向けの解析ソフトではなく、身近で繰り返し自己学習ができるように開発されており、探究に必要な最低限の機能も提供されている。これにより、誰でも手軽に動作解析を行うことができる。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	STEAMかけっこ	算数や映像分析を通じて、「速く走る」秘訣を探究する「かけっこ探究教材」。この教材は、多様な分野の知識と技術が融合したカリキュラムで、楽しみながら自分の身体や環境との関係性を理解し、速度と力の関係性を学んでいく。また、2画面動作解析アプリを使って、速く走るためのスタートの姿勢や走り方について探究していく。プロジェクトベースのアプリを活用しており、児童はグループで協力して課題に取り組むことで、チームワークと創造力を同時に育むことができる。実践的な学習活動を通じて、児童は理論と実践のつながりを深く理解することができる。教育現場の先生方にとって、「かけっこ探究教材」は児童の興味を引き付けるキャッチーな教材であり、教える喜びをさらに高めるツールにもなる。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	STEAMタグラグビー	戦略性の高いスポーツであるタグラグビーを通じて、小中学校向けに算数・数学やプログラミング学習を組み込んだ戦略志向型の探究教材。6～8時間で完結し、体育や算数・数学、総合的な学習の時間での活用が想定されている。全体を俯瞰し、各局面で最善の手を選択し、言語化してチームで合意形成する力を育むため、プレー要素を数量として扱い、シミュレーションを行うプログラミング的思考が活用される。タグラグビーと算数・数学・プログラミングを交互に学ぶことで、「思考力」「判断力」「表現力」の向上を目指す。運動が苦手な児童でも積極的にゲームに参加し、運動や思考への関心・意欲を高めることが目標とされている。算盤ゲーム教材やAIプラットフォームを用いて、前端的な分析が可能になり、競技性や動きに対する理解が促進されることで、子どもたちの問題解決能力や戦略的思考を育む新しい教育ツールとして活用されている。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	STEAMタグラグビー アドバンス	戦略性の高いタグラグビーをベースにした中高生向けの革新的な探究教材である。生徒は自らAIシミュレーションソフトをコーディングし、戦略要素を特定・数値化できる。プログラミングと戦術・戦略学習の組み合わせで「思考力」「判断力」「表現力」を向上させることを目指している。また、運動が苦手な生徒でも参加しやすく、運動や思考への関心・意欲を高めることが目標である。算盤ゲーム教材やAIプラットフォームを活用し、全体を俯瞰して最善の手を選択する能力やチームで合意形成する力を育てる。STEAMタグラグビーアドバンスは、競技性や動きに対する理解が促進され、生徒たちの問題解決能力や戦略的思考を育む新しい教育ツールとして活用されている。ビデオ分析やプログラミングを用いたAIシミュレーションソフトで、より高度な戦略思考が養われる。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月11日	ネイステテクノロジー合同会社			メインサービス	授業準備	OTASUKEセキュリティAI	OTASUKEセキュリティAIは、学校におけるセキュリティ事故の状況を体験しながらセキュリティについて学ぶための教材です。このサービスは、AIボットがインシデントを起こしそうな先生をロールプレイするもので、ユーザーはその先生に対して声が行うことでインシデントを防いだり、発生してしまったトラブルに対応したりすることでインシデントの場面を疑似的に体験できます。ユーザーがAIに対して行った言葉や行動は、最終的にAIが分析し、フィードバックを提供します。これにより、ユーザーは自身の対応方法を振り返り、改善点を学ぶことができます。さらに、eラーニングも用意されており、セキュリティ研修として定量的な結果を把握することが可能です。OTASUKEセキュリティAIは、実践的な体験を通じて教職員のセキュリティ意識と対応能力を向上させることを目指しています。	consul@neisys.jp	050-6868-4425
					生徒指導（個別）				
					学校/学年/学級研究				
4月11日	株式会社BYD			メインサービス	探究的な学びの高度化	生徒の「夢中」をもとに、地域や社会と接続する総合的な探究学習サービス	学校現場では依然として「探究学習が単発または画一的で、生徒の自主性を引き出すことができていない」という課題がある。生徒にとって身近な探究リソースである「地域」の探究についても、調べ学習だけで終わってしまうことも多く、教員の「探究学習に関する知見・経験」だけでなく、「地域や社会とのネットワーク」、および、「それらを自身で獲得するための時間的リソース」が限性的に不足している真因が背景にある。 踏まえて、私たちはこれらを補完するべく下記3つからなるサービスを提供する。 1. 生徒の「夢中」と地域/社会を結びつける探究授業・ワークショッププログラム（オンライン・オフラインのハイブリッド）の提供※8コマ分 2. 社会探究プロジェクト推進に向けた個別相談サポート※生徒一人あたり平均15分 3. 取り組みのフィードバック（持続可能な探究学習・実施体制の構築サポート） これにより、画一的でなく、各学校の持続可能な探究学習を伴走支援し、探究学習の高度化に加え、学校の負担軽減にも貢献する。 各サービスの具体的な内容は下記の通りとなる。 1. 生徒の「夢中」と地域/社会を結びつける探究授業・ワークショッププログラム（オンライン・オフラインのハイブリッド）の提供※8コマ分 地域の特色や学校方針を考慮しながら、児童・生徒が「夢中」になれる探究学習を視覚化するために必要な準備や授業運営、アフターフォローのサポートを、ICT等も活用しつつ実施する。 ①生徒一人ひとりの自主性を根本から引き出す、「夢中」を見つける個別最適ワークショップ - 児童・生徒の興味関心を引き出すために、生徒の好奇心から発生する問いをメンターが投げかけながらディスカッションを行ったり、価値観・成功体験・未来志向に基づきアクションを引き出すためのワークを実施 ②「夢中」をもとに、学校固有かつ生徒にとって身近な探究リソースである「地域」も絡めた社会探究ワークショップ 「地域/社会の課題について考えディスカッションする探究授業」、「生徒の「夢中」、興味関心分野と地域/社会を掛け合わせた、プロジェクト立案ワークショップ」、「地域/社会と学校の連携サポート」、「地域企業や人的ネットワーク・情報提供」、「プロジェクト推進に向けたアドバイス・各種サポート」などを、学校へのヒアリングを基に組み合わせて提供。多忙な教員の業務負担を減らし、児童・生徒が探究学習を通じて得られる学びや気づきを最大化する。 2. 社会探究プロジェクト推進に向けた個別相談サポート※生徒一人あたり平均15分 オンライン・オフライン（テキストでのやり取り含む）を組み合わせ、児童・生徒が「夢中」を見つけ社会探究を推し進める上での困りごとを包括的に個別相談にて解決する。 具体的には、自己探究に関する悩み（興味関心に基づいたプロジェクトが考えできない）や、プロジェクトの進め方への悩みやトラブル（地域の企業や大人とどのようにコミュニケーションを取ればよいのか、保護者との向き合い方）等を、丁寧にヒアリングし寄り添いながらサポートする。 3. 取り組みのフィードバック（持続可能な探究学習・実施体制の構築サポート） ワークショップやプロジェクト型学習の結果、アンケート・ヒアリング等を踏まえ、次年度以降の実施体制の強化に向けたフィードバックを実施する。また、次年度以降の取り組み方針の整理や、実施内容の取り纏め等を通じて、学校や教員全体に浸透させ、継続的に負担を削減しつつ学びの高度化を実現する。	byd.hr@b-y-d.co.jp	080-6564-9880
4月11日	スキャネット株式会社			メインサービス	成績処理	デジらく採点2クラウド	デジらく採点2クラウドは、紙で実施した記述式試験の解答题をスキャナで読取り、パソコンの画面で採点をする「デジタル採点システム」です。 年間125時間の時間短縮！先生の働き方改善！！デジタル採点で採点業務を効率化！！クラウドタイプでインストール不要。安心のセキュリティ。文字認識・自動採点。先生の心理的負担も軽減できるソフトウェアです。分析帳票で生徒の学習指導もできます！ Google classroom連携！導入後のフォローもお任せください。	fujii@scanet.jp	03-4582-3933

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月8日	ミッドナイトブレックファスト株式会社	一般社団法人国際エデュティメント協会	muute for school/muute for school 探究学習プログラム×クリティカル/ARISE	メインサービス	探究的な学びの高度化	muute for school	「muute for school」は、生徒が自分と向き合い思考と感情をありのままに書き出す「書く読解=ジャーナリング」が行える生徒向けアプリと、先生が生徒の感情や思考の傾向を見ることができる先生向けWeb画面の両方を提供するサービスです。生徒・先生それぞれの機能を活用することで、学校現場での効率化及び省力化を実現し、さらには教育現場の質の向上に寄与します。 【生徒用AIジャーナリング機能】生徒向けアプリでは、自分自身の思考や感情をテキストベースで書き連ねることで、ジャーナリングを実施できるアプリです。その中で自分の投稿や使っているワードが重複され、さらには自分が投稿した際の感情も合わせて振り返ることができます。さらには「muute for school」が独自開発したAIが、書かれた内容や関連する思考や感情を分析し、フィードバックを行うことで、自己の思考や感情、行動を客観的に振り返るサポートを行います。それにより感情の言語化や振り返りを行い、自己の感情の揺れ動きや思考パターン、価値観などの新たな自分を発見することができます。 【先生用ダッシュボード機能】生徒が日々の学校生活の中で「muute for school」を活用することで、クラスやチームなどのグループ全体が中心ではどのような感情や思考を多く考えているのかを閲覧することができます。また、その際の時系列での推移や変化を見ることができ、生徒の心理状態を理解し、コミュニケーションやクラス運営を効率的に改善することが可能となります。 【生徒が「muute for school」を使うことで得られる効果】書くプロセス及びAIからのフィードバックによる振り返りを通じて、自己理解/メタ認知の促進に繋がります。自己理解をすることで感情を抑え扱うことができるようになり、他者に対する理解も深まります。また、気持ちを書き話して吐き出すことでストレスの低減や集中力の向上にも効果があります。自分の感情が何故生み出されているのか？そのような思考になったのかなどに対するインサイトが深まるため生徒一人ひとりの心のセルフケアにも繋がります。 【先生が「muute for school」を使うことで得られる効果】生徒の感情・思考が可視化されるため、今まで主観的に捉えていた生徒の本心をより客観的に理解して効率的かつ効果的なコミュニケーションを取ること（日常の声かけやキャリア相談など）ができるようになります。また、生徒の状態を踏まえて時間割の変更をしたり、休憩時間やレクリエーションを挟むなど、生徒の感情に寄り添った日々の運営ができるようになります。	kou.watanabe@mmbf.jp	03-6277-4157
				メインサービス	探究的な学びの高度化	muute for school 探究学習プログラム	muute for school 探究学習プログラムのメインコンセプトは、自己理解の探究です。ジャーナリングや哲学対話などを通して、感情や思考の理解を深めます。生涯を通じて自分らしく生きていくための土壌を形成する探究学習支援プログラムです。 【本プログラムで取り扱う3つのテーマ】 1. 自己理解-感情- 自分の抱える感情とその傾向や背景などに気づき、これまでと異なる捉え方や対話の仕方を学びます。 2. 自己理解-思考- 無意識に判断基準となっていた価値観を言語化することで思考のパターンに気づき、よりよい選択をする方法を学びます。 3. 他者理解- 正解のない問いについて他者と対話を重ね、柔軟かつ多面的な思考力を養います。 【本プログラムの総合的な探究の学習を支える3つの工夫】 1. 自己理解を中心としたカリキュラム： 自分の特性や強みを認識し、未来への指針を築くための基礎をすることによって、生徒が自分らしく主体的に学ぶ姿勢を養います。 2. 日常の枠を超えたトピックとの出会い： 普段考えたことのない視点や経験したことのない領域に触れることで、多角的に自己の内面を見つめ直し、創造力を育むきっかけになります。 3. 同僚を導く問いかけで“思考の深さ”を追求： 探究の過程で適切な問いかけを行うことで、知識の習得にとどまらず、自ら気づきを得て、新たな行動や価値観の変化を支援をします。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	SDGsオンライン探究プログラム「クリティカル」	SDGsオンライン探究プログラム「クリティカル」は、各SDGsゴールごとに事例記事や答えのない問いが掲載されているオンラインプログラムです。SDGsの各ゴールにおける顕在化している社会課題を理解し、またその先にある本質的な社会課題を認識することができます。それにより、生徒の論理的思考力や批判的思考力、表現力を養います。生徒は本プログラムを用いて『課題設定』『情報収集』『整理分析』『まとめ表現』の探究プロセスで個人での探究を深めることができます。主に2つの利用シーンがあり「SDGsテーマ設定型」と「個人探究型」に分かれて活用されています。「SDGsテーマ設定型」では、学年やクラス単位でプラスクック問題や貧困問題などのテーマを設定し、そのテーマに基づいて生徒は探究していきます。「個人探究型」では、生徒自身が設定した興味関心のあるテーマに基づいて探究をしています。教材内にある国内外の事例から自らが情報を検索したり資料から情報を収集しながら社会課題解決に向けた施策を考えます。また、自身の価値観や興味関心に応じて情報収集の方法が異なったり、プレゼンテーションでの主張が他者と違う点は学習者の探究的な学びにつながります。	info@iueo.or.jp	03-6811-1547
				メインサービス	探究的な学びの高度化	ソーシャルアントレプレナーシッププログラム「ARISE」	ソーシャルアントレプレナーシッププログラム「ARISE」は、ビジネスに必要な知識を身につけながら社会課題を解決するためのビジネスプランを立案し、これらを生かすために必要な資質能力を身につけるプログラムです。8つのチャプターで構成され、ピ「ビジネスとは何か」から「新規事業を立案する」までの内容を収録しています。生徒は、『課題の設定』『情報の収集』『整理分析』『まとめ表現』といった探究的なプロセスを繰り返しながら、ビジネスプランを練り上げていきます。教員は本プログラムを導入することで、ビジネス領域の専門的な内容を生徒に対して提供することを可能にし、主体的・対話的・深い学びを実現します。また膨大な授業準備が必要な探究学習において、本プログラムは授業実施のための資料、ワークシート、指導案を学習管理システムに搭載しているため、教員の授業準備時間の削減へ貢献します。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
4月8日	きっかけ株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	AI-In-Oneキャリア教育サービス“キッカケ”～キャリア講演会～	キャリア講演会は、多様な職種の社会人を招き、生徒がリアルな職業観を学ぶことで主体的な進路探究を促進するサービスです。事前学習・講演・事後探究を一貫して実施できるため、継続的なキャリア教育が可能となります。 先生方はウェブ画面から希望する講師を選択でき、弊社側が手配から事前事後の学習まで伴走することで、学校のニーズに合わせた講演を実施可能です。生徒は、実際に働く社会人のキャリアや仕事のやりがい、困難を乗り越えた経験を知ることや、進路選択に対する視野を広げ、自身の将来像を具体的にイメージすることが可能です。導入校では、進路決定に向けた行動意欲が41%～80%に向上するなど、キャリア検討における具体的な行動変容が確認されています。 事前事後に自分自身のキャリアを検討する場を設け、聞いて終わりではなく行動変容までを支援しています。これにより、講演を一過性のイベントで終わらせず、探究的な学びへとつなげることが可能になります。 また、AIキャリア面談を組み合わせることで「事前学習、キャリア面談、事後アンケートを活用した振り返り学習」に加えて、「AIキャリア面談による自己分析、キャリアシートを活用した先生との面談」を付加し、さらに一貫性のあるプログラムを提供可能です。	info@kikkake-corp.com	03-6161-6356
				メインサービス	探究的な学びの高度化	AI-In-Oneキャリア教育サービス“キッカケ”～AIキャリア面談～	AIキャリア面談は、キャリアコンサルティング監修のAIを活用し、生徒一人ひとりに最適化された自己分析を支援するツールです。AIとの対話を通じて、生徒は自分の興味・価値観・適性を深掘りし、その結果をキャリアシートとして自動生成。先生との進路面談の前に、生徒自身が考える機会を持つことで、対話の質と密度が向上します。 本ツールでは、社会で必須となる「自己分析力」「言語化能力」「AI活用力」の3つの力を同時に育成できます。AIは生徒に対して「なぜ?」「どんなところが?」と問い続けることで、深い自己分析を促し、同時に言語化する力も養います。さらに、生徒自身がAIを操作する中で、これからの時代に必須となるAIを活用する力、及び、自らの考えを言語化して相手に正しく伝えるスキルも習得できます。 これらにより、先生の負担を増やすことなく、生徒一人ひとりのキャリア検討の機会を増やし、進路指導やキャリア教育、探究学習の質を向上させることが可能です。 また、キャリア講演会と組み合わせることで、AIと共に自分自身への問いかけを始める前に、実社会で生きるロールモデルとなるさまざまな社会人の生き方を知り、モチベーションと進路のイメージを高めた上で、対話をスタートすることができます。これにより「AIキャリア面談による自己分析、キャリアシートを活用した先生との面談」に「事前学習、キャリア面談、事後アンケートを活用した振り返り学習」を付加し、さらに一貫性のあるキャリア教育プログラムを提供可能です。		
4月8日	株式会社教育と探求社			メインサービス	探究的な学びの高度化	マイクエスチョン	生徒自ら問いをつくり、問いを持って生きる面白さを体感するプログラム。好奇心を刺激する様々な問いと出会い、夢中で考える喜びを体感することで、生徒にとっての毎日の授業やいつもの日常が新たな問いに出会える刺激的な場へと変わっていく。そんな状態に生徒を誘い、すべての授業・日常から探究的に学び続ける姿をつくりだすことを目的としている。 新授業数6コマの定量パッケージになります	qge@edu.jp	03-6674-1234
				オプションサービス	授業準備 職員会議等 研修等	マイクエスチョン（基本料金）	・カリキュラムサポート 担当の先生がカリキュラムを作成するのではなく、教育と探求社の学校コーディネーターが学校の状況に応じてカリキュラムのアレンジやプログラムの組み合わせを調整している。学校からの要望や課題をヒアリングし、その情報を基に、クエストエデュケーションを最大限活用できるようにカリキュラムの作成をお手伝いしている。 ・指導ガイドの提供 進行方法のバリエーション、予想される生徒の反応や声かけの一例など、クエストエデュケーションが過去20年近く蓄積してきた現場でのノウハウをまとめた冊子を渡している。初めて探究学習に取り組む先生でも安心して授業を実施できることを目的としている。 ・導入研修の実施 初めて探究学習に取り組む先生でも安心して授業が実施できるように必要に応じて研修を実施。具体的な取組みや進め方、実際に生徒たちが行うワークを体験する。探究学習を取り巻く社会の変化、身につく力などを一緒に考える「教員研修」の場として学校ごとにアレンジすることも可能。 ・振り返り勉強会の実施 クエストエデュケーションでは教師を「指導者（ティーチャー）」ではなく、「伴走者（ファシリテーター）」と位置づけている。そのため、普段の授業とは違う振る舞いに困惑する教師もいる。1年を振り返って、自身が生徒をファシリテートできたのか、より探究学習のファシリテーターになるためには何が必要なのか、等を学校を超えて教師同士が学び合う場が設定されている。 ・学校訪問・オンライン訪問サポート 導入研修や指導ガイドで伝えた内容が実施されているか、または実施する中で実際の生徒の反応や学びは発露されているか、などを学校コーディネーターが授業を見学して、先生にフィードバックをする学校訪問（状況によりオンラインで実施）サポートを必要に応じて実施。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	マイクエスチョン・アドバンス	「マイクエスチョン・アドバンス」は、生徒の疑問を起点に学問的手法を用いて、独自の主張を立証する探究プログラムです。全7回（各50分）で問いを洗練し、一次資料の収集や反論検討などを通じて論拠を強化し、学問研究の醍醐味を体験します。論理的思考力を身につけながらレポートを完成。最後に“あとがき”を加えることで探究のプロセスを俯瞰し、社会への想いを言語化し、多角的視点や進路探索への意欲も育みます。自分ならではの主張を育む喜びを体験し、生徒は深い学びと探究への意欲を得られます。本格的な学びを通じ、全体を通じて、主体的な学びを過ごし、主体的な姿勢も養います。 新授業数7コマの定量パッケージになります。		
				オプションサービス	授業準備 職員会議等 研修等	マイクエスチョン・アドバンス（基本料金）	・カリキュラムサポート 担当の先生がカリキュラムを作成するのではなく、教育と探求社の学校コーディネーターが学校の状況に応じてカリキュラムのアレンジやプログラムの組み合わせを調整している。学校からの要望や課題をヒアリングし、その情報を基に、クエストエデュケーションを最大限活用できるようにカリキュラムの作成をお手伝いしている。 ・指導ガイドの提供 進行方法のバリエーション、予想される生徒の反応や声かけの一例など、クエストエデュケーションが過去20年近く蓄積してきた現場でのノウハウをまとめた冊子を渡している。初めて探究学習に取り組む先生でも安心して授業を実施できることを目的としている。 ・導入研修の実施 初めて探究学習に取り組む先生でも安心して授業が実施できるように必要に応じて研修を実施。具体的な取組みや進め方、実際に生徒たちが行うワークを体験する。探究学習を取り巻く社会の変化、身につく力などを一緒に考える「教員研修」の場として学校ごとにアレンジすることも可能。 ・振り返り勉強会の実施 クエストエデュケーションでは教師を「指導者（ティーチャー）」ではなく、「伴走者（ファシリテーター）」と位置づけている。そのため、普段の授業とは違う振る舞いに困惑する教師もいる。1年を振り返って、自身が生徒をファシリテートできたのか、より探究学習のファシリテーターになるためには何が必要なのか、等を学校を超えて教師同士が学び合う場が設定されている。 ・学校訪問・オンライン訪問サポート 導入研修や指導ガイドで伝えた内容が実施されているか、または実施する中で実際の生徒の反応や学びは発露されているか、などを学校コーディネーターが授業を見学して、先生にフィードバックをする学校訪問（状況によりオンラインで実施）サポートを必要に応じて実施。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は特称名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービスの情報 お問い合わせ先（メールアドレス）	サービスの情報 お問い合わせ先（電話番号）
4月8日	株式会社教育測定研究所			メインサービス	授業 授業準備	UGUIS.AI	「UGUIS.AI」は、指導者と学習者のさまざまな課題を解決すべく、生成AIを活用した英語ライティング学習サービスです。 当社では、教育現場では生徒の個別能力に合わせた指導、指導品質の担保、指導者の負担増加などの課題を抱えており、とくに英語学習においては、生徒個々の学習の進度や能力に合わせた学習教材の提供が難しいと考えています。そこで、教員の負担軽減し、かつ生徒に「量」「質」ともに高い学習機能を提供することで生徒や先生が抱える課題を解決しうるサービスを構築しています。 「UGUIS.AI」では、英検対策はもちろん、大学入試対策、英語添削にも対応した問題をAIで自動に作成し、その場で採点、添削します。また、「UGUIS先生」という機能により、正しい回答方法を導き、生徒が繰り返して学習できる仕組みを用意しています。 教員は、生徒の利用状況や学習履歴、クラス全体の進捗、生徒の到達度・学習状況が一目で確認できる管理機能も用意しており、個々の生徒への指導に役立てていただけるようにしています。	csgroup@jem.co.jp	03-6833-1347
3月28日	株式会社COMPASS			メインサービス	探究的な学びの高度化	AI型教材Qubena	弊社が提供する「AI型教材Qubena」は、AI（人工知能）を搭載したアダプティブラーニングを行える教材です。AIが、生徒の学習プロセスに関わる様々な情報を収集、蓄積、解析し生徒一人ひとりの理解度に応じた最適な問題を出題します。学習を個別化し、効率的に学習を進めることで、教員の負担を軽減し、探究的な学び等を促進するための時間創出にも寄与しています。	support@compass-e.com	050-3198-9755
3月28日	一般社団法人Fora			メインサービス	探究的な学びの高度化	「個人探究」伴走サービス	「個人探究」伴走サービスは、生徒一人ひとりがテーマを決め、問いを立て、仮説を考え、検証、考察を行う一連の個人探究（マイテーマ探究）を支援するサービスです。教材と伴走支援で構成され、教材は生徒自身の興味関心や問題意識に目を向け、情報収集を分析を行いながら探究を深め、最終的には進路への動機付けに繋げていくための探究を目指して開発されています。また伴走支援では、補助スライド教材や指導書に加え、利活用のためのカリキュラム相談を行い、学校内で推進や定着を促します。 学習教材は、以下の3教材から構成されるとともに、付随のスライド教材を用意しています。 【特徴】 ・一人一人がテーマを設定する型や流れを解説 ・流れに沿って探究を進めるワークブック形式 ・授業でそのまま使えるワークシートを用意	info@fora.or.jp	03-6822-4100
				メインサービス	探究的な学びの高度化	「個人探究」伴走サービス（2冊同時購入）	【探究学習ワークブック vol.1】 範囲：探究のやり方、テーマ設定、調べ学習、問いづくり 狙い：生徒一人ひとりが自分の興味関心や問題意識に基づき「オリジナルな問い」を立てる 狙いの解説：探究を深める上では、そもそもその探究とはなにか、そのための方法論を理解するとともに、生徒自身が自分なりに考えたいと思える探究テーマを設定することが大切です。特に、本教材では生徒たちが探究テーマを設定する際には、大きく「わくわく型（興味関心型）」と「もやもや型（問題意識型）」に分けられるとの立場に立ち、それぞれの起点に合わせた段階的に問いを深掘りすることが大切だと考えています。それらの取り組みを通じて、生徒が自分なりに解きたいと思える「オリジナルな問い」を立てることを目指します。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	「個人探究」伴走サービス（3冊同時購入）	【探究学習ワークブック vol.2】 範囲：リサーチエッセション、仮説、検証、リサーチデザイン、考察、まとめ 狙い：問いに対する探究を深め、次の新たな探究への展望を持つ 狙いの解説：問いの設定では自分自身の価値観や感情に目を向けることが大切ですが、その問いを解く段階になれば、科学的な思考法、探究的なものの見方/考え方を働かせた思考力が重要です。本教材では、リサーチエッセション、仮説、検証の基礎を理解するとともに、それらを総合的にまとめた探究計画（リサーチデザイン）を重視しています。加えて、考察こそが、次の探究や進路に繋がる肝であると考え、考察の考え方を伝えるとともに、意見交換に繋げるための発表方法を伝えています。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	AI添削サービス「AI-Bou」	【進路探索ガイドブック】 範囲：テーマ設定、調べ学習、リサーチエッセション、仮説、検証、まとめ 狙い：自らの興味関心や問題意識を、学問的な文脈で理解することを目指す。 狙いの解説：探究学習の高度化を図るために、あるいは、探究を進路に繋げるためには、学問的なものの見方や考え方を理解するとともに、自らの興味関心や問題意識が、学問的にどのような領域や議論と重なるのかを掴むことが重要です。本教材では、勉強と対比させながら、そもそも学問的な見方とはなにかを理解するとともに、幅広く触れることを通じて、学問的な議論との接続することを重視しています。加えて、上記の学問理解は、探究と大学進学とを繋ぐ点でも重要であり、合わせて大学の見方等についても伝えています。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	探究TAサポート	AI添削サービス「AI-Bou」は、生徒たちの探究促進に特化したAI添削サービスです。 探究学習における「まとめ表現」の過程において生み出される成果物（スライド、論文、ポスター）に対して、生成AIを用いたフィードバックを行います。生徒一人一人にアカウント発行し、生徒自らがアップロードを行い、24時間365日いつでも添削結果をもらうことができ、生徒自身で探究を磨き込むことができます。 また標準的なルーブリックを構築しているほか、各学校に合わせてルーブリックをカスタムすることができ、学校の探究に合わせた評価を出力できます。加えて、評定を用いた添削、取り組みのアドバイスのみを送る添削など、生徒たちの受け取りやすさに合わせて出力フォーマットを選ぶことが可能です。 本サービスは、探究の最終的な段階で活用するのではなく、探究において随時活用することで、課題設定の磨き込み、情報収集の方法の磨き込み、整理分析方法の示唆などを行います。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	キャリアゼミ（事後学習付き）	探究TAサポートは、大学生や大学院生のティーチングアシスタントによる個別相談サービスです。探究学習においては、テーマ段階、問いづくり段階、仮説段階、検証段階、考察まとめ段階のそれぞれでつまづく課題や高度化させていくための可能性があります。一方で、難高度も高く負担感も大きいため、若い人への解放です。 また上での試行錯誤が必要だと判断すればメンタリングを中心に生徒たちに関わり、生徒たちの探究の高度化に繋がります。また主に個人探究を行う学校では教員負担が少なく、生徒一人ひとりのテーマに合わせて個別指導の準備を行う時間や得意な先生へのテーマ割り当てなどの時間も必要です。そのため本サービスの利用を通じて、個別相談の時間やその準備時間の負担軽減を目指し、教員が指導と感じる生徒に重点的な指導を行えるための時間や授業準備等全体の余力を高めることを目指します。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	学校伴走サービス	キャリアゼミは、大学生や社会人による出張授業で、生徒たちが学校内で授業のことに向き合う授業です。大学生による進路相談や、各学部の学びを体験できるワークショップ、社会人による社会人講和等のプログラムを通し、生徒の学びが深げられる意欲を高めます。また、大学進学の話に合わせて、探究体験談を話してもらい探究ストーリーテリングプログラムを開発し、探究学習への動機付けを高めています。また本プログラムでは、事前学習と事後学習を含め、合計4コマ〜6コマで実施できる授業パッケージを提供しており、単元として活用可能な授業として提供しています。 学校伴走サービスは、学校独自の「総合的な探究の時間」をつくることを目指す先生方を支援するサービスです。総合的な探究の時間は、学校ごとの教育目標をたて、カリキュラムを検討し、教材準備、授業実施、教育評価を行う一連の流れが重要です。一方で、難高度も高く負担感も大きいため、若い人への解放です。 加えて、総合的な探究の時間は「重要な仕事」でありつつも、「緊急、かつ、重要な仕事」、具体的に、新型コロナウィルスのような対応はもちろん、日々の生徒指導や進路指導等に追われるような場面では、どうしても後手になりがちです。 そこで、学校伴走では、目指したい家に向かって一緒に探究の時間を作っていく「戦略的な協働」を目指し、カリキュラム相談や単元検討、授業相談、保護者説明会、コンテスト情報の提供、教職員研修等を行い、学校独自の探究や修学旅行等のサポートを提供しています。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
3月28日	株式会社ロジカ・エデュケーション			メインサービス	探究的な学びの高度化	ステラリア	2022年度から高校で必修化され、2025年1月から大学入学共通テストに導入された「情報Ⅰ」の学習用補助教材。 東京大学名譽教授である竹内郁雄先生監修のもと、情報Ⅰ（22単元）と大学入学共通テスト手続記述標準言語DNCL（6単元）を完全に網羅しており、分かりやすいイラストと100本を超えるホワイトボードアニメで効果的な学習をサポートする。 豊富な練習問題や最新のAI技術を駆使したチャットサポート・生体反応測定による学習効果分析レポートなども内蔵しており、全国で情報Ⅰの授業に悩んでおられる教職員の業務を強力にサポートする。 プログラミングの分野では、DNCLに加えてPython学習も行うことができるため、高校のみならず中学校でのプログラミング教育に頭を抱えておられる教職員に対しても大いに価値を提供できるものと考えている。	support@logica.education	02-752-8607
				オプションサービス		OIT研修パッケージ	今回導入した弊社サービスを用いた授業を実施する際、弊社講師が現地もしくはオンラインにて同席し、教員の授業支援を行いながら研修を行う。中学や高校でもプログラミングや情報科目を苦手だと感じている教員は非常に多いため、専門の講師が同席し、今後の授業運営のためのフィードバックを行うといった伴走型のサポートを行うことが必要と考える。これにより授業の準備時間を大幅に削減することができ、効率的な仕方での高度な教育に取り組むことが可能となる。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	ステラリア	2022年度から高校で必修化され、2025年1月から大学入学共通テストに導入された「情報Ⅰ」の学習用補助教材。 東京大学名譽教授である竹内郁雄先生監修のもと、情報Ⅰ（22単元）と大学入学共通テスト手続記述標準言語DNCL（6単元）を完全に網羅しており、分かりやすいイラストと100本を超えるホワイトボードアニメで効果的な学習をサポートする。 豊富な練習問題や最新のAI技術を駆使したチャットサポート・生体反応測定による学習効果分析レポートなども内蔵しており、全国で情報Ⅰの授業に悩んでおられる教職員の業務を強力にサポートする。 プログラミングの分野では、DNCLに加えてPython学習も行うことができるため、高校のみならず中学校でのプログラミング教育に頭を抱えておられる教職員に対しても大いに価値を提供できるものと考えている。		
				オプションサービス		スキルアップ研修	プログラミングスキルや指導スキルを向上を望む教職員向けに、自由な時間で視聴可能な研修動画（全12回）を提供する。学校単位でのサービスとなるため、サービス導入校に所属する教職員であれば何人でも受講が可能。		
3月28日	株式会社Study Valley			メインサービス	探究的な学びの高度化	Time Tact	主なサービスとして教員向けには、 授業準備・実施のサポート：探究学習に適した数多くのプログラムを用意し、TimeTact上で全て設計、管理していくことで教員の業務負担を軽減します。 企業や外部人材との連携：外部とのハブとして機能し、企業プロジェクトやパートオージング連携を通じて、社会とのつながりを持つ探究学習をサポート。 生成AIを活用したフィードバック：独自開発の探究特化AI「TimeTact探究ロボ」が、探究学習の各ステップ（課題設定、情報収集、整理分析、まとめ表現）で10秒以内にフィードバックを提供し、教員のフィードバック業務を95%削減します。 探究ポートフォリオ機能：生徒の学習ログを収集し、評価や進路指導に活用できるポートフォリオを作成します。 また生徒向けには、 多様な探究テーマの提供：企業が抱える200以上の生きた課題から、自分に合った探究テーマを選択できます。 STEAM Libraryとの連携：興味・関心に応じてコンテンツを検索できる「STEAM Library」と連携し、探究テーマの提案やスキル習得をサポートします。 学習管理：探究の各種プロセスを進めていくにあたって、調査記録、グループ議論、最終成果などをまとめていく機能を探究特化で実装 導入効果としては、多くの高校で探究学習に関する教員の負担を80%程度削減しつつ、生徒の探究学習のアウトプットの質を向上させ、省力化と充実化を両立しています。さらに、TimeTactは生徒の探究活動を支援するだけでなく、教員の業務負担を軽減し、より効果的な指導を可能にするプラットフォームとして、多くの教育現場で活用されています。	sales@studyvalley.jp	070-8522-0601

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
3月28日	一般社団法人国際エデュテイメント協会			メインサービス	探究的な学びの高度化	SDGsオンライン探究プログラム「クリティカル」	SDGsオンライン探究プログラム「クリティカル」は、各SDGsゴールごとに事例記事や答えのない問いが掲載されているオンラインプログラムです。SDGsの各ゴールにおける現在化している社会課題を理解し、またその先にある本質的な社会課題を認識することが出来ます。それにより、生徒の論理的思考力や批判的思考力、表現力を養います。生徒は本プログラムを用いて「課題設定」「情報収集」「整理分析」「まとめ表現」の探究プロセスで個人やグループでの探究を深めることができます。主に2つの利用シーンがあり「SDGsテーマ設定型」と「個人探究型」に分かれて活用されています。「SDGsテーマ設定型」では、学年やクラス単位でプラスチック問題や貧困問題などのテーマを設定し、そのテーマに基づいて生徒は探究していきます。「個人探究型」では、生徒自身が設定した興味関心のあるテーマに基づいて探究をしていきます。教材内にある国内外の事例から自らが情報を検索したり資料から情報を収集しながら社会課題解決に向けた施策を考えます。また、自身の価値観や興味関心に応じて情報収集の方法が異なったり、プレゼンテーションでの主張が他者と違う点は学習者の探究的な学びにつながります。	info@iueo.or.jp	03-6811-1547
				メインサービス	探究的な学びの高度化	情報活用能力診断・育成サービス「ジョークアツ」	情報活用能力育成サービス「ジョークアツ」とは、小中の児童生徒の情報活用能力を診断し、「基本操作」「問題解決・探究スキル」「情報モラル・セキュリティ」の3つの領域で数値化し、今後の強化すべき方針を明確にするとともに、育成に関する演習やトレーニングができるサービスです。「ジョークアツ」を活用することで、これまで適切な授業を展開する際に時間のかかっていた児童生徒の見取りを教師は児童生徒の状況を簡単に把握でき、ICT端末を有効活用しながら探究的な授業展開に繋げるツールです。特に、「問題解決・探究スキル」の項目では、「課題の設定」、「情報の収集」、「整理分析」、「まとめ表現」、「振り返り改善」の5つの探究的な学びに必要な指標を詳細に診断することができ、スコアによってどの部分を伸ばすべきなのか、授業や学習に盛り込むべきのかを見極めることができます。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	ソーシャルアントレプレナーシッププログラム「ARISE」	ソーシャルアントレプレナーシッププログラム「ARISE」は、ビジネスに必要な知識を身につけながら社会課題を解決するためのビジネスプランを立案し、これからを生かすために必要な資質能力を身につけるプログラムです。8つのチャプターで構成され、ピ「ビジネスとは何か」から「新規事業を立案する」までの内容を収録しています。生徒は、「課題の設定」「情報の収集」「整理分析」「まとめ表現」といった探究的なプロセスを繰り返しながら、ビジネスプランを練り上げていきます。教員は本プログラムを導入することで、ビジネス領域の専門的な内容を生徒に対して提供することを可能にし、主体的・対話的・深い学びを実現します。また膨大な授業準備が必要な探究学習において、本プログラムは授業実施のための資料、ワークシート、指導案を学習管理システムに搭載しているため、教員の授業準備時間の削減へ貢献します。		
3月28日	FPV Robotics 株式会社			メインサービス	授業 部活動・クラブ活動・児童会・生徒会・指導	Drone Impact Challenge Education Kit	ドローンは点検・物流など、身近な存在として認知され始めており、日本においても、都市の渋滞を避けた通勤、災害時の緊急搬送などの構想を描いて、「空飛ぶクルマ」の研究開発を始めています。こうした最新の空の産業革命の到来像について学び、実際にドローンの飛行体験やプログラミング体験を通して、社会課題を考える機会を提供します。プログラミング体験では、ブロックバズルのように直感的にプログラミングを勉強できます。プログラミングによって実際にドローンを操縦してもらい、子供たちのワクワクを引き出します。	keisuke.yamada@fpvrobotics.com	080-7243-7394
				メインサービス	授業 部活動・クラブ活動・児童会・生徒会・指導	Digital Impact Challenge for Projection Mapping Kit	児童・生徒には、プロジェクションマッピングを制作する3つの流れ（映像制作・マッピング・投影）の中で、映像制作にフォーカスして取り組んでもらいます。プログラミングによって実際にイラストのアニメーションを制作し、子供たちのワクワクを引き出します。ブロックバズルのように直感的にプログラミングを勉強できます。クリエイティブ制作において、アートデザインといったスキルを磨くとともに、変数や座標といった数学的な考え方をプログラムに組み込みながら理解することで、数学の面白さを発見できます。作品の発表の機会を設け、表現力・技術力の向上にも期待できます		
				メインサービス	授業 部活動・クラブ活動・児童会・生徒会・指導	AI Robot Impact Challenge Education Kit	自動運転技術やロボティクスの進化により、ローバー（探査車）は宇宙、点検や物流、災害救助など幅広い分野で活用が進んでいます。日本においても、遠隔操作や自律走行技術を活用した次世代の移動手段の研究開発が進められています。こうした最先端技術の将来像について学び、実際に画像認識AIを搭載したロボットの操縦体験を通して、社会課題を考える機会を提供します。 操縦体験では、機械学習を実践に体験し、カメラを使って直感的にローバーを動かすことができます。画像認識AIによる障害物検知や経路判断の仕組みを学びながら、ロボットを実際に動かすことで、子どもたちのワクワク感を引き出します。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
3月28日	株式会社シンプルエデュケーション			メインサービス	授業 成績処理 生徒指導（個別）	採点システム百問総乱 小規模校CBT連携有り	「百問総乱」は採点業務を変える「ブラウザ型採点システム」です。画像AIをフル活用し、スキャンした解答用紙を手元のPCで簡単に採点できます。民間企業の幅広い領域で15年以上使われてきた採点システムを、学校現場向けにカスタマイズしているため、先生方にとって使いやすいシステムとなっています。簡単クリック操作で、事前設定は3分で完了します。大幅な採点時間の短縮と採点・集計ミスの軽減をもたらします。なお、導入時の先生満足度は100%を達成しています。完全ブラウザ方式で、事前設定を含め一切のクライアント端末へのインストール作業も不要です。また、全クラスの採点を複数の教職員で同時に分担し、設問単位で採点可能。採点プレが起きず公平な採点を実現します。 小規模校向け・データ送付機能有りのプランです。	info@simple-edu.co.jp	03-5380-8404
				メインサービス	授業 成績処理 生徒指導（個別）	採点システム百問総乱 中規模校CBT連携有り	「百問総乱」は採点業務を変える「ブラウザ型採点システム」です。画像AIをフル活用し、スキャンした解答用紙を手元のPCで簡単に採点できます。民間企業の幅広い領域で15年以上使われてきた採点システムを、学校現場向けにカスタマイズしているため、先生方にとって使いやすいシステムとなっています。簡単クリック操作で、事前設定は3分で完了します。大幅な採点時間の短縮と採点・集計ミスの軽減をもたらします。なお、導入時の先生満足度は100%を達成しています。完全ブラウザ方式で、事前設定を含め一切のクライアント端末へのインストール作業も不要です。また、全クラスの採点を複数の教職員で同時に分担し、設問単位で採点可能。採点プレが起きず公平な採点を実現します。 中規模校向け・データ送付機能有りのプランです。		
				メインサービス	授業 成績処理 生徒指導（個別）	採点システム百問総乱 大規模校CBT連携有り	「百問総乱」は採点業務を変える「ブラウザ型採点システム」です。画像AIをフル活用し、スキャンした解答用紙を手元のPCで簡単に採点できます。民間企業の幅広い領域で15年以上使われてきた採点システムを、学校現場向けにカスタマイズしているため、先生方にとって使いやすいシステムとなっています。簡単クリック操作で、事前設定は3分で完了します。大幅な採点時間の短縮と採点・集計ミスの軽減をもたらします。なお、導入時の先生満足度は100%を達成しています。完全ブラウザ方式で、事前設定を含め一切のクライアント端末へのインストール作業も不要です。また、全クラスの採点を複数の教職員で同時に分担し、設問単位で採点可能。採点プレが起きず公平な採点を実現します。 大規模校向け・データ送付機能有りのプランです。		
3月28日	株式会社アスノオト			メインサービス	探究的な学びの高度化	さとのぼ for スクール	「さとのぼ for スクール」は、児童生徒の主体的な学びを促進する探究プログラムの提供や、全国14道府県の特徴ある連携地域、他校生・社会人との交流機会を創出することで、探究学習の高度化と社会との接続をサポートする総合サービスです。 学校現場における、「調べ学習が終わってしまっ」「生徒が主体的に動かず、教員の誘導が必要になる」「キャリア教育や社会接続が難しい」といった課題に対し、対面・オンラインを併用した探究授業の支援を行うことで、教職員の業務負担軽減と探究の質の向上を支援します。具体的には、以下のサービスを提供します。 ① レベル別の探究プログラム 弊社が開発・実践してきた4段階の探究学習進度フレームワークに基づき、児童生徒の知的好奇心を刺激し、主体的に探究学習へ取り組むことができる出張授業、講演、壁打ち等のコンテンツを提供します（2回）。 ② ICTを活用した個別探究のためのサポートツール 個別探究に取り組む際に、児童生徒が自らの進度に応じて視察できる動画のサポートツールを提供します。児童生徒が自分の活動の中で、必要を感じたタイミングで情報にアクセスできることから、探究の自主をサポートします。 ③他校生・多様な地域の人々との対話・交流 実践後に実施するオンラインプログラムを通じて、他校生や社会人と対話し、探究の相談ができる機会を提供します。また、全国14道府県の地方都市や山間地域、沿岸地域などのネットワークを活用し、多様な地域の人々と対話・交流できる機会を提供します。	renkei@asunoto.co.jp	080-7435-0505
3月28日	株式会社キタイエ			メインサービス		自己、社会、進路を一貫させた個別最適な探究学習推進支援パッケージ	私達は学校現場に対して、「自己、社会、進路を一貫させた個別最適な探究学習推進支援パッケージ」を提供します。昨今、学校現場では子どもたちにとって『やらされ探究』『画一的な探究』『教室だけ探究』『やりっぱなし探究』などが問題となっており、それを解決するための高度な知見・経験・外部とのネットワーク・時間などが教員に不足していることが、大きな課題として存在しています。 そのような状況に対して私達は、自己探究・社会探究・進路探究を一貫して行うことができるようになるために必要な ①「オンライン・オフラインの両方を活用した、自己からはじまる個別最適な探究授業およびワークショップ・プログラムの提供」、②「ICTを活用したオンライン・オフラインハイブリッド型での探究学習推進サポート」を提供し、学校における探究学習の高度化と負担軽減の両立を目指します。 ▼具体的なサービス内容 ①「オンライン・オフラインの両方を活用した、自己からはじまる個別最適な探究授業およびワークショップ・プログラムの提供」8コマ分 学校現場および課外活動において、子どもたちが「自己探究」「進路探究」を一貫して理解し体験できるようになるための機会提供を、オンライン・オフラインの両面から提供いたします。具体的には長年わたる弊社の教育事業の知見と人材をフル活用し、「オーダーメイドの授業・プログラム企画支援」「各種探究の出張授業・ワークショップの実施および実施サポート」「実施内容の定章と改善支援」「地域や外部と学校との連携継続サポート」「各種探究学習推進/ノウハウの提供」「プログラム推進における各種フィードバックや情報提供」などを学校のニーズに応じて組み合わせ、学校の探究学習の高度化及び推進における悩みを個別最適に解決するとともに、学校における成果の可視化と持続可能な体制づくりに貢献します。 自己探究領域においては「アート思考」と「アタフィアプローチ」を用いた子どもの内発的動機や関いの可視化をベースとし、社会探究においては「地域・課題解決型探究」「哲学・アカデミック探究」「クリエイティブ探究」の3つの観点から探究を進めることができ、進路探究においては「自己探究」と「社会探究」をベースとして「志望校や志望企業の発見と理解」から「志望理由書の作成」を幅広い観点から一貫して行うことができます。 ②「ICTを活用したオンライン・オフラインのハイブリッドでのコーチング型探究学習推進サポート」（生徒ひとりあたり平均30分） 学校現場および課外活動における探究学習において、教員が抱いきれない生徒のサポートを、ICTを活用しオンライン・オフラインのハイブリッド形式で行います。具体的には、弊社のコーチ・メンター・ファシリテーターのリソースを活用し、「各種探究学習における生徒の悩み相談」「各種探究ワークショップの実施・プログラムの提供」「地域や外部との連携に必要な情報提供」などを学校のニーズやICT機器やツールに合わせて提供します。コーチングのアプローチを活用し、生徒の主体性を伸ばしながら、学校における自己・社会・進路を一貫させた高度な探究学習の推進を有効的に実行することを可能にします。 上記の①②を通じて、学校現場に自己・社会・進路を一貫させた高度な探究学習の推進環境を提供します。	kitae.finance@kitae.com	080-5424-1051

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
3月28日	株式会社エル・インターフェース			メインサービス	探究的な学びの高度化	カレバ探究	「カレバ探究」は、生徒自身が自分なりの課題を見つけ、分析・解決していく力を育む、探究学習のオンライン教材です。 過去の新聞記事とその記事に対する内容理解及び考察を深めるためのワークシートを収録し、新聞記事とワークシートを組み合わせて学習を進めていくことで、生徒一人一人が世界で起きている事象を知り、自分の興味のある分野を見つけ、課題の設定、分析・解決していく力を育むことを目指します。 探究の授業において、多くの生徒が直面する問題点は、 1.適切な課題を設定することの難しさ 2.課題を深く理解し、考察する力の不足 3.考察した内容をまとめる力の不足 と言われております。これらの問題を解決するために「カレバ探究」では以下の機能を提供します。 1.課題探しのサポート 生徒が探究のテーマを見つけやすいよう、過去の様々な社会課題を取り上げた新聞記事を活用します。当時の社会課題を知ることで「その後どのような取り組みが行われたか」など自分が興味をもって追跡しやすくなるテーマ採しをサポートします。一方、教員がテーマを決定する場合も、データを一覧化することで印刷や配布の手間を省き、スムーズな授業進行を実現します。 2.課題理解の促進 社会課題への理解を深めるためのワークシートを提供し、自動採点機能によりリアルタイムでフィードバックを受け取ることができます。これにより、生徒はその場で理解を深めることができ、教員の採点負担も軽減されます。さらに、課題に関連する問題を解くことで、基礎知識の習得をサポートします。 3.考察力・まとめる力の向上 課題について考察を深めるためのワークシートを用意し、出題された質問に対する考察を促します。これにより、自らの考えを論理的に整理し、文章としてまとめる力を養うことができます。 以上の機能を通じて、「カレバ探究」は探究学習における主要な問題を改善し、探究学習の高度化を促します。	tankeyu@i-interface.co.jp	03-5312-6101
				メインサービス	朝の業務 授業準備 生徒指導（個別）	カレバGlobal	カレバGlobalは、①カレバENGLISH（英検5級からIELTS 7.0レベルまでの英語教材を搭載したeラーニング）と②カレバNAVI（海外大学検索・AI合否判定・出願システム）の2つの機能が一体となったサービスです。 ①カレバENGLISHは、英検5級から海外の超難関大学レベル（IELTS 7.0）までの英語教材（2000時間超）を搭載しているeラーニング教材です。搭載コンテンツを自由に編集して簡単にホームワークやミニテストを作成・配信することができます。また、生徒は多読機能で海外の有名な出版社の書籍を自由に選び、単語学習や読解問題とともに自分のペースで読書（多読）が可能となります。 ②カレバNAVIは、海外大学の検索やAIによる合否判定、出願支援を行い、進路指導の効率化を実現します。日本の大学を検索するように海外大学・学部を検索するように海外大学・学部を検索し、大学や学部の情報、入学条件、学費などを生徒自身が調べることができます。さらに、教員向け機能として、生徒の成績や希望に基づいて合格可能性の高い大学を提示するAI合否判定機能を搭載しており、進路指導の一貫性を担保します。 カレバGlobalは、カレバENGLISH内での生徒の英語力と高校の成績（GPA）から、進学可能な海外大学をAIが提案します。進路の選択枝が多様化する中、教員にとって海外大学の進路指導が難しいという課題がありますが、カレバGlobalにより進路指導業務の大幅な削減と均質な進路指導を実現します。		
3月28日	株式会社SPLYZA			メインサービス	探究的な学びの高度化	SPLYZA 体育・探究授業支援パッケージ（SPLYZA Teams/Motion）	■ SPLYZA 体育・探究授業支援パッケージ 概要 「SPLYZA 体育・探究授業支援パッケージ」は、映像分析ツール「SPLYZA Teams」と、動作分析AIツール「SPLYZA Motion」を中核とし、特に探究的な学びの高度化に焦点を当てた包括的なソリューションです。 ■ SPLYZA Teamsについて 1. 授業映像の撮影とアップロード 撮影した映像をSPLYZA Teamsにアップロードすることにより、映像の共有及び振り返りができます。 2. 自由なタグ付けと書き込み ポイントとなるシーンにタグ付け・書き込みを行うことにより、考えが可視化されるだけでなく、児童・生徒同士のコミュニケーションの活性化に繋がります。 3. 学習記録の蓄積・個別最適な学びの実現 「できる・できない」という結果に基づく評価でなく、プロセスを重要視した評価が可能となります。また、児童・生徒にとっては自分の成長を時系列に沿って把握することができます。 ■ SPLYZA Motionについて 1. 端末1台で手軽に作動 45端末で撮影するだけで、マーカーレスで3D動作分析が可能です。また、オフラインで作動するので、環境を気にせず活用できます。 2. 課題の可視化 スティックピクチャーで動作を分析することにより、課題や改善ポイントがより可視化されます。 3. スポーツ×探究の実現 定量的なデータ(速度、距離、角度)が算出されることにより、手軽にスポーツサイエンスに触れることができ、STEAM教育の実現が可能となります。 本パッケージは、体育授業と探究学習の両面で、生徒の主体性、思考力、分析力、表現力を総合的に育成し、学びをより深く、高度なものへと進化させます。充実した研修・サポート体制により、教員は生徒の活動を効果的に支援できます。	academic@splyza.com	053-523-7719
3月28日	株式会社紀伊國屋書店			メインサービス	探究的な学びの高度化	アクチュアル	「アクチュアル」は探究学習に特化した中高向けのオンライン学習サービスです。授業準備の省力化を可能にする指導案付きの教材や、先生方の負担を減らし授業を円滑に進める生徒用教材を数多く収録しています。学習管理もアクチュアル内で完結するため、授業準備から成績処理まで、探究学習に関わる様々な業務の効率化・省力化を支援します。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	ジャパンナレッジSchool	二大百科事典を軸に学習に役立つ辞書・事典、参考書、新書・文庫・雑誌、地図、統計資料など全68種類、1000冊以上が一括検索・閲覧できるインターネットサービスです。教科横断型の幅広いラインナップが、あらゆる学習シーンに役立ちます。授業では、生徒一人ひとりが自身の調べたこと、いつでも同じ辞書、資料や本を一斉利用することができるので、効率的な授業ができます。これら各出版社から提供された信頼性の高い情報を収集・活用することで、現代社会に必要な情報活用能力を養えます。また、オリジナルの地図を作成したり、ジャパンナレッジSchool独自の検索エンジン「セマンティック検索」など、生徒が主体的に学べる充実した機能が、探究的な学びをアシストします。	school@kinokuniya.co.jp	03-5719-2501

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
3月28日	株式会社すららネット☒			メインサービス	探究的な学びの高度化	すららサタイザー	探究における教員の負担を少なくし、探究に取り組んだことのない先生でも授業を実施することができるテーマ探究のコンテンツです。 すららが持つアブティラーニングのノウハウを、だれでもどこからわかる学習コンテンツ開発法人、NECSペーステクノロジー株式会社宇宙技術に関する専門性を掛け合わせ、さらに現場の先生方の声を参考にしたコンテンツとなります。 特徴としては下記の3点になります。 ① 人工衛星のスペシャリスト監修ストーリーをなぞってゲーム感覚で進めるコンテンツ ② 専用ワークシートで探究を進めるにあたって核となる探究の基礎スキルを伸ばせる ③ 指導マニュアル完備で、準備負担が少なく一定の質の授業ができる	gakkou@surala.jp	03-5283-5158
					授業	すらら	AI×アダプティブ教材で、学びの個別最適化を実現できるEdTechツールとなります。0ベースで理解ができるレクチャーや、一人ひとりの理解度に応じた演習ができるドリル、自身の理解度を確認し、個別カリキュラムを作るテストの機能を備えており、学び直し・反転授業など幅広い学力層に対応しております。対象教科は5教科で、小学校～高校までカバーしています。アチーブエッグやベットの育成などゲーム要素を取り入れ、楽しく学ぶことができます。		
					授業準備 成績処理		全国500校以上に採択されており、公立小中学校以外の学校すべてに提供をしています。		
				メインサービス	授業	すららドリル	AI×アダプティブ教材で、学びの個別最適化を実現できるドリル型のEdTechツールとなります。一人ひとりの理解度に応じた演習ができるドリルと個々の理解度を確認し、個別カリキュラム化をすることができ、テストを通じて、学び直し・授業と連動した学習を進めることができます。学び直し時のレクチャーは、0から理解をすることができるものになっており、宿題等でも活用できます。アチーブエッグやベットの育成などゲーム要素を取り入れ、楽しく学ぶことができます。		
					授業準備 成績処理		対象教科は5教科で、小学校～高校までカバーしています。約1000校に採択されており、公立小中学校向けに提供をしています。		
					成績処理		教員の授業準備やプリントの印刷、採点等に係る業務負担を軽減することができます。		
3月28日	株式会社ミエタ			メインサービス	授業準備 生徒指導（個別） 学校/学年/学級経営	MIETANコーディネーター	探究学習や進路指導・大学入試対策を担う「進路指導・探究コーディネーター」を派遣することで、探究学習に関係するカリキュラム策定/授業計画・改定/運営支援、また、学校推薦型・総合型選抜入試や入試に向けた高校3年間にわたる体系だった進路指導・キャリア学習システムの構築・運用に関する業務を学校教育機関の状況やご要望に応じて提供いたします。	info@mietaplus.com	050-5052-1611
				メインサービス	探究的な学びの高度化	MIETANプログラム	「探究学習・キャリア学習のプログラム運営に必要な教材(テーマ・配布物)と人材(講師・スタッフ)をワンストップで提供し、生徒が「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」を一次通過で学べる学習サービスを実施します。		
3月28日	株式会社LX DESIGN			メインサービス	探究的な学びの高度化	複業先生	複業で先生をしたい人と学校をつなぐ教育特化型 外部人材のマッチングサービス“複業先生”。 これまで教員だけでは手が回らなかったキャリア教育、探究学習、総合的な学習、プロジェクト・グローバル・IT・起業教育、金融教育・性教育などの各領域において、良質な人材の知見やネットワークを手軽に活用することができ、児童・生徒 が社会とつながりながら学びを深める「社会に開かれた教育課程」を推進しています。授業は8割がオンライン授業の実施のため、生徒も学習用端末を利用して授業を受ける機会が多いです。オフライン開催時も授業の中で意見を募る際、学習用端末から打ち込み、リアルタイムでそれぞれの意見が見えるツールなどを活用して授業を実施する場面もあります。	support@lxdesign.me	090-6951-4772
				メインサービス	探究的な学びの高度化	学びレポート	LX DESIGN社の“複業先生”サービスを利用して、実施された出前授業を受けることによって変化した生徒の意識・参加をまとめたレポート（以下、学びレポート）を提供するサービスです。 出前授業等の学習プログラムにおいて、その効果を把握するためのアンケートの作成・実施、集計は、広く学校で実施されていますが、その一部を代行することによって、学習プログラム担当教員の業務時間を大幅に削減できます。 授業を中心とした教員の教育活動の改善に活用することができるだけでなく、教職員会議や保護者向けの説明で共有するための資料作成の時間の削減、保護者面談、生徒面談の際の参考資料の作成時間の削減にもお役立ていただけます。		
3月28日	株式会社ポプラ社			メインサービス	朝の業務 授業 授業準備	Yomokka!	本と学びのプラットフォーム「MottoSokka!（もっとそっか!）」を通じて提供する、読み放題型電子図書館。 ・40社4,600冊以上の、絵本・幼年童話からYA→散文書まで、小学校低学年から中・高校生の幅広いグレードに対応した書籍を掲載。国語の教科書に掲載されている作品、授業や調べ学習・探究学習で活用できる書籍も掲載。 ・サブスクリプションサービスなので、児童生徒が各自のGIGA端末で同じ本を同時に読むことができる。授業中に皆で同じ本を読むことができるので、並行読書や教科の授業や調べ学習・探究学習で活用できる。 ・授業をする際の先生の図書資料の準備作業の負担を軽減し、業務力向上に寄与する（図書館で本を借りて人数分コピーして配布などの作業が不要になる）。 ・図書館で読みたい本が借りられていたり、学級文庫に読みたい本がない児童生徒や、そもそも物理的に図書館や書店に行くことが難しい児童生徒が、朝の読書、休み時間、放課時間、授業中、端末を持ち帰っての家庭学習時に活用できる。 ・自分だけの本棚で読書履歴を管理する機能や、児童生徒が自ら読んだ本の感想コメントやランキングを作成・共有できる機能を持つ。 ・定期的に更新される特集コーナーや、思いがけない本と出会えるガチャ機能など、読書への入口・接点を意識した機能も持つ。読書推進や不読率の低減に寄与する。 ・これまで児童生徒の読書状況は図書館の貸出履歴だけで把握できなかったが、本サービスの読書状況（冊数、ページ数、時間、クラスで人気の本等）は先生が管理画面のダッシュボード上で把握できる。	info.mottosokka@poplar.co.jp	03-5877-8114

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
3月28日	株式会社Inspire High			メインサービス	探究的な学びの高度化	Inspire High	Inspire Highは、世界中の創造力と10代をつなぐ探究型EdTechサービス。 ICTを活用して、世界とつながる探究的な学びを手軽に教習で実践できることが特徴です。 ■世界を知り、自らの問いに向き合い、進路につなげる3つの機能 【Session】多様な大人の生き方・仕事・価値観に触れ、自分を知る ・現在約50本ほど、多様なガイドが登場。約半分が海外ガイドで幅の広い入選 ・ガイドの「答えない問い」を自分も考えることで思考を深め表現する練習に 【Project】「自分だけの問い」の個人探究を動画とデジタルでサポート ・仮説、リサーチ、行動計画づくりなど探究の一連の流れをサポート ・動画では考え方や視点をレクチャー。ガイドが再度登場するためのSessionと接続 ・将来に繋げる設計で進路選択にも最適 【Inspired100】全国から集まった約100もの「自分にまつぐな問い」を表彰 ・Projectの成果物やエントリー。生誕の学びの目標として活用できる ・受賞すると「年鑑」に収録され、ガイドや企業の講師を求められる場合も。 ■3つの機能に共通する特徴 ・生徒は学校外の10代の考えに触れることができる。 ・先生方への実施までにかかる負荷が少ない。	info@inspirehigh.com	03-6555-4210
3月28日	Institution for a Global Society株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	「AI GROW」キャリア教育支援パッケージ	生徒の資質・能力とその成長を負担なく定量的に把握できる「AI GROW」と、探究の効果を他校と横比較可能な形で可視化する「数値探究アセスメント」に加え、これらアセスメントの結果を基にした学部学科や職種を提案するキャリア分析サポート（レポート+ワーク+動画）をパッケージ化。日頃の生徒指導、面談、キャリア教育、探究、学習指導・成績処理などにおける先生方の業務の負担を軽減し、教育の質の向上に貢献します。 「AI GROW」は、相互評価とAIによる評価補正を採用することで、信頼性の高いコンピテンシー評価を実現。サービスの提供開始から6年でSSH指定校57校を含む全国500を超える学校で活用されています。受検結果は受検完了の翌日から活用可能。生徒には自身の資質・能力とその成長を確認できる個人レポートが提供されるほか、先生用の管理画面では、生徒個人とクラスや学年など集団の結果を確認できるだけでなく、指導要録や調査書の所見作成、観点別評価、生徒指導、面談などの負担軽減に貢献する機能も充実しています。さらに、この春、生徒の特性や進みと大学が求める人物像とをリンクさせた推薦書の作成を可能にする新機能も新たに搭載。教育DXと先生方の働き方改革を実現します。 「数値探究アセスメント」は、従来のテストでは評価が難しい方、答えのない問いに向き合い、解決するうえで欠かせない数値科学的なものの見方や考え方を、作問や採点の負担なく可視化できるアセスメント。リリース3年目をながらSSH指定校、理数教育や探究に注力される学校を中心に導入が拡大しています。他校と横比較可能なデータと報告書により、探究の公平かつ適切な評価を実現。また、個人レポートの他、探究の評価軸を獲得できる解説書と探究力を高めるためのワークシートの提供により、既存の探究プログラムの高度化にも貢献します。 キャリア分析サポートは、キャリア教育の充実と指導負担の軽減に貢献するサービス。ビッグデータから選した学部学科、職種を分析してレポートを通じてフィードバックします。レポートには自身の可能性を高めるために成長を提案する資質・能力や、それを伸ばすことで生まれる進路やキャリアの可能性についても記載。2つのアセスメントの受検結果を志望理由書の作成や面接での自己PRにつながるための専用ワークシートも提供します。	edtech@i-globalsociety.com	03-6447-7151
3月28日	Pestalozzi Technology株式会社			メインサービス	生徒指導（集団） 生徒指導（個別）	ALPHA	ALPHAはICT端末（ノートPC・タブレット・スマホ）を活用して、小学校～高等学校で年1回実施されている体力テストの集計・分析及び自身の運動能力向上をサポートするWebアプリです。 インストールなどは不要でWebブラウザ上でログインをしていただき使用可能です。 1人1台タブレットを用いて体力テストや各種アンケートの結果入力を行う事で、即時の結果確認やフィードバックコメントが表示されます。 また、経年で使い続けたり過去データを参照したりする事でデータ分析などが出来る機能を実装しています。 児童生徒が使用するアカウントでは、体力テストの結果から個別最適化された運動コンテンツを視聴する事が出来ます。 コンテンツを通して、運動能力向上を目指して何をどうしたら良いかを探索する事をサポートいたします。	alpha@pestalozzi-tech.com	03-6228-0493

採択日	事業名 (コンソーシアムの場合は特許社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
3月28日	株式会社Discovery Studio			メインサービス	探究的な学びの高度化	ディスカバ！ for School 探究レッスン	「ディスカバ！ for School」は、高校と大学をつなぐ探究・進路プログラムです。全国の大学との連携で開発し、2020年からは全国の高校に提供しています。 高校の状況と要望に合わせたプログラム提供と支援（講師派遣・教材・コーディネーター）により、「総合的な学習(探究)の時間」における探究的な学びの充実を図り、新しい可能性を発見する機会を高校生に提供しています。 【「ディスカバ！ for School」の特徴】 1. 体験型のプログラム ディスカバ！は体験型のプログラムを通して、探究・進路に取り組むハードルを限りなく下げています。生徒さんは楽しく主体的・協働的に取り組みます。 2.大学の学問分野をもとに開発した教材 すべての教材は大学の学問分野や、大学入試の現場での知見をもとに高大連携の観点で開発されています。進路選択や大学入試に向けたカリキュラムにおいて活用できます。 3.コーディネーターが先生方の負担を軽減 教材をお渡しするだけでなく、実施に向けたサポートを含めて導入いただくことができます。担当のコーディネーターが、校内の調整や連絡をふくめてご協力いたします。 4.大学生メンターが学びをサポート 選抜を経て研修を受講した大学生が探究をサポートします。ときに未来を生きる「お手本」として、また、ときに行き詰まった作業をサポートする伴走役として、高校生の心に寄り添います。 【探究レッスン】 大学の学問分野にもとづいて開発した探究プログラムです。 ・大学の先生が監修したオリジナルの探究教材を使用 ・4つの授業ツール（①ワークブック②導入動画③授業スライド④指導ガイド）を含む探究教材キットを提供 推奨学年：高1～2（初・中級） 実施場所：教室推奨 実施単位：グループ推奨 実施コマ：4～8コマ/1～2コマ程度 提供種類：3プログラム（①探究ワークブック②ディズニープラウアーアートとテクノロジー③探究レッスン・健康）	info@discoverystudio.jp	080-3354-8823
				メインサービス	探究的な学びの高度化	ディスカバ！ for School 探究発見ガイド	「ディスカバ！ for School」は、高校と大学をつなぐ探究・進路プログラムです。全国の大学との連携で開発し、2020年からは全国の高校に提供しています。 高校の状況と要望に合わせたプログラム提供と支援（講師派遣・教材・コーディネーター）により、「総合的な学習(探究)の時間」における探究的な学びの充実を図り、新しい可能性を発見する機会を高校生に提供しています。 【「ディスカバ！ for School」の特徴】 1. 体験型のプログラム ディスカバ！は体験型のプログラムを通して、探究・進路に取り組むハードルを限りなく下げています。生徒さんは楽しく主体的・協働的に取り組みます。 2.大学の学問分野をもとに開発した教材 すべての教材は大学の学問分野や、大学入試の現場での知見をもとに高大連携の観点で開発されています。進路選択や大学入試に向けたカリキュラムにおいて活用できます。 3.コーディネーターが先生方の負担を軽減 教材をお渡しするだけでなく、実施に向けたサポートを含めて導入いただくことができます。担当のコーディネーターが、校内の調整や連絡をふくめてご協力いたします。 4.大学生メンターが学びをサポート 選抜を経て研修を受講した大学生が探究をサポートします。ときに未来を生きる「お手本」として、また、ときに行き詰まった作業をサポートする伴走役として、高校生の心に寄り添います。 【探究発見ガイド】自分だけの探究テーマを見つけるためのプログラムです。 推奨学年：高1後期～高2（中・上級） 実施場所：教室推奨 実施単位：個人推奨 実施コマ：要カスタマイズ 提供種類：カスタマイズ		
3月28日	株式会社Blueberry			メインサービス	探究的な学びの高度化	GiGAプログラム	様々な社会人講師から、キャリアについて学ぶプログラム。 100職種の社会人講師の講義動画をいつでも何回でも視聴できるプログラムであり、学校の勉強・生活が社会でどう活きるのかを、学ぶことができます。 一人ひとりが将来について考え、生きる力養う、本質的なキャリア教育を行うことができます。 子どもたちは多くの職業の中から、どれを見れば良いのか迷ってしまうことがあるが、AIによる職業のおすすめ表示機能により、将来の夢がとくにないという子どもたちにも、使いやすいシステムとなっている。 目的 ・様々な職種の仕事の楽しさややりがいに触れながら、学校での勉強や生活が社会でどう活きるのかを学ぶことができます ・時代の変化と社会の多様化に対応できる教育を実現し、学校での学びと社会の繋がりをつなぐ、子どもたちの生きる力を養います 多忙な教師の方々が、従来のようにゲストティーチャーを探し準備をすることは負担が大きいが、導入時の先生への負担が少なくプログラム導入までの手続きはオンライン上で完結する。	school@blue-berry.org	050-8881-6366
				メインサービス	探究的な学びの高度化	Go Dream High School	課題解決能力を課題設定能力/解決策設定能力/実行能力の3つの要素に分解し、それぞれの能力を自分の置かれた状況を通して高め、目標達成を図るとともに、将来、不確定で変化の激しい社会において活躍できるスキルを子どもたちが身に付けるプログラム 具体的には、課題設定能力/解決策設定能力/実行能力それぞれについて3つの講義を行い、ワークシート等を活用して自分事としてとらえアウトプットする。 講師によるオンラインもしくは現地開催でのワークショップ形式・個人ワーク・グループディスカッション・プレゼンテーション等を行い、探究的な学習となっている。 主に部活動向けのプログラムであり、体育会系・文科系問わず、生徒自身の課題解決能力の向上を図ることが目的。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
3月28日	株式会社城南進学研究社	株式会社オーナー	株式会社オーナー	メインサービス	探究的な学びの高度化	推薦ワゴ	総合型・学校推薦型選抜による入学者は年々増加の一途をたどり、今では全体の半数以上を占めるに至っております。加えてその入試に向けての準備対策は非常に多岐にわたり、高等学校先生方の指導負担は増えています。 当該制度の入試対策に取り組むとき、その対策は多岐にわたる一方で、生徒は同じような所で働く事が多く、先生方は程度も同じ対応をする、締切直前や添削の依頼を受ける、といった状況を担っている例も少なくありません。本講座は単に映像講義を視聴するだけでなく、講座に付随したテキスト/ワークシートを活用することにより、大学・学部・学科研究に基いた志望理由を効率よく言語化することができ、また小論文の基本的な書き方と知識を身につけることができます。結果として、質の高い志望理由書や小論文を作成できるだけでなく、先生方のご負担を大きく軽減できる内容となっております。 【特長】 ①授業に付随したテキスト、ワークシートを活用し、進路探究を行い、効率的に志望理由書の作成や面接対策、小論文対策ができる ②「総合型・学校推薦型選抜対策」は、約30分×9回の映像授業により、進路探究から志望理由書、面接指導まで一貫した指導を行える。さらに、志望理由書の添削を1回受けられる ③「入試小論文対策」は、約40分×5回の映像授業により、小論文の基本から実践対策まで学ぶことができる ④学校側の状況に合わせた運営費を弊社で提案し、教員向けの説明会を実施するなど、フォロー体制が手厚い ⑤学校のカリキュラムに柔軟に対応できる ・学年によって、映像授業で使う部分を変更する 例：高1生 進路探究（「総合型・学校推薦型選抜対策」第1～4講） 高2生 志望理由書（「総合型・学校推薦型選抜対策」第5～7講） 高3生 面接（「総合型・学校推薦型選抜対策」第8～9講）＋小論文対策（「入試小論文対策」第1～5講） ・高3生のみで全てを完結など、1学年に適用 ※以下、「総合型・学校推薦型選抜対策」について詳説します。 【講座の流れ】 テキストに基づいた約30分の映像で各テーマの対策について学び、その後出題される問いに対して、ワークシート（計40枚）を埋めていく（約20分） 【受講スタイル】 ・一斉視聴（各目のPC/タブレットまたはモニター等） 例：映像講義を視聴（約30分）し、授業内容をもとにワークシートを作成（約20分） ・個別視聴（各目のPC/タブレットまたはモニター等） 例：各自の視聴し、ワークシートを提出させて進捗確認 【運用モデル：高3生】 部活動終了後（5月末～6月上旬） から開始し9月に終了させるスケジュール ガイダンス（弊社スタッフが実施） 映像講座「ガイダンス」と当該映像教材の進め方を説明 第1講 総合型・学校推薦型選抜対策入門 3年生5月 第2講 大学と現代社会 3年生6月 第3講 将来のビジョンと学部・学科研究 3年生6月 第4講 大学研究 3年生6月 第5講 志望理由書～内容と構成 3年生7月 第6講 自己推薦書～内容と構成 3年生7月 第7講受講後に出題書類の初稿作成・提出 第7講 文章表現 3年生7月 8月のオープンキャンパスやフィールドワークの指示 第8講 面接対策Ⅰ～回答内容 3年生9月 模範面接指導 第9講 面接対策Ⅱ～立居振舞 3年生9月終了 【一斉視聴パターン】 ①授業内でワークシート作成 「大学のHPの見方がわからない」など情報検索が苦手な生徒が多い場合や、自主的に学習を進められない生徒が多い場合の展開例 出席確認・連絡事項など（2分）→映像視聴（30分）→ワークタイム：タブレットやスマホを使いワークシートで情報収集（15分）→次回までの宿題（課題ワーク）の連絡（3分） ②授業内でワークシートプレゼン ・自主的に学習が進められる生徒が多い場合や、1人で情報検索することに慣れていない場合の授業展開例 ・全員の前でプレゼンすることにより、伝える力・話す力が身に付く 出席確認・連絡事項など（2分）→プレゼンテーションタイム：ワークシートに集めた情報に基づく（15分）→映像視聴（30分）→次回までの宿題（課題ワーク）の連絡（3分） 【実施事例】 ①M高校 当講座の申込者：135名 先生講義（5分）を行い、前回のワークシートの内容を生徒同士で発表（10分5分×2人）し、映像授業を全体で視聴。 最後に次回のワークシートを渡す（5分） ②M高校 当講座の申込者：32名 前回のワークシートを提出し、映像講義を視聴、終わりのタイミングに次回のワークシートを渡す	k-solution@johman.co.jp	044-246-5211
					探究的な学びの高度化	探究百科GATEWAYワークブック	本サービスは、「総合的な探究の時間」の授業で活用できるオンライン教材である。 探究の課題設定、調査研究、整理分析、まとめ・表現という流れを踏まえ、探究のステップに沿って講座が設けられている。ポイントは「生徒が自律的に進められる教材」という点である。総合的な探究の時間は教員が専門的に学んできた科目ではなく、教員の負担感は大い。一方でそこを「生徒主導」で進めることによって教員の負担感の軽減を目指す。「生徒主導」で進められるように下記2点の工夫を取り入れている。 【特徴①書き込み式のワーク】 本サービスは、ワークブックに書き込みながら探究を自分で進められるようになっている。授業内で使うこともでき、すべての講座に教員指導案がついており、教員の負担を軽減するような設計となっている。講座は9講座あり、1コマ50分で実施できる設定となっている。（一部2コマで実施するものもある） 一方で、授業で終わらなくてもテキスト、ワーク、解説動画をもとに自分自身で探究を進められるような設計になっており、教員が指導しなくても探究を進められるようにしている 特徴②ワンポイント解説動画 調査研究の方法や整理分析の方法、発表の方法などに関する解説動画があり、講座を見ながら自主的に学ぶことができる流れとなっている。調査研究の方法については主に高校生が行う6種類の調査方法についての解説動画を入れている（文献調査、インターネット調査、アンケート調査、フィールドワーク、実験、インタビュー調査）。 また、講座の最後には探究についての「振り返り」のワークがある。この「振り返り」で探究学習の成果や自分自身に身についた力に関する言語化を行う。ここで探究学習の成果をまとめたのちに、今回コンソーシアムを組んでいる城南進学研究社の映像講座で総合型選抜・学校推薦型選抜の具体的な対策へつなげていく流れをつくる。	info@ownerjapan.co.jp	022-397-6923

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は特許社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
3月28日	グローバルデザインスクール株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	「アグリアーツ*for School」食の地域探究プロジェクト	「地域の一員として、子ども達が食の課題に挑むプロジェクト」 ●「食と農」をテーマにした地域探究プログラムです。耕作放棄地削減、フードロス削減などを目的に地域の特産品がたくさん開発されています。しかし、そこにはたくさんの課題があることも事実です。地域の生産者の課題を題材に、オープンデータや市場調査結果も活用しながら、地域の特産品の魅力を考え、パッケージデザインに取り組み、生産者、地域住民、学校が協働で、地域に変化を生み出す実践型探究プログラムです。"食べる"を超えて、考え、伝え、未来を築いていく力を育み、学びます。 ●プログラムの特徴 ・生産者の課題を題材として、フードロス削減、特産品の魅力発信に取り組み、実際に流通するパッケージ・チラシをデザインします。※授業は、学習指導要領における探究学習のプロセスに則って構成しています。授業で制作したパッケージやチラシが実際の特産品のパッケージとして流通します。 ・中間プレゼンでフィードバックを受けることで、整理分析プロセスを2回転します。情報整理分析力を磨くことができます。 ・生産者マッチング、ファシリテーターのコーディネートなどの煩雑な業務をワンストップで請負い、先生の授業準備業務を軽減します。 ・「アグリアーツ*探究学習プログラム」 パッケージデザインにまとめる上で必要な思考プロセスや市場調査で情報収集するべき視点、集めた情報を整理分析する視点のヒントを動画で紹介します。 ・特産品のパッケージデザインをまとめる情報整理分析支援ツール 情報整理分析を進めるための動画、フレームワーク、ワークシートがセットになっています。	support@global-ds.co.jp	045-912-0981
				メインサービス	探究的な学びの高度化	「アグリアーツ*for School」食の地域探究プロジェクト 50名未満プラン	「地域の一員として、子ども達が食の課題に挑むプロジェクト」 ●「食と農」をテーマにした地域探究プログラムです。耕作放棄地削減、フードロス削減などを目的に地域の特産品がたくさん開発されています。しかし、そこにはたくさんの課題があることも事実です。地域の生産者の課題を題材に、オープンデータや市場調査結果も活用しながら、地域の特産品の魅力を考え、パッケージデザインに取り組みます。リアルな食の課題に向き合い、生産者、地域住民、学校が協働で、地域に変化を生み出す実践型探究プログラムです。"食べる"を超えて、考え、伝え、未来を築いていく力を育み、学びます。 ●プログラムの特徴 ・生産者の課題を題材として、フードロス削減、特産品の魅力発信に取り組み、実際に流通するパッケージ・チラシをデザインします。※授業は、学習指導要領における探究学習のプロセスに則って構成しています。授業で制作したパッケージやチラシが実際の特産品のパッケージとして流通します。 ・中間プレゼンでフィードバックを受けることで、整理分析プロセスを2回転します。情報整理分析力を磨くことができます。 ・生産者マッチング、ファシリテーターのコーディネートなどの煩雑な業務をワンストップで請負い、先生の授業準備業務を軽減します。 ・「アグリアーツ*探究学習プログラム」 パッケージデザインにまとめる上で必要な思考プロセスや市場調査で情報収集するべき視点、集めた情報を整理分析する視点のヒントを動画で紹介します。 ・特産品のパッケージデザインをまとめる情報整理分析支援ツール 情報整理分析を進めるための動画、フレームワーク、ワークシートがセットになっています。		
3月28日	スタディポケット株式会社			メインサービス	授業 授業準備 事務	校務支援 生成AIサービス「スタディポケット for TEACHER」【単体利用プラン】	学校の先生向けに開発された生成AIサービス「スタディポケット for TEACHER」は、授業準備や教材作成、個別指導のサポートなど、教育現場の負担を軽減し、より効果的な指導を実現するための機能を備えています。 ・小、中、高校の教職員向けに設計され、日々の業務を効率化しながら、授業の質を向上させます。 ・授業計画の作成や、生徒からの質問対応の補助にも活用可能。生成AIの活用に使っていない先生でも直感的に操作できるシンプルな設計です。 ・文部科学省の生成AIガイドラインや教育情報セキュリティポリシーに対応し、安全でセキュアな環境下で利用できます。 ・GoogleやMicrosoftのアカウントでシングルサインオンが可能で、簡単に導入できます。 ・各種GIGA端末での動作に対応し、タッチデバイスでも快適に利用可能。 ・AIの活用を通じて、教師により創造的な指導や、生徒との対話に集中できる環境を提供します。 ・令和5年度、令和6年度での導入実績が豊富で、多くの学校現場で活用が進んでいます。	contact@studypocket.co.jp	050-1720-5785
				メインサービス	探究的な学びの高度化	学習支援 生成AIサービス「スタディポケット for STUDENT」【単体利用プラン】	小中学校から高校まで、学校現場に特化した生成AIサービス「スタディポケット for STUDENT」は、安全性や学習段階に応じた使い方を重視し、探究学習や受験対策などさまざまな場面で効果的に活用できる機能を備えています。 ・小、中学生から高校生（大学受験対策）まで幅広い学校現場向けに開発された生成AIサービスです。 ・探究学習（総合的な学習の時間）や英語、国語、社会科、情報など、あらゆる教科での活用が盛んです。 ・文部科学省の生成AIガイドラインや、教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン等に対応するために、生徒のプライバシー保護に重点を置いています。 ・LLMの再学習に使用されないための、安心なセキュリティ設定を備えています。 ・生徒児童が、生成AIから直接答えを得ずに「問いを深めていく」チューターとしての機能を搭載。たとえば小中学校の初期段階では生成AI活用のリテラシーに合わせて、答えを教えないうちから段階的に使い、2学期以降・高学年や高校生など、情報リテラシー教育が進んだ段階では、自由にプロンプトを活用するといった使い分けができます。 ・生徒のプロンプト力を指導しながら、高校での受験対策やキャリア教育に活かすことも可能です。 ・各種GIGA端末での動作が可能。親しみやすいインターフェースで、タッチデバイスにも最適化されています。 ・マルチモーダルに対応し、画像や音声のマイク入力・読み上げなどアクセシビリティ機能も充実。 ・画像、手書き文字を認識し、類似問題を自動生成したり、自分のノートから学びを振り返る機能を備えています。 ・管理者が使える時間帯を設定でき、授業中だけでなく家庭学習の学習支援にも活用可能です。 ・GoogleやMicrosoftのアカウントを使ったシングルサインオンで、簡単に導入できます。 ・令和5年度、令和6年度での提供実績が豊富で、多くの学校で導入実績があります。 ・コンテンツアップデートに加え、無償の廃止プラン設定にも対応しています。 ・生徒児童のアカウント管理や、最終ログイン、利用数などの状況確認が可能です。 ・保護者への通知文など、事業者として使いやすい機能も用意しています。		
				メインサービス	上記2サービスセット利用プラン	スタディポケット for TEACHER & STUDENT【セット利用プラン】	小中学校から高校まで、教員と生徒の双方を支援する生成AIサービス「スタディポケット for TEACHER & STUDENT セット利用プラン」は、授業準備の効率化と探究学習の高度化を同時に実現し、教育現場の負担軽減と学びの質向上を支援します。 ・教員向け（TEACHER）：教材作成、指導計画、課題作成・採点支援、個別指導補助など、日々の業務をAIがサポート。直感的な操作で、生成AIに不慣れな教員でも簡単に活用可能です。 ・生徒向け（STUDENT）：探究学習や受験対策等に活用できる生成AI機能を搭載。問いを深める対話型の設計で、思考力・表現力を育成します。 ・安全性とプライバシー：文部科学省のガイドラインに準拠し、LLMの再学習に使用しないセキュアな環境を提供。 ・マルチデバイス対応：GIGA端末を含む各種デバイスで利用可能。タッチデバイスにも最適化されています。 ・統合管理機能：教員は生徒の利用状況を確認でき、学校全体での学習支援が容易に。管理者向けのアカウント管理機能も充実。 ・実績：令和5年度、令和6年度で豊富な導入実績。公立・私立問わず幅広い教育機関で活用されています。 ・教員と生徒が連携してAIを活用することで、より効果的な授業と深い学びを実現できるプランです。		

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は特許社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
3月28日	ハイラル株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	Hylable Discussion	専用のたまご型レコーダーで録音した話し合いを自動分析し、リアルタイムで見える化する、探究的な学び支援サービスです。 2022年「HRRアワード」入賞ほか受賞多数。 ※レコーダー1台あたり、2〜6人程度までの話し合いの分析が可能です（レコーダーは本事業の対象外のため導入費へ加算でレンタルします）。 ■特徴1. 話し合いがリアルタイムで見える化 参加者の発話時間や変化、やり取りなどをリアルタイムでグラフやレポートにします。 ■特徴2. データを蓄積 個人、班、クラスのデータを蓄積し、その変化を表示します。授業ごとの比較も可能です。 ■特徴3. エビデンスに基づいた行動変容 データに基づいて、先生は指導を、児童・生徒は話し合い中の行動を変容することが可能です。 ■特徴4. 複数の話し合いを一覧 先生はグループの状態を把握し、介入ができます。	contact@hylable.com	050-1753-6878
					探究的な学びの高度化	Hylable	オンラインの話し合いを自動分析し、リアルタイムで見える化する、探究的な学び支援サービスです。 2020年日本e-learning大賞「厚生労働大臣賞」ほか受賞多数。 ※自社開発の専用Web会議1ルームあたり、2〜9人までの話し合い分析が可能です。 ■特徴1. 話し合いがリアルタイムで見える化 参加者の発話時間や変化、やり取りなどをリアルタイムでグラフやレポートにします。 ■特徴2. データを蓄積 個人、班、クラスのデータを蓄積し、その変化を表示します。授業ごとの比較も可能です。 ■特徴3. エビデンスに基づいた行動変容 データに基づいて、先生は指導を、児童・生徒は話し合い中の行動を変容することが可能です。 ■特徴4. 複数の話し合いを一覧 先生はグループの状態を把握し、介入ができます。		
3月28日	テクノブロード株式会社			メインサービス	授業	小学生向け3Dバーチャル理科実験教材with 探究AI先生クラウドサービス（小学生版：QuestCloud with 探究AI先生）	クラウドでオンラインで「理科実験」ができる教材（QuestCloud）サービスは、学習指導要綱に沿って3D教材を有しております。更には生成AI（探究AI先生）を用いて、より深い学びを可能としております。 タブレットや大型ディスプレイ等のICT機器を有効活用して下記の有用性を有しております。 ・第1には、子供たちが理科の学習が面白く楽しくワクワクして、理科の「基本・仕組みの理解」、「観察・実験」など探究学習することができます。 ・第2には、理科の学習を教えるだけでなく、個々の児童生徒の想像力や興味を喚起し、子供たちが主体的に探究学習を操作して進めることができるシミュレーション型デジタル教材となっております。 ・第3には、先生が本教材を用いて課題や仮説の設定、検証計画の立案、観察・実験の実施、考察・推論、表現・伝達などというプロセスを経た指導や学習が容易になります。 併せて、本教材を用いて英語のSTEAM学習ができます。	info-els@t-broad.com	043-441-5802
					授業準備	中学生向け3Dバーチャル理科実験教材with 探究AI先生クラウドサービス（中学生版：QuestCloud with 探究AI先生）	クラウドでオンラインで「理科実験」ができる教材（QuestCloud）サービスは、学習指導要綱に沿って3D教材を有しております。更には生成AI（探究AI先生）を用いて、より深い学びを可能としております。 タブレットや大型ディスプレイ等のICT機器を有効活用して下記の有用性を有しております。 ・第1には、子供たちが理科の学習が面白く楽しくワクワクして、理科の「基本・仕組みの理解」、「観察・実験」など探究学習することができます。 ・第2には、理科の学習を教えるだけでなく、個々の児童生徒の想像力や興味を喚起し、子供たちが主体的に探究学習を操作して進めることができるシミュレーション型デジタル教材となっております。 ・第3には、先生が本教材を用いて課題や仮説の設定、検証計画の立案、観察・実験の実施、考察・推論、表現・伝達などというプロセスを経た指導や学習が容易になります。 併せて、本教材を用いて英語のSTEAM学習ができます。		

採択日	事業番号 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の責目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報の お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報の お問い合わせ先（電話番号）
3月28日	合同会社シゴトセイカフ	合同会社techika	STEAMクリエイトラボ	メインサービス	探究的な学びの高度化	STEAM・課題解決支援サービス	STEAM教育や課題解決型学習を指導する教員向けに、指導案や教材を提供し、実践を支援するサービス。授業準備や実施の際に生じる不明点を解消できるサポート体制を整え、STEAMや探究学習の専門家に直接相談できる環境を提供。授業の進め方や評価の工夫、教材の活用方法についても適宜アドバイスを受けられる。これにより、指導準備の効率化や省力化を図り、より質の高い授業をスムーズに進めることができる。	info@worktaliffe.co.jp	080-3225-3334
				オプションサービス		STEAM・アントレ指導支援サービス	本サービスは、「STEAM・課題解決支援サービス」を補完し、より実践的に活用するためのオプションサービスです。STEAM教育やアントレプレナーシップ教育を実施する際、探究活動の進行や生徒の主体的な学びを促す指導には、実践的な指導案などの支援があると、非常にスムーズに進められます（特に初回）。本オプションでは、対面またはオンラインでの授業やワークショップ支援を提供し、探究活動の進め方や、生徒との適切な関わり方を具体的にサポートします。 また、指導案や教材の活用を最大限に引き出すための実践的なアドバイスを提供し、授業運営の質を向上させます。さらに、報告書作成サポートにより、学習成果をより詳細に整理し、次年度以降の授業改善に活用できる環境を整えます。 このサービスを活用することで、STEAM・課題解決支援サービスをより効果的に運用し、教員の実践力向上や探究的な学びの質の向上を実現します。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	支援学校向けものづくり地域連携支援サービス	支援学校や支援学級の授業やワークショップで取り組むものづくり活動を、地域や外部とつなげ、社会との関わりを深めるためのサポートを提供。企業とのコラボレーション実績を持つ専門家が企画を支援し、職業・生活・探究の授業での活用を促進。効果的な指導準備をサポートしながら、生徒の作品や活動を発表・販売・連携へとつなげる仕組みを構築できる。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	専門人材コラボサポート	探究学習やクラブ活動の発表・成果発表の場で、各分野の専門家や外部人材を招聘・調整するサポートサービス。豊富なネットワークを活かし、各校のニーズに合った専門人材をマッチング。特別講師の招聘や外部評価の機会を提供することで、探究活動の質を高め、生徒の学びを深化させる。	techika-info@techika.jp	080-3355-9254
				メインサービス	探究的な学びの高度化	児童生徒評価サポート	STEAM教育、アントレプレナーシップ、ものづくりなど、評価が難しい科目における学びの評価設計や分析を支援するサービス。探究活動や実践的な学びの成果を適切に可視化し、評価基準の策定やフィードバックの質を向上させる。		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	デジタル工作マスター	「デジタル工作マスター」は、教職員向けに設計されたオンライン講座です。総合的な探究の時間や技術家庭科での活用を念頭に、教員がプログラミングや電子工作、デジタルファブリケーションのスキルを効率的に習得できるよう構成されています。 デジタルファブリケーションとは、「デジタルデータをもとに、デジタル機械を使ってものを作る技術」を指します。具体的には、コンピュータ上で設計したデータを基に、レーザー加工機、3Dプリンタ、UVプリンタなどのデジタル工作機械を活用して物理的な造形物を作り出すプロセスです。このテクノロジーは、学校教育において生徒が「創造しながら学ぶ」体験を可能にし、探究学習やSTEAM教育で注目されています。 本サービスは、PCさえあれば特別な機材なしで学べる10回の体系的プログラムを提供し、レーザー加工機や3Dプリンタ、電子工作などデジタルものづくりの基礎から応用まで幅広く学ぶことができます。各回30分のオンデマンド授業形式で、教員の多忙なスケジュールに合わせて柔軟に受講可能です。 専門家によるチャットサポートも備えており、実践時の疑問を気軽に解決できることが特徴です。習得したスキルは授業での活用だけでなく、探究的な学びやSTEAM教育の質を高め、生徒が創造的思考やプロトタイピングを通じて問題解決能力を養う機会を創出します。 本サービスの導入により、教員の教材研究・教材作成の負担軽減、専門的知識の効率的な習得、そして生徒の創造性と問題解決能力の育成を同時に実現することが可能となります。		
				オプションサービス		ものづくり指導支援サービス	「ものづくり指導支援サービス」は、デジタル工作マスターの導入校に対して提供する対面またはオンラインの授業支援サービスです。STEAM教育の経験豊富なスタッフが、レーザー加工機や3Dプリンタ、電子工作などのデジタルファブリケーション技術を用いた授業の実施をサポートします。 主なサービス内容は以下のとおりです。 ・専門講師による対面・オンライン授業の実施（教員と共同、または教員に代わって行う） ・実機を用いた実習指導・技術サポート ・学校所有の機材を活用したカスタマイズ授業の設計と実施 ・生徒の作品制作過程での個別指導とアドバイス ・教員向けの実機操作レクチャー		
3月28日	一般社団法人高校生みらいラボ			メインサービス	探究的な学びの高度化	探究学習を通じて個別最適な進路実現をサポートするトータルサポートプログラム	私達は「生徒の自己分析サポート」「自己分析と探究学習と教科学習の接続」「放課後における生徒の進路相談窓口」、「地域活動を含めた生徒の課外活動コーディネート」「生徒への進路ガイダンスや志望校決めや学習計画のサポート」、「教員や学校や保護者へのフィードバックやデータの提供」などを、学校の状況とニーズに合わせてICT技術を活用しながらトータルで提供することを通じて、教員の手が回りきらない領域に対して、教員の負担を軽減しながら、高度な探究学習を推進し、生徒の個別最適な進路実現を、都心のみならず全国の地域へと展開。 具体的には 1. 自己分析の実施とサポートと展開支援（生徒一人当たり8時間分の機会提供） 探究学習や進路実現の基盤となる、生徒の心からやりたいことを見つけるために、弊団体がノウハウを有する「キャリアパスポート作成ワークショップ」の実施および実施サポートや課題サポートを中心に、学校のニーズに合わせて「夢職業発見講座」や「プログラムノウハウ提供」や「海外キャリア開拓」や「起業アイデア考案ワーク」「進路ガイダンスや学習計画指導」「探究プロジェクトの企画実行」など様々な「自分を知る」ためのプログラムを学校ごとに企画開発し、提案・提供する。その際の手段は学校のニーズに合わせてオフラインまたはICT機器を活用したオンラインで提供する。 2. 個別最適な進路実現をサポートする、探究進路型進路相談窓口の解説（1クラス30人で合計30時間分の機会提供） 自己分析や日頃の探究学習の成果を統合し、自分にとってぴったりの進路を発見実現するために、放課後にICT機器を活用しオンラインまたはオフラインのハイブリッドにて進路相談やワークショップやプログラム体験が可能な窓口を常時開設する。また学校で実施する探究学習と連動し、地域リソースを含めた様々な課外活動や情報へのアクセスをサポートする機会や、教科学習との接続機会を提供する。 3. フィードバックによる持続可能な探究実施体制づくり 1及び2で得られたデータや生徒状況をもとに、ニーズに応じて教員や保護者に対する探究学習や進路実現に対する指導法および実現方法に関するフィードバックや情報提供を行う。これにより生徒の探究学習を通じた進路実現支援環境が立体的になり、また学校における持続可能なプログラム・体制づくりに寄与することができる。	mirailab.info@hsmirailab.org	090-1285-7773
3月28日	アスフィール株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	部活アプリ/クラブマネージャー	部活動のために開発された、生徒の探究的・主体的な学びと、教職員の効率的な運営を支えるサービスです。 既に全国1,000校以上の学校現場で導入頂いています。スマホ、PC、タブレットで利用可能です。	info@bukatsu.jp	03-3342-1141

採択日	事業者名 (コンソーシアムの場合は幹事社名)	コンソーシアム構成員名	事業情報 コンソーシアム名	補助対象経費の費目	支援項目	サービス名	サービスの概要（説明）	サービス情報 お問い合わせ先（メールアドレス）	サービス情報 お問い合わせ先（電話番号）
3月28日	ベータインテグラル株式会社			メインサービス	探究的な学びの高度化	Beta Investors+（オンライン）	Beta Investors+ 金融経済教育プログラムのフルオンライン授業になります。	hiro@beta-integral.com	03-6820-3860
				オプションサービス		初期導入サービス	シミュレーションデータの調整・アカウント作成・オンラインでの授業体験（1コマ相当）		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	Beta Investors+（開業）	Beta Investors+ 金融経済教育プログラムを開業の学校で、オンサイトで行う授業（全4回）になります。		
				オプションサービス		初期導入サービス	シミュレーションデータの調整・アカウント作成・オンラインでの授業体験（1コマ相当）		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	Beta Investors+（関西・中部・北陸）	Beta Investors+ 金融経済教育プログラムを関西・中部・北陸の学校で、オンサイトで行う授業（全4回）になります。		
				オプションサービス		初期導入サービス	シミュレーションデータの調整・アカウント作成・オンラインでの授業体験（1コマ相当）		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	Beta Investors+（北海道）	Beta Investors+ 金融経済教育プログラムを北海道の学校で、オンサイトで行う授業（全4回）になります。		
				オプションサービス		初期導入サービス	シミュレーションデータの調整・アカウント作成・オンラインでの授業体験（1コマ相当）		
				メインサービス	探究的な学びの高度化	Beta Investors+（九州）	Beta Investors+ 金融経済教育プログラムを九州の学校で、オンサイトで行う授業（全4回）になります。		
				オプションサービス		初期導入サービス	シミュレーションデータの調整・アカウント作成・オンラインでの授業体験（1コマ相当）		
3月28日	株式会社南日本新聞社			メインサービス	探究的な学びの高度化	すくーる3736	鹿児島県内を中心に発行している新聞「南日本新聞」の紙面閲覧・記事検索などが可能なサービスです。探究学習や授業に役立つ7つの機能を備えます。 「新聞を読む」では県立1週間分の紙面を読むことができ、最新のニュースや話題を知ることができます。児童・生徒が自ら紙面を選択し、閲覧することができるため、朝読書に取り入れられています。 「調べる」では過去1年分の鹿児島県のニュース、話題、全国のニュースなどをキーワード検索することができます。検索機能を活用することで、児童・生徒が知りたい情報に簡単にたどり着くことができます。また、真偽が確かでない情報も含まれる一般的な検索エンジンと違い、新聞に掲載された確かな情報で探究学習などを進めることができます。教職員は過去5年間の新聞記事を検索し、児童・生徒に共有する機能も備えます。キーワード検索することで簡単に欲しい情報にたどり着き、授業準備の軽減につながります。また、児童・生徒が検索しているキーワード、保存している記事や感想を教職員が閲覧することが可能です。児童・生徒の興味・方向、学習段階を知ることができます。 新聞を題材に出題するワークシートを掲載します。出題は教員が監修しており、教科書や児童・生徒の発達に即した学習を助けます。小テストや宿題などに活用できます。 児童・生徒が書いた作文を新聞社に届ける機能も備えます。作文がデータで教職員に届くことで、添削や修正に必要な時間を軽減します。児童・生徒が書いた作品を新聞社に投稿することで、子どもたちの自己表現力の育成や学校の情報発信などにつながります。その裏側に對して時間を掛けずに行うことで、教職員の労働時間の軽減につながります。 児童・生徒にとって身近な地元の話題で学習を進めることは、学習への興味関心を高めることにつながります。本機能を使った授業前後に児童に行ったアンケートでは、実践後に「新聞を使った学習をやってみてよかった」「新聞を使った授業が楽しい」という答えが増え、児童の学習意欲の高まりが見られました。身近な地域で起きている事象を主体的に知ること、社会の仕組みや問題点を具体的に理解することにつながったと考えられます。 児童・生徒が必要とする確かな情報を提供することで、主体的な探究学習能力、思考力、問題解決能力、読解力の育成に寄与します。	web-ad@373news.com	099-813-5061
3月28日	株式会社With The World			メインサービス	探究的な学びの高度化	もっとおもしろく！もっと手軽な！国際交流授業「セカコラ」	国内の小・中・高校から大学までと海外の学校を同世代同士オンラインでつなぎ、探究型国際交流授業や社会課題について議論するアクティブラーニング授業等、「主体的・対話的で深い学び」を促進する授業の企画・運営。世界67か国367校の連携校を持ち、日本では今まで486校で実施。 営業部（5名）、教育部（5名）による連携で丁寧なサポートで、日本の学校や教育団体のニーズを受け、授業の目的や回数、頻度、進行スケジュール等の調整が可能。国際交流授業のために必要なワークシートの作成や補助教材として活用ができる「英語フレーズ集」や「ZOOMの活用マニュアル」を提供する。 国際交流授業にあたり、多くの日本人児童・生徒・学生が抱える傾向にある英語コミュニケーションへの不安を軽減するため、弊社言語サポートスタッフがオンラインでサポートを行い、参加者の言語レベル・学習状況に合わせて学びを深める補助にあたる。 年度内に、「国際交流授業2回」または「ICTの活用」に集まれるためのオリエンテーション1回・国際交流授業1回」のいずれか合計2回のオンラインセッションを実施し、各学校・教育団体の目的に即した授業の企画・運営をする。国際交流授業に参加した学校や教育団体を毎年2月に開催される「世界合同アプレゼンテーション大会」に招待し、世界各国から集う同世代と学び合う機会を提供する。	info@withtheworld.co	076-600-2294